夕刊
滿洲日報
八月十九日

條約精査の雲行

對政府質問順序と各要項の分科委員
きのふ精査委員會

【東京十九日發電通】十八日の第一回樞府精査委員會においては旣報の如く主として質問の順序分擔參考として提出を要求すべき書類等について打合せを爲したが過日來問題となつてゐた奉答文についてはその性質上强ひて提出を要求する必要はない、その內容實質について詳細政府より說明を受くれば良い、然しこれは政府の說明を聞いた上で何れとも決定すべきものであるから今日何も本問題に對する態度を決定する要はないといふに一致した、即ち奉答文問題は審議の進行に伴れ再燃するかも知れぬが當分影をひそめる事になつた譯である、而して委員會にて質問すべき順序は大體左の如くである

一、憲法第十二條の統帥權問題は事將來にも關係を有するを以てこの際政府の所信を充分質すこと
一、日米妥協案を承認するに至つた理由
一、條約兵力量を以て果して國防を完全ならしむるを得るや若し不能なりとせばこれを知りながら財部全權のこれに同意したる理由
一、その缺陷を補充し得とせば補充計畫の內容は如何なるものなりや
一、軍縮剩餘金の額及びその使途如何

而して二十三日午後一時より開會される委員會においては首相、外相、海相よりそれぞれ詳細な說明がある筈であるから右の說明に依り十八日決定せる右の質問事項も或は一部分不要となるやも知れぬとの事である、又質問の重複を避くる爲め分科委員を大體決めて置くこととし兵力量、統帥權、國防計畫等については主として金子、河合、久保田、財政計畫については荒井、田、水町の諸委員がこれを爲すこととなつた、右の如く議事進行の打合せ出來た結果政府の說明にして甚だしく委員の不滿を買ふ事さへなくば大體一、二回で精査委員會は終了するものと見られてゐる

專門的に研究の上
深刻に政府を追及
政府けふ對策を協議

【東京特電十九日發】十八日の樞府審査委員會における空氣に鑑みるときは樞府の對政府感情は必ずしも

樂觀を許 さぬものがあるとして政府側は相當警戒的態度に出てゐるやうである、即ち十八日の審査委員會では各委員會で質問の分擔を定め各委員は軍事參議會奉答文問題、國防問題、統帥權問題、軍縮剩餘金問題等でそれぞれ專門的研究をとげたうへ一糸亂れず政府側に質問を發しその答辯によつては最後に伊東委員長から政府に手痛い質問を浴する手筈を定めたものゝ如くであるが委員中には金子顧問官、河合顧問官らの如く奉答文問題、統帥權問題に關して

相當强硬 なる意見を持つてゐる者が多いからこれらの人はその專門的意見と經驗に基づき深刻に追及して來れば政府も相當答辯に苦しむ場合が生じて來るであらう、殊に十八日樞府から政府に通知して來た書面によれば二十三日の審査委員會では濱口首相、幣原外相、財部海相以外はその說明委員に對しても出席を忌避し三相に向つて質問を集中する計畫をたてゝゐるやうだが樞府が例を破つて今回特に說明をはらしめないのは或は何か

魂膽に基 づいてゐるものと見なければならない、かりに樞府側のいふ如く二十三日の委員會では相互に胸襟を開いて懇談するとしても同日は井上藏相の出席を求めてゐないから軍縮剩餘金問題については改めて藏相の出席を要求し財政方面に堪能な顧問官より政府の見込みを質すであらうから關係閣僚に對する質問は意想外に永びくものと見なければならぬ、しかのみならず審査委員會を一週間後の二十三日迄もちのばされたことは政府にとつて意外であつて先月二十四日條約が御諮詢されてから

滿一ケ月 後に初めてその審議が開始されるわけになり今後若しこの調子で審議されるとすれば批准を急ぐ政府として失望に堪へぬと見做してゐるがこの模樣から推せば今後樞府が政府に對して如何なる態度に出づるやも測り難いものがあるので政府として極力その形勢に注意し樞府側の出樣を警戒し十九日の閣議散會後關係六相居殘つて意見を交換することになつたが、樞府の態度が如何に强硬であり奉答文その他で政府に如何なる要求をなすことがあつても政府は

既定方針 は絶對に變へさぬ方針で飽迄强硬な態度をもつて進む筈であると

濱口首相箱根に宇垣陸相を訪問

濱口首相は十七日午前八時三十六分藤澤驛發箱根強羅温泉諸戶別莊に病氣療養中の宇垣陸相を訪ひ、ロンドン海軍條約御諮詢奏請の顛末並に樞府審査委員會にのぞむ政府の態度陸軍政務次官後任問題に就て報告諒解を求めた以外軍政改革等の促進を懇請したと【寫眞は強羅の諸戶別莊にて一時間餘に亙る重要會見を終つて庭園散步中の濱口首相と宇垣陸相】

奉答文問題の態度
實質の說明なれば充分

【東京十九日發電通】十八日の樞府精査委員會にては一大暗礁視されてゐた奉答文問題が內容實質につき說明を受ければ良いと極めて穩當な處に落ちついた事は委員會が最初より正面衝突するかも知れぬとの觀測の裏を掻いたものである、委員會の空氣を見るに委員多數の意向は同條約を大局より見てその趣旨に贊成して居り殊に十八日の打合せの基礎となれる伊東伯の腹案においても奉答文について伊東伯はこれが提出を强要する必要はあるまいと說明した程であるから統帥權問題、兵力量問題、財部海相の二重人格等についても痛烈な質問が出づるとも國防計畫、剩餘金と國民負擔輕減等について甚だしく不可解なる政府の答辯なき以上委員會の空氣はさして惡化する懸念はないやうである、只委員中には世界平和保持の上に軍縮條約は歡迎するが比率の割合さへなくば不戰條約で事足るではないかとの意見を有してゐる者も有るので不戰條約の精神と軍縮條約の精神とについても質問が行はるゝものと觀られる

次の委員會には三相が出席
胸襟を開き意見交換

【東京十九日發電通】十八日の精査委員會において第二回委員會の日取決定せるを以て同日午後六時樞府事務局より內閣に向けその旨通牒すると共に當日首相、外相、海相の三大臣の出席を求める旨通告した、從來の慣例によれば右通告と共に事務的の說明に當る關係官吏即ち法制局長官、內閣書記官長その他の關係官の出席を交へなしと附記されるのであるが十八日の通告には此の慣例に依る附記がないので政府側では多大の不安を感じ右の解決につき樞府側に照會を發した

事務官の出席拒絕

【東京十九日發電通】二十三日第二回樞府委員會開會通告文中濱口首相以下三大臣の出席を要求し關係官吏の出席につき付記してないが政府側では樞府における御諮詢案審査に關する規則の中には關係官吏は政府委員として出席する事を得といふ條項があるので假令附記なくとも出席する事は差支なしと解釋せるも念のため樞府側の意嚮を照會した結果二十三日の委員會においては本問題に關し諸種の重要點につき樞府と政府の意見になほ疏通せぬものあるにつき當日は事務官の說明を爲せずとの事で關係閣僚と精査委員だけ集合し胸襟を開いて意見を交換する事となつた

財政上拒否は不可能

【東京十九日發電通】某樞府精査委員語る 十八日の精査委員會は議事進行の下打合せで、大體の質問事項を整理して重複を避ける爲めそれぞれ委員の特徴に從つて擔當を定めただけである、二十三日の委員會で政府の說明を聞いた上豫定の方針に從つて質疑する事になるが質問の重點は何といつても兵力量の問題と補充計畫及びこれが費用と國家財政との關係であるこれ等個々の問題についてはそれぞれ相當手嚴しい質問が出るかも知れぬが條約案そのものを拒否するといふ事は國際平和と國家財政の現狀から見て出來る事ではない奉答文の提示問題が政治的に重大な結果を來すだらうと考へてゐる者もあるやうだがかゝる問題を政爭の具に供すべきものではない奉答文の內容實質さへ明かになれば案文全體を出すとか出さぬとか言ふ形式上の事は强ひて問ふ必要はない

精査委員の年齡
平均七十二歲餘
八十四歲の久保田男最年長
雲行を睨む政府側

【東京特電十九日發】政界の空は晴れか、曇りか、この一角、樞府の上あたりにはムクムクしげな入道雲が浮んでゐる ソレ恐ろしい颱風來!と來るかどうか兎に角問題のロンドン軍縮條約に對する樞府の審査委員會は萬天下の注視のもとに開かれた、生憎かい、氣味惡い、ジメジメした風が吹いて來てさぞ永田町あたりの人々を陰鬱ならしめてゐることであらう。

◆…ナアに條約は必らず成立する、好結果の判つてゐる芝居だ、少しもビクビクすることはない、と强がつてはゐるものゝ政府要路の人たちが如何にその雲行を氣にしてゐるか想像に餘るものがある、現にこんな話がある、最近の閣議の席上財部海相が、樞府でまた何うしても一汗かゝねばなるまい、とコボすと、傍らで聞いてゐた阿部陸相代理が、一汗位で濟めばいゝが二汗も三汗もかいて、しまひには出る汗が無くなりはしないかとひやかし、海相は思はず苦笑した。

◆…伊東伯や金子子がその辛辣な舌鋒を向ける相手は寧ろ濱口首相を初めとして、幣原外相や財部海相であるがその內首相と外相は嘗て若槻內閣時代財界救濟案で苦められた經驗があるだけに大體やり口も判つてゐる、鋭い質問にも相當用意はあらうといふものだ、其處へ行くと財部海相は樞府の論議に初めて登院するだけに勝手は判らず殊にこれまでの經緯からして風當りも大分ひどかろうといふので何にかにつけ心配してゐるのは事實らしい。

◆…然し世の中のことはよくしたもので一方にそんな氣味惡さが感ぜられるかと思へば他の一方ではまた案外政府をして安心せしむる材料もないではない、現に當の審査委員の內でも金子子の如きは軍縮の際は○○へんぬとか、會生論の仲間入はしないよとか政府を安心せしむるやうなことをいつてゐるし、また田男は小事に拘泥せず大局に目を注ぐと大きく出てこれまた政府筋をホッとせしめてゐる、そこで流石神經質の政府のお歷々も、一體樞府は晴か、曇か、果た暴風か、と迷ひ、氣象臺の天氣豫報以上に見當をつけ兼てゐるのが今の實情だ。

◆…處でその政府を一喜一憂せしめてゐる樞府の審査委員たちについて或物好きが年齡調べをしたところに依ると一番長者は八十四歲の久保田男、最年少者は六十四歲の黑田侯、委員九名の平均年齡は將に七十二歲九ケ月だが、これに倉富議長の七十八歲と平沼副議長の六十四歲を加へて見ると平均年齡稍低下して七十二歲五ケ月餘何れにしてもこんなお爺さん達に威張られるんだから日本も情ない(寫眞は瘤を治療中の伊東委員長)

減稅が第一義的
軍縮剩餘の使途

【東京十九日發電通】大藏省では十八日午後藏相官邸において井上藏相、小川、河田兩次官以下關係局課長參集省議を開催ロンドン條約樞府精査委員會における說明並に答辯材料につき協議を行つた結果ロンドン會議の二大目標が世界平和と國民負擔の輕減に在つた以上剩餘財源の使途は減稅第一主義に在るとの財政當局としての主張をなすといふことに意見の一致を見て散會した

結局は可決
金子委員語る

【東京十九日發電通】十八日の第一回委員會後金子顧問官語る 今日の會議の內容は一切話されぬ事になつてゐるから何事も申上げる譯に行かぬ、樞府の政府に對する惡行は心配する程の事もあるまい、政友會の方ではこの問題で政府を倒さうと大分暗中飛躍をしてゐるやうであるが僕達はさういふお手先には使はれない、大體からいつて條約文には色々と文句も付くであらうが結局可決されると思ふ

市役所の臨時出納檢査

大連市役所では十九日午前九時から議員控室において參事會員金井、仙波兩氏立ち會ひ臨時出納檢査を行つた

戰局の中心は再び隴海線方面に移る
四十萬の大軍對峙中

【北平十八日發電通】津浦線方面の戰局一段落となり戰局の中心は隴海線に移つたがその勝敗如何は現時局を決定的ならしめるを以て南北兩軍共に死力を盡して眞に乾坤一擲の勝敗を決せんとしてゐる南軍は濟南方面より既に第一第二師を移動せしめ南京よりも教導師の殘留部隊を增派するあり、隴海線を中心に左右兩翼に亙る兩軍の全兵力は四十萬に達すべく未曾有の大戰は方に開始されんとしてゐる

南軍黃河を渡り德州も危し
こゝ數日の戰局重大

【北平十八日發電通】濟南に入城せる南京軍の一部は昨夜黃河を渡り北進を開始せりとの報當地に來り北方側は大狼狽してゐる、河南軍の大軍北上せば德州の守り支へ難き事明かで北方時局に一大變化を生ずべく茲數日間の南軍の進出振りが各方面より深甚の注意が拂はれてゐる

渡河した南軍

【上海十八日發電通】濟南來電に依れば中央軍六十師の一部は十七日夜より黃河を渡り北進を開始した大部隊引續き北進の模樣で時局漸く重大化する形勢に在る

鐵橋を爆破
京津線遂に不通

【天津十八日發電通】天津北倉間の京津鐵道第二十五號鐵橋は今朝十時四分爆破され京津間鐵路不通となつた、南方便衣隊の仕業と見られてゐる

北方政府組織焦慮
人心動搖を虞れ

【北平十八日發電通】汪精衞氏等協議の結果北方側はこの際速かに政府を樹立して士氣を鼓舞すべしといふに意見一致し右決定に基き閻錫山氏代表賈景德氏は孫傳芳氏と會見のため今朝出發天津に赴いた、會見の結果に依り賈景德氏は即時北戴河へ行き張學良氏に對し政府樹立につき諒解を求むるはずである、北方が俄に政府問題につき積極的となつたことは軍事形勢の重大なる變化を虞れ人心動搖を避けんとするに在りて戰局に對する一抹の不安は蔽ふべくもあらず

京津攪亂の陰謀發覺

【上海十八日發電通】北平來電に依れば北平支那官憲は一兩日前市內にて共產黨員を逮捕した結果ソウェートロシヤの重大なる陰謀を探知したので列國側とも謀り嚴重警戒協議中である、共產黨は山西軍の旗色惡きを見て京津攪亂を企圖して居り列國側でも警戒に努めてゐる

滿洲産業の調査と關東州移民補助費
拓務省の新規事業

【東京十九日發電通】拓務省は六年度豫算に關する新規要求費は十八日までに出來上り松田拓相の歸京を待つて省議を開き決定する筈であるが大體左の如くである【單位千圓】

一、拓務審議會新設費 五〇
一、樺太移民收容所の事業擴張並に新營費 八〇
一、海外駐在委員設置費 八〇
一、滿洲産業並びに移民狀況調査費 四〇
一、熱帶産業調査所設置費 一、三〇〇
一、水產指導獎勵費 三六
一、拓殖工業獎勵費 二〇〇
一、拓殖金融狀況調査費
一、遠洋漁業助成費 一七
一、萬國植民博覽會參加補助費 五
一、拓務協會設立補助費 五〇
一、移植民渡航獎勵費增額 一六〇
一、關東廳樺太移民渡航補助費 八〇〇 三五
一、ブラジル金融中央機關設定補助 三〇
合計 二、八七二

孫傳芳氏學良氏訪問

【天津十八日發電通】孫傳芳氏は十八日午後一時四十分大阪商船華南丸で大連より着津し直に英租界の自邸に入つて語る 今度は暑中見舞のため張學良氏を訪問するのみで他に使命など帶びて居ない、予が北方政局に參加するといふことなどは全く嘘だ學良氏もピンピンしてゐる 予は十九日北戴河に赴き數日滯在する豫定である

學堂教員の加俸決定

關東廳では普通學堂教員にして滿五年以上勤續し成績佳良なる者に對しては相當優遇する意味を以つて本年度中俸給の加給を爲す事としこれに要する經費は關東廳地方費中より各會へ補助する事にした加給額は昭和五年四月現在にて勤續滿五年以上に達する者年額金十二圓、滿十年以上に達する者同十八圓とし七月、三月の二回に分ち半額宛支給し勤續年數は月を以つて計算するものでこれに該當するもの大連民政署管內で十二名、畢竟現に支給されてゐる俸給が銀制度になつてゐる爲め銀暴落の狀勢に鑑み斯かる優遇法が講ぜられた譯である

人事

▲齋藤靈誠氏(實業家) 十九日下り旅客機にて大阪より來連
▲グリンテイ氏(米人) 同上り旅客機にて福岡まで
▲保々隆矣氏(前滿鐵地方部長) 來る廿三日奉天へ赴き廿五日歸連廿八日うらる丸にて內地へ引揚げ、東京市外世田ケ谷代田砂利場六五二(小田原急行中原驛下車)に卜居の豫定
▲寺尾寛二氏(九大教授) 一ケ月の豫定で滿鮮視察各地で化學工業に關する講演をなしたが十九日出帆香港丸にて內地へ
▲近重道澄氏(帝大教授) 同上
▲加藤芳雄氏(工專教授) 同上
▲高橋仁一氏(滿電常務) 同上
▲鳥取高農一行十一名 同上
▲大汽長春丸受取船員四十五名同上
▲神田純一氏(大連民政署長) 十九日大旅往復

大觀小觀

今頃になつてまだ大局より戰縮條約に贊成だなんて流石に氣の永いお老人ではある。
◇
精査委員に緘口令、物言へば唇寒し秋の風と宗匠じみて來る。
◇
折角の八千萬圓の農村融資、ネキシに終らぬやう。
◇
滿蒙宣傳映畫を金のなる木のサンプルと間違へた靑雲の志、鐵を食つては生きられぬ。
◇
惡魔主義者の谷崎潤一郎氏が「愛すればこそ」を地で行く。
◇
また數へ唄が一つ增へるなんて笑つてすまぬエログロの亂婚時代

天氣豫報

廿日(北西の風)晴一時曇

各地溫度

	十一時	昨日最高
大連	二六、八	三〇、八
旅順	二八、〇	三〇、五
營口	二五、二	二九、二
奉天	二〇、五	二九、九
長春	一九、二	二七、四

干潮 午前六時四十三分 午後六時二十分
滿潮 午後零時五十五分

秋風にはらむ

けさ濱町海岸で

診察料や藥價を一割四分方値下げ
處方箋料は反對に値上
大連醫師會が九月一日から

大連醫師會では既報の如く十八日午後八時から市内奧町七七番地醫師會事務所に臨時總會を開いて診察料並に藥價の値下げその他一項の協議を遂げたが、お醫者さんの生活戰線に異狀ある問題だけに種々議論された結果

診察料一圓を五十錢以上▲内服藥一日分三十錢を二十五錢以上▲外用藥一劑三十錢を二十五錢以上

に値下げするに滿場一致で可決し反對に**處方箋料は從來一圓であつたのが二圓に値上げ**するに決定九月一日から實施する事となつた、更に今回新らたに規定料金のうちに加へられたものは

貫價藥一日分三十錢以上▲靜脈注射料一圓五十錢以上▲洗滌に關する診察書三圓以上

而して値下げ率は僅か一割四分程度で頓服藥、皮下注射料、處置料診斷書料、檢案料、保險に關する死亡診斷書料、鑑定料、入院料等は舊料金のまゝで値下げされてゐない、なほ同總會に於て最近接骨業者や藥劑師が往々醫師類似の行爲を行ひつゝあるので關東廳當局にこれが取締方を陳情することを申合せ十二時閉會した、辻醫師會長は語る

大連の醫藥料は各植民地と比較して決して高くない、大連醫院聖愛病院、赤十字等は開業醫と比べて幾分安いがこれ等はそれぐ\バックがあつて相當の補助を受けてゐるから當然だといへる、今回は値下げの範圍は極めて狹いがこれより値下げの餘地はない

溜り場のない日本の帆船
大連帆船主同盟會から滿鐵へ繫留地の指定嘆願

西部埠頭の發展に伴ひ日本型帆船の繫留地が無くなり困り拔いた大連帆船主同盟會では十九日會長矢野太三郎氏、副會長古中藤五郎ほか一同連署をもつて滿鐵側に大要左の如き意味の嘆願書を提出、一方水上署保安係の意嚮をも確むるところがあつた、即ち

大連港の石材土砂等の運搬に從事する日本帆船は現在百十餘隻あり(内四十隻は福昌公司所有、殘餘も同公司と雇傭關係にある)滿鐵附帶事業の發展と共に逐年增加の趨勢にあり、同帆船は結氷期或は休業中は今まで繫留地を西部防波堤內濱町西埠頭一帶に求めてゐたが埋立工事、陸軍棧橋の移轉等により滿鐵では滿鐵小蒸汽を專門に西部防波堤內と定めたので遂に帆船は行きどころが無くなり他船に比較して船體の弱い帆船としては甚だ迷惑な事であるとこの際適當な繫留地を指定されたいといふのである

行方不明の安利號ヒヨツコリ歸る
散々南軍に使はれて
傭船料を貰つて矢鱈に感心

政記公司所有安利號は六日初航南京政府の手に徴發されたまゝ杳として行方不明で、同公司初め憂慮のうちに閉ざされてゐたが十九日早朝ヒヨツコリ姿を大連に見せた「船員の語るところによると同船は六月五日廣東において蔣介石軍の徴發をうけ一日三百元の傭船料で殆ど**強制的**に中央軍六十師、六十一師の兵約二萬人並びに軍器、食糧、軍馬を廣東より汕頭に三航海、厦門に三航海、南京に二航海運行を命ぜられた、何分逃げ樣と思つても相手が惡いのでどうすることも出來ず他の數隻の徴發汽船と共に色々強ひられたのであるが、この七日南京でやつと解禁され生命拾ひをした心持で上海青島を經由歸つて來たものである、感心なのは約束の傭船料は拂つてくれた事だとニコ〲

北氷洋に新陸地
勞農探檢隊が發見

【モスクワ十八日發電通】北極探檢の勞農碎氷船セドフ號がノヴアヤ・ゼムリア島北方に新陸地を發見したが、新陸地は縱二十キロ、橫十キロで探檢隊のリーダーヴイエゼ教授の名を取つてヴイエゼ島と名附けた、なほ教授は可なり前から氣象學上から觀察して新島の位置に新陸地のあるといふ意見を持つてゐた

早大劍道部
あす海路着連

滿鐵運動會の招聘に應じ來連することになつてゐた早稻田大學劍道部は二十日入港のばいかる丸で着連するが、一行は齋村五郎範士(皇宮警察、警視廳教師)市毛正平助教授(常陸山舍弟)に引率された玉利五段以下二十六名である、なほ一行とともに來連の筈であつた高野佐三郎範士は都合に依り來連不可能となり、ひいては計畫されてゐた同範士の劍道講習會も中止されることになつた

撫順荒しの三人組捕ふ
大格鬪の末

【撫順特電十九日發】十八日午後八時撫順署警戒員及び司法係は萬達屋に於て拳銃二挺を所持せる三名の兇賊を發見し、大格鬪の末逮捕した、取調べの結果これら三名の賊は同日管外花勝坑に於て汁強盜を働いたもので、此強盜團は一味七、八名を以て本年六月組織し撫順一帶に亘つて暴威を逞しうし最近では去る六月廿六日萬達屋華工街三十三號雜貨商劉元恩方に侵入し強盜未遂にて逃走した事實も發覺したが、逮捕された犯人中、李鳳來(三五)は昨年十二月五日撫順炭礦龍鳳坑華工宿舍において苦力溫玉堂(三七)と喧嘩した揚句殴し持つたブローニングを以つて同人を射殺逃走し強盜團に加入したものである、撫順署では餘罪多きものと睨み嚴重取調中である

谷崎潤一郎氏の夫人佐藤春夫氏と結婚
久しき戀愛葛藤の苦みから逃れ谷崎氏は淋しい旅へ

【東京十九日發電通】文壇の大家谷崎潤一郎(四五)及び同夫人千代子(三五)佐藤春夫(三九)の三氏は十八日連名を以て谷崎千代子夫人は佐藤春夫氏と結婚し、谷崎氏の長女アユ子(一五)さんは千代子夫人に連れられて佐藤家の人となるべき旨の

聲明書

を親き友人、知己に送り文壇は勿論各方面に異常なセンセイションを捲き起してゐる、谷崎夫人千代子さんと佐藤氏とは久しい以前から戀愛關係があり谷崎氏もこれにつき苦み續けて來たが去る六月末、佐藤氏が阪急沿線岡本に谷崎氏を訪ね意中を明かした事から話が進み、谷崎氏は千代子夫人を離別し夫人は改めて佐藤氏と結婚する事となつたもので、アユ子さんは母について佐藤氏の下に行き近く新夫婦は佐藤氏郷に歸り谷崎氏は旅に出る事となつた、なほ谷崎氏は本問題に就て語る

十六年間連れ添つた妻です、妻としての缺點はないが僕がこんな性格だから

性格的

に合はぬところもありました、六、七年前からゴシップの口の端に上つたこともあつたが其の後は忘れてゐた樣で、今度は佐藤君から話があつたので千代の話も聞いたうへ佐藤君の氣心も知つてゐるから子供と共に行つて貰ふことにしました、勿論双方の交際は從前の通りで僕は當分旅に出ます

なほ千代子さんは元前橋で鳴らした名妓であつた【寫眞は佐藤春夫氏=上=と谷崎潤一郎氏】

鷄が因で人妻自殺

市内永安街一二二番地朝日小學校小使宜溫の妻宋孫氏(三〇)は、十八日午後十一時半ごろ嚥藥リゾールを多量に嚥下し苦悶中を夫が發見し市内萬歳街二六二天心病院に收容したが間もなく絶命した、原因は同夜鷄のことで爭論したのでその腹いせに自殺を遂つたものである

朝日校チーム無事けさ入京す
必勝の意氣に燃ゆ

【東京特電十九日發】全國少年野球大會出場の滿洲代表大連朝日小學校チームは旅路恙なく十九日朝入京したが驛頭には滿鐵東京支社少年野球聯盟本部、滿日支社その他多くの滿洲關係者出迎へ盛んであつた、遠來の選手一同は旅の勞れもなく必勝の意氣に燃えて試合當日を待ち構へてゐる

社交ダンス倶樂部の願書にべなく却下
大連署が營利を目的とすると

豫て浪速町、磐城町邊の商店主等が計畫してゐた大連社交ダンス倶樂部設置問題は最近漸く具體化し資本金一萬五千圓で會員組織とし發起人岩崎義太郎外二十餘名連署の下に十九日午前九時大連署保安係へ願書を提出したが、大連署では案の内容は會員組織となつてゐるが實質は營利を目的とするものであるとなし、關東廳の意嚮に基き、詮議相成り難しとその場で願書を却下して終つた、これを以つて邦人經營のダンスホールは斷然出現不可能なることが立證された譯である、右に就き原田保安主任は語る

邦人のダンスホールを全然許可せぬ方針では決してない、内容の如何によつては充分詮議の餘地はある

インテリ三名が大連に密航
不景氣に職を失ひ流れ流れて
仁川から共同丸で

失業苦、何處に行つても食へない悲哀、多難の人生行路から彈き出された密航のインテリ三名が蒼白い顏をして十九日仁川より入港の第卅六共同丸で來連したが同人等は密航途中に船員に發見され入港と共に當地水上署に突き出された、右は原籍東京市小石川區生れ伊藤光雄(三二)同下谷區生れ松田三十三(四〇)愛知縣羽栗村生れ大饗庄吉(三〇)といひ何れも中等以上の教育をうけたものである、伊藤は明大に一年籍を置いた事あり、松田は青雲の志に燃えてアメリカに渡り一旗あげた事もあるといふが、打寄する不景氣の潮流に祟られ何れも職を失ひ一ケ月程前それぐ\内地より朝鮮に渡り仁川で

顏見知

りになつたもので「大連の不景氣はまだそんなでもない」と云ふ言葉にそゝのかされ惡いと知りつゝ密航を企てたものであると涙すら流して係官に語つてゐた、なほ伊藤は日本人なる事を恥ぢ常に李昌光と鮮人名を使つてゐる、しかして何れも料理人として相當の腕があると

艀船業者がせつない願ひ出

十九日柳樹屯居住艀船業者初日仁ほか廿八名は連署をもつて水上署あて左の意味の嘆願をなすところあつた、即ち同艀船業はめいく大正二年以來從事してゐるものであるが、從來商取引の關係で荷主及び取引關係者が乘船しロシア町海岸入港の際しばく營業規則違反の理由で說論處罰を受けてゐたが、これでは商取引上不便が甚だしいから何等か辨法を設けられたいと云ふのであつて、水上署でもこの主旨を諒として取引上必要なものはその限りでないと云ふ事となつた

内妻への未練から殺人未遂

十八日午後六時三十分逢坂町派出所へ「殺されるから助けてくれ」と救ひを求めた鮮人婦人があつた係官が取調べると同人は逢坂町二十番地飲食店花屋の營業者李桂順で數日前夫婦別れをした内縁の夫明七星(三七)が釜山にゐる本妻の不義を怒つて殺害し自分も自殺の決心を抱き十八日午後五時大成丸に乘船赴釜せんと埠頭まで來たが、内妻李に未練が殘り赴釜を見合せ、自宅に戻つたところ、李は手嚴しく男を振つたのに逆上、懐中せる双渡七寸を振り廻し殺害せんとしたこと判明、明七星は殺人未遂で大連署に檢擧された

諏訪蠶糸平安を破る
准決勝にて

【大阪十九日發電通】全國中等學校野球爭霸戰准決勝の諏訪蠶絲對平安中學は三對零にて諏訪蠶絲勝つ、閉戰零時四十分、バッテリー諏訪蠶糸(中村(三)、伊藤)平安中學(伊藤(兄)中川)

回數	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
諏訪	0	0	0	1	0	0	0	0	2	3
平安	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

旅順野砲兵聯隊創立記念式

旅順野砲兵二十二聯隊では來る卅一日が同聯隊第廿六回創立記念日に相當するので同日午前八時から記念式を擧行し式後競技及び餘興等を行ふ筈

中學生を裝つた海水浴場あらし
自動車に潜伏中を小崗子署刑事に捕はる

福岡生れ當時住所不定森山安喜(一九)は大阪生れの前科一犯松下保(二〇)と共謀し、去る十一日星ケ浦海岸において海水浴中の大連第二中學校某生徒の正服正帽を竊取し、森山はそれを着用して二中生徒を裝ひ星ケ浦海岸脱衣場その他各方面の海水浴場を荒し廻つてゐるのを小崗子署の立石刑事が探知し、十八日早朝市内平和街元ヤマトタクシー車庫内自動車中に潜伏中の兩名を逮捕したが、現在までに判明の被害者は常盤橋エイワンバー内の露人デューニラ・ケニー(盜品現金化粧道具在中のハンドバック)外四名であるが、餘罪尚多數ある見込みで引續き取調中

啞に化けて石鹸行商

十八日午前九時ごろ市内仲町一五五番地で「本人は千葉縣生れの渡邊留吉(三七)と稱し幼少のころより啞者になり云々」と書いた同情を求める書きつけを持つて石鹸の行商をしてゐる男を沙河口署員が發見、本署に引致したが同人は書面其他より見て朝鮮人らしく啞者も僞ではないかと目下取調中

借家人同盟座談會

漸くその基礎を固めて來た大連借家人同盟では本十九日午後七時から同盟主催の座談會を敷島町青年會館で開くが一般參加隨意になつて參加されたいと、出席無料

侠艶一代男 (30)

米田華紅作　伊藤幾久造畫

おさしみお兼（一）

淺草奧山の眞晝の賑はひは、兩國廣小路に劣らぬ位で、掛小屋の天芝居、葦簾張の大道講釋、香具師でろれん左衛門、源水の獨樂廻し、それつけやれつけの怪しい見世物から影繪、猿芝居、南蠻渡りの大蛇から一寸法師、水藝吹き寄せ魔術など、軒並に紅や紫の幟を大空にはためかせ、浮き立つ囃子の三味太鼓で、客を呼んで居つた。

觀音堂裏手から瓢簞池の畔へかけて、際物師や露店商人たち、聲を枯して客足を止めてゐたが、それも辨天山の暮六つの鐘が全山に響き渡る頃、ばた〳〵と店を終ひ晝間のごつた返す參詣客もどこへ散るのか？自然とまばらになつて行く。

水茶屋の掛簾、紅い毛氈が夕暗の底に淋しく取り殘されて、粋な前垂かけの姐さんたちが跡片づけに忙しい樣子を見せて、立ち働いてゐると、池に面した萬盛庵のならび揚弓場から、今の花屋敷のある邊り、かけと云はれる矢場の掛け行燈に灯が入つて、四五十軒からある矢場女の世界と變るのだ。

錦繪の一枚繪、繪双紙屋の店頭にへ山を築く評判な看板娘などもあつて、不良青年のやうな若衆や好色な隱居、若旦那さてはいなせな町火消の鳶や後家人、時折は侍の忍び姿が見えた。

淋い半腰障、往來から見通しの入口際の小座敷、羽田稲荷を祀つた神棚に燈明の灯も明るく、磨込んだ欅の長火鉢によりかゝるやうにして、贅亭の看板女、おさしみお兼が長煙管から白い煙を吐いて酒を行く嫖客を見遁すまいと見張つて居つた。

奧に小座敷が三つか四つはあるらしく、揚弓場の土間に細長く奧深く、雪洞の灯に金的や白い的が光つて見える。

矢返しの小女と云つても十七八の垢ぬけした娘たちが結綵返し、華美な模樣の着物をきて甲斐々々しく、土間で二人程、大弓をひいて居る近所の若衆と見える男が射つた、的前に散つて居る矢を拾つてゐた。

若衆は、半弓に矢を番へ、滿月と引絞つては、互に的を覘つては放つた。その間偸むやうな身迅さで、矢返女は四つ這ひに這ひながら、兩足の指と膝頭で巧に矢を避けながら外れて落ちたのを拾つた

雪洞の灯の下、四つ這ひに這ふ娘の蹴出しが紅くチラ〳〵と艶に眺められる。

若衆二人は、どうも的を射るのが目的でなく、いつもの惡戯氣から落ちたのや外れ矢を拾ふ矢返し女の尻を射當てやうと覘つてゐるらしかつた。

女たちもきやッ〳〵と騷ぎ廻りながら覘ひをつけた矢を外して、騷ぎ廻つてゐる。

二人が矢籠を載せたモン臺に右勝手に並んで、女の尻ばかり射當てやうと覘つてゐた。そしていつも外れて許りゐるのだ。

「まア哥さんがた、どうなさつたんでござんすよ。オホ……金的は眞ん中にござんすのに！私がお相手をさせて頂きましやう」と、長火鉢の側からお兼が愛嬌笑ひ、滴る許りな媚を流して、吾妻下駄を突つかけると矢場の土間、若衆たちと向ひ合ふやうに勝手にモン臺に半弓を構へて引絞つた。

さつと引放して莞爾！白羽の矢が一線に流れて、金的とは思ひの外、逃げ廻つてゐる矢返し女の腰のあたりへぴしつと、跳返つた。

「キア！姐さん！酷いわよ」

「オホ、、、御免なさいよ！お前たちがあんまり巧く逃げ廻るんで、哥さんがたの仇討ちですよ」

「やれ〳〵お兼さんの助太刀で、漸く本望を遂げたわけかい」

若い衆たちも臉を揃へて、笑ひ揚げた。

そこへどか〳〵と三人連の商人風た若者が這入り込んできた。

「まア珍しい！お久し振り……！」

と、お兼がそちらをいそ〳〵と愛想笑ひで迎へる。

「大……大變だぜ。お兼さん……」

と、そのうちの一人が穩かでない顏色で話しかけた。

華麗な天然色のレヴユウの舞臺
トーキーの勝利をほこる「踊る人生」の魅惑

「踊る人生」はブロードウェー近來の當り狂言「バーレスク」の映畫化で、ベンチヤミン、クレイザアが脚色したものである。此の映畫の成功した一原因にはクレイザアの良き才腕にある。有りふれた物語りであるにもかゝはらず、適度の涙と笑ひを含ませ、各所に要領よく用ひられた省略は、簡單な筋を少しもダラさない——その最も良き著るしきものとしては愛しあふ、スキッドとボニーが舞臺にステップを踏みつゝ、愛しさ、嬉しさに陶然たる場面から、次の結婚式場への轉換、等は此の映畫のテンポをどの位流麗ならしめてゐるか判らない。

◆　◆

次にこの映畫の貢獻者は二人の主演者である。就中ハル、スケリーのスキッドは、かつてバーレスクで唄はれた程あつて實に巧である、道化師としてのうまさ、面白さを觀客に滿喫せしめる。パ社が特に彼を舞臺から招いたのは眞にもつともとうなづける。ナンシーカロルは美しく、巧妙で、素晴らしくイットがある。彼女は歌が巧で、踊りが得意だ。其の他コロンビアの大スター、ドロッシー、レヴィアが特別助演してゐる。

◆　◆

此の映畫に於ける最大の興味と魅力と云ふ可きは五卷目のレヴューの場面であらう。それも例のブロードウエーの舞臺のみでなく、其前後に田舍町の三流舞踏團のレヴューを見せてゐるので、本場のを尙一層美しく愉快に印象付けてゐる、其の上此の一卷がトーキーでテクニカラーであるため一層效果をあげてゐる。耳に唄聲と音樂を聽き、目に實景を髣髴せしめるテクニカラーの舞臺面、吾々は將に本格の大レヴユーを見る事を得たのである、發聲映畫の一恩惠である。

◆　◆

發聲映畫であるが、パート、トーキーであるの、物語がシムプルで了解しやすく、唄や、踊りや、音樂が主であるから、發聲部の意味が聽きとれなくても充分に樂しめる愉快な映畫であり、しかも此の映畫程レヴユーの踊り子達を主題とした映畫が群を抜いてゐるものはない。パラマウントが昨秋發表したもの〻内の逸品である（大日活上映）

スズラン座　二の替上演

歌舞伎座にて目下公演中の歌劇スズラン座は愈々廿日より二の替りを上演するが其の主なる曲目は左の如くである由

一、喜歌劇　シイクな水兵　一幕
二、喜歌劇　文化住宅　一幕
三、新作　ボードビル　數種
四、悲歌劇　カルメン　二場
五、新歌舞伎　重の井子別れ　一幕

コロムビア九月新譜演奏會

大興公司主催日本コロムビア蓄音器會社後援で二十日夜大連キリスト教青年會館ホールで九月新譜コロムビアレコード演奏會を催す

沙河口納涼園

本紙聯合販賣店後援の沙河口納涼園では十八日夜より常盤座出張のマキノ作品「松竹梅女三勇士」根岸東一郎主演の「大イコラ行進曲」現代劇「白銀の丘」を上映すると

帝國館の「落第はしたけれど」どうなるのかと言へば矢張り「多學生らしくないネ▲それじや「多木心中」はと聞けば林長二郎が心中しては困惑がひとり減る▲常盤座で近く宣傳マッチを配つて「バンチネロ」熱に火をつける▲チヤプリンの「出世物語」「ロイドの田吾作」發聲版の「つばさ」で大日活も洋劇大衆興行▲興行は先づ浪花節よりはじめよといふモットーが出來さうな程、物凄い浪花節熱で一若改め三代目奈良丸巴若丸等々▲憧がれのスター、ナンシー・キャロルが明日から御目見得

大連　JQAK

八月二十日午後七時半
▲ラヂオ體操
▲英語講座「第十五課」大連商業學校上村又一
▲宗教講座　本願寺布教師田野巖賢
▲マンドリン獨奏（イ）月影（伊藤十五郎作）（ロ）小夜曲（ナデイーヌ作）伊藤十五郎
▲義太夫「增補菅原傳授」（松王下家敷の段）太夫川井作樂、三味線竹本佐太夫
▲職業紹介事項

讀者優待割引券
踊る人生と千丈の紅戀
八月二十日から大日活で
階上五十錢、階下四十錢
後援 滿洲日報社

新雜誌 健康時代 九月號

別册附録 西式強健術と觸手療法 西勝造先生最近の大講演

東京市技師西勝造先生が創始した西式強健術は今や天下を風靡してゐる。その科學に立脚した理論と實際とは熱烈なる大講演となつて最近に發表せられた。その大講演を一册に纏めたものが此附録！健康を欲する者は必ず携へられよ。

‖美麗ポケット型 ‖別册八十ページ

▼西式強健術は病者の福音 農林省參與官山田道兒

▽價三十五錢 附録共 送料參錢五厘

東京京橋銀座西二丁目 實業之日本社（振替東京參貳六番）

一躍！大發展

▼本誌によつて神經衰弱を蹴っ飛ばせ▲
▼本誌によつて肺結核なんか征服せよ▲
▼本誌によつて活動力の源泉を養へ▲
▼本誌によつて凡ゆるものゝ健康を求めよ▲

最近突如社會を驚かしたる二名士の自殺の原因を詳説

二名士の自殺は何を語るか

▼法學博士高根義人氏は何故死を撰んだか（記者）
▼ほてい屋店主西條濤兵衛氏の謎の自殺（記者）
▼斯ういふ人が自殺する（近代人の神經と自殺の流行に就いて語る 醫學博士齋藤玉男）

◎精常式體質改造法（病弱者には暗夜の光明となる精常園長別所先生の秘法）
◎婦人の胸廓美の研究（彫刻家藤井浩祐氏が多年研究になる胸の曲線美を語る）
◎婦人容姿美發揮運動法（努力次第で誰でも完全な姿態が作れます 寫眞入で詳述）

家庭記事

▼病氣がずんずん治る榮養料理（藤田博士・宮園夫人）
▼各方面卅六名士の好きな夏の食物と飲物
▼夏の台所の衛生 ▼室内を凉しくする飾り方

◎音樂家としての聲の健康法（永井郁子）
◎舞台人としての私の健康法（水谷八重子）
◎夏のロケーション秘話（田中絹代）
◎女流水泳選手市口房子さんと健康を語る

病氣に効く温泉巡り（肺病にきく温泉・胃腸病にきく温泉・糖尿病にきく温泉……松川二郎）

◎私が日常實行の健康法（數十名士回答）
◎世界的水泳選手鶴田義行君の心臟（青年は必讀）
◎桁はづれの人間（醫學博士高田義一郎）
◎故人名士の腦の解剖（杉田直樹）

姙娠中の美容（早見君子）・味覺行脚（小松謙次郎・松永東・邦社長）・私の登山（天野博士）・健康茶話・狂美人（櫻田學士）・プールで泳ぐ人の注意・落語香まれた醫者（橘家圓藏）

古今東西 長壽若返り秘話

山田醫學博士が世界各國の強精長壽の秘法を悉く發表

一流博士執筆衛生欄

・腦の惡い人の夏期の注意（醫學博士 齋藤茂吉）
・心臟の惡い人の夏期の注意（醫學博士 服部耕二郎）
・夏お産する人の注意（醫學博士 石崎仲三郎）
・肺患者の心のもち方（醫學博士 佐々木秀一）
・潜伏脚氣の症狀と療法（醫學博士 矢部辰之助）

・愛兒を疫痢より救ふ法（熊谷博士）・乳兒脚氣の豫防と療法（田村博士）・痲疹の豫防と治療法（賀川博士）・日射病の豫防と手當法（福岡博士）・溺水者の救急處置法（長尾博士）・ワキガの治療法（本間博士）・冷水浴冷水摩擦の仕方（小田部博士）・健康と美容をつくる睡眠の仕方（菱刈博士）

笑の爆彈 屁の哲學（高野六郎博士）

難病全快體驗

▼肺病をニンニクで秘密に治した
▼生水を飲んで神經衰弱を治した
▼ハコベの汁で盲腸炎を治した▼妻の一心で愛兒の腹膜炎を全治
▼腎臟炎を「ニハトコ」の皮で全治▼脊髓カリエスを日光浴で全治

家庭用として 優雅と實用向…
紫檀細工
大連伊勢町（吉野町角）
日支公司
電話六七四八番
各種製造販賣

賃貸使用者に告ぐ

賃貸し自動車の取扱者が自動車を購入する場合普通之を以て利益回收を豫想する投資と考へる。此の見地から我社は下表の如きシボレー賃貸車の特色について御留意願ひたいものである。

一・タキシーセダン・タキシータウンカ」
一・旅行用タキシー
二・七人乘り
三・外觀美麗
四・裝飾裝具完備
五・六シリンダー力
六・六シリンダー速力
七・六シリンダーの平滑
八・最低値段
九・燃料及オイルの經濟
十・部分品低廉

これらの特色の一つ一つはシボレータキシーを取扱ふ上に十分有利ならしめ現在の自動車市場に大センセーションを與へるものである。

日本ゼネラルモータース特約販賣店
大連市山縣通三三
遼東自動車公司
電話三六七七番

鑛業に關する總ての御相談に應じます
大連市兒玉町州番地 電話六五四四番
八丁鑛業所

滿日社廣告用電話 四四九一番 三六九五番

婦人畫報 九月号 大增頁

特輯 破婚時代

慶大教授・小說家 小島政二郎 破婚秘話

「小島の養成戀愛」と言ふ新語迄生んだ前夫人みつ子さん「心の青空」に書かれた小林キヨさん等々氏を繞る破婚トピック而て問題は乞分の危險性と興味を今後に殘してゐる

淋しく故國に歸つた 高島愛子破婚の眞因

晴れて甘き破婚生活僅に半年餘、傷心の身を唯一人シベリヤの曠野を淋しく歸つて來たその眞因は？彼女の性的缺陷か？或は又夫の亂行か？此の興味ある眞相を赤裸に公開す

本誌が巴里へ特電を發して眞相を確めた特種記事

藤田畫伯とユキ夫人の破婚

今春歸朝せる世界的天才畫家藤田嗣治氏とパリの花と謳はれる愛妻ユキ夫人との電光石火的な離婚、二人をめぐる破婚悲劇！登場人物は餘りにも意外、巴里にかけるスピード破婚の眞相判明す

家庭の爭鬪を語る座談會

親子夫婦間の爭鬪の原因は？戀愛、物質、性の問題等々これらの眞相を究め家庭の円滿破婚防止の一策となる座談會

出席者 ○神野吾三郎 ○栗島すみ子 ○大森洪太 ○柳原燁子 ○十一谷義三郎 ○久米艶子 ○岡田夢隆 ……千葉龜雄

○破婚時代を何と見るか…………片山哲
○破婚者は如何に慰藉されるか

長篇小說 ○社會小說 早春戀愛史 ○大衆小說 大槻内藏允 ○戀愛小說 戀慕小夜曲 ○探偵小說 黄昏の怪人

定價八十錢 送料・三錢 東京市京橋區・東京四九〇〇 銀座一丁目 東京社 賣切れの際は直接本社へ

世界の尖端流行

寫眞と記事の大特輯

最新歸朝者の語る外國の尖端流行記事と素敵な流行寫眞！居ながらにして世界の流行を見聞出來る獨特の大特輯

◇外國尖端流行寫眞
◇女優尖端流行畫報

○伯林の最新流行…………武岡鶴代
○英米の尖端流行…………ガントレット恒子
○歐洲社交界の流行…………松山芳野里
○流行の根源パリ…………藤谷りん子
○東京趣味の流行…………木原とし子

畫報 ◇代議士令孃 ◇初秋の髮形◇輝く家庭 ◇女流畫家アトリエ巡り

偉い妻を持つ夫の悲哀？ 悲哀があるか？先づ夫自身に聞かん！
○奥英一氏（奥むめを氏夫君） ○池田義信氏（栗島澄子氏夫君）
○松平博氏（松平里子氏夫君） ○山田嘉吉氏（山田わか氏夫君）

★1930年版 滿洲讀本

東亞經濟調査局編 菊版 四〇〇頁 定價金一圓 送料十二錢

一先づ一本を手にして滿蒙を展望せよ

滿洲に關する知識の平易なる說明書として出版された本書は昭和二年版を增補訂正し更に其の後の新事象一切を加へ全く一九三〇年にふさはしくなつた。學校、圖書館、會社、一般家庭に備付けは勿論、滿洲土産としてこの位氣の利いたものはない。更に本書に依て滿洲の正しい現況を故郷の父母、知己等へ知らせることもまた出身學校等へ寄贈して正しい滿洲の姿を普及せしめることも、吾人の爲さねばならぬ最大急務であらう。

內容要目
◆關東州 ◆南滿洲鐵道株式會社 ◆滿洲の主要都市 ◆滿洲の對外關係
◆滿洲の展望 ◆滿洲の支那人 ◆滿洲の日本人 ◆產業界 ◆交通商業及貿易

各地書店にも販賣

發賣所 大連市紀伊町 電話三八〇五 中日文化協會
大連市浪速町 電話五一八八 大阪屋號書店

新刊出來

急告 九月一日開始
トラック 客車 運轉手養成
大連市北大山通十四番地 日華自動車研究所 電話二一〇六一番

最新刊 各國比較會社法論 株式會社及有限責任會社

中央日本法政大學講師 佐々穆先生著 菊版背皮 八二〇頁 定價七圓貳拾錢 送料二十七錢

松本博士序に曰く「我國に於ても何等かの形態に依つて此制度（有限責任會社法）を採用すべしとする主張が有力なる今日にありて最も重要なる參考文獻たるべきは信じて疑はざる所である」と。國際私法學に造詣深く近年各國商法の比較研究に沒頭せられつゝ商工會議所における商事關係法規改正準備會囑託として同會に關係せらるゝ先生が研究の結晶にして其の內容を二編に分ち第一編株式會社、第二編有限責任會社法に付各國現行法と本邦のそれとを對照し之に精細なる比較研究を試みてある。目下商法改正要綱の起草中本書は必ずや裨益する所大なるものがあらう。

最寄書店品切の節は直接本社御註文を乞ふ

◇東京神田今川小路 電話九段五七八 振替東京七八六二七 合資會社 清水書店

神經衰弱に
ユーキリン
鈴木梅太郎博士創製

本品は燐及カルチウムの有機性化合物にして神經衰弱、結核性疾患、姙婦、授乳婦等に適用せらる

粉末、錠劑、膠囊劑あり――說明書進呈

東京室町 三共株式會社
大連市山縣通一九三 三共株式會社出張所 販賣所

最新刊

- 飯塚啓著 日本動物圖鑑 賣價十五圓七十五錢送料六十九錢
- 牧野富太郎著 日本植物圖鑑 賣價十圓五十錢送料五十六錢
- 大山郁夫著 大衆は動く 賣價一圓五十七錢送料八錢
- 入交好脩一郎著 プロレタリア讀本 賣價一圓五十七錢送料八錢
- 白柳秀湖著 親分子分浪人編 賣價七十三錢送料四錢
- 細田民樹著 黄色い窓 賣價一圓七十三錢送料十錢
- 高田保吉著 評論集 作へ餘錄 賣價二圓七十三錢送料十二錢
- 西晋一郎著 實踐哲學概論 賣價二圓三十一錢送料十四錢
- 松本悟朗著 フォードの產業哲學 賣價八十四錢送料四錢
- 森山草平著 世界文學付デカメロン 賣價一圓十錢送料十六錢
- 村田孜郎著 支那の左翼戰線 賣價一圓五十七錢送料八錢
- 池上二郎著 貞操解 眞鍮の貞操 賣價二十六錢送料四錢
- 原田實著 戀愛と結婚 賣價四十二錢送料四錢
- 林逸夫著 昆蟲記 賣價四十二錢送料四錢
- 吉岡鐵兵著 女性讚 賣價一圓五十七錢送料十錢
- 井上哲之助著 世界不景氣と我國民の覺悟 賣價三十一錢送料四錢
- 瀧澤五郎著 船員と銘酒屋 賣價二十六錢送料二錢
- 日笠望著 日鮮關係の史的考察と其研究 賣價二圓十錢送料十四錢

大連市大山通 滿書堂書籍部 電話五五九八番 振替大連一四八三番

最新刊

- 杉本文雄著 滿洲とはどんな處か 賣價一圓五十七錢送料八錢
- 岩崎又吉著 肺病征服記 賣價一圓五十七錢送料八錢
- 洪洋社著 石燈籠集 賣價一圓十五錢送料六錢
- 三省堂編 新鐵道地圖 賣價四十五錢送料四錢
- 速水不染著 貧死のどん底から家毛となるまで 賣價一圓五錢送料十錢
- トロツキイ著 青野季吉譯 自己暴露 賣價一圓八十九錢送料十四錢
- 高崎立身著 子ども史 神代の日本 賣價八十四錢送料六錢
- 西山扇平著 姉と弟 賣價八十四錢送料六錢
- 萩原井泉水著 奥の細道を尋ね 賣價一圓八十九錢送料十錢
- 谷讓次譯 猶太人ジュス 賣價一圓五十七錢送料十二錢
- 和田六衞子著 財界は脈打つ 賣價一圓八十九錢送料十錢
- 小泉鐵著 性的解放時代 賣價一圓二十六錢送料八錢
- 戸田一外著 船醫風景 賣價二圓十錢送料十二錢
- 佐野學著 社會史研究 賣價一圓五十七錢送料十錢
- 今和次郎・吉田著 モデルノロヂオ 賣價三圓九十九錢送料二十錢
- 眞山青果著 戲曲 江藤新平 賣價一圓二十六錢送料八錢
- 駒井卓著 生物學叢話 賣價二圓六十二錢送料十二錢
- 清原ひとし著 一竹さん 賣價一圓五錢送料八錢

大連市浪速町 大阪屋號書店 電話（本店）東京 振替大連

滿日地方版

奉天

視察團のために 戰蹟名所案内所 一切無料で献身的に

在郷軍人會奉天西分會では今回社會奉仕の一端として奉天戰跡名所案内所を設置し一般視察團並に見學團の利便を圖るため案内は勿論車馬の供給旅館その他中食の準備等に至るまで献身的に奉仕し視察團をして奉天の眞髓を理解せしめ且つ經費を節約し得るやう取計らふことになつた從來折角多數の視察團が來奉しても專門の案内者がゐないため視察團に滿足を與へることが出來なかつたが今後は是等視察團のためには大いに惠まれて來た譯である併し視察希望者は人數の多寡に拘らず左記へ申込まれたいと

▲奉天松島町十六番地在郷軍人會奉天西分會
▲奉天彌生町八番地吉田方在郷軍人會西分會事務取扱所

因に視察團よりの謝禮金は一切お斷りする由

民會長に野口氏 評議員會で推薦す

奉天居留民會の評議員會は十八日午後四時から民會に於て開催され民會長の辭任問題につき協議をなす處あつたが結局守田民會長の辭任は萬巳むを得ぬものとして新に民會長を選擧することになり選擧の結果野口多内氏が滿場一致を以て推薦され五時半頃散會した

夏季大學開期

滿鐵夏季大學第二、三講座は左の如く開催されるが希望者は五十錢を添へ奉天地方事務所勞務係まで申込まれたいと

▲第二講座　講師安部磯雄氏、演題社會問題の科學的檢討、期日八月廿六、七の兩日、會場滿鐵社員俱樂部
▲第三講座　講師東北帝大教授河村又介氏、演題國家學の諸問題期日九月四、五の兩日會場前回と同じ

鳥巢中將一行

佐世保鎭守府司令長官鳥巢中將は旅順駐在武官久保田中佐以下を隨へ十八日午前十一時四十分着來奉し直ちに奉天神社忠靈塔に參拜した後總領事館を訪問、午前は滿蒙毛織會社、城內博物館等を見物、夜は森島總領事代理の招宴に臨み午後十時五十分發安奉線で朝鮮に向つた

寫眞は十九日鐵嶺における四地對抗陸上競技大會の開原軍に優勝旗授與式(上)選手入場式(下)

花谷少佐着任

森岡中佐の後任として特務機關に勤務の花谷少佐は家族同伴十八日午後三時四十八分官民多數の出迎へを受けて着任した

長岡聯隊長着任

新任奉天駐屯步兵第三十三聯隊長長岡壽吉大佐は十八日午後一時着安奉線で着任した

金谷部長に燈籠

岡山縣人會では故金谷巡查部長に對し花燈籠一對を內地墓前に贈る事になり目下基金募集中である

人事

▲石射吉林總領事　歸朝の途十八日過奉安東へ
▲森島奉天領事　鮮人問題打合せのため安東へ出張中の處十八日朝歸奉
▲鈴木特務機關長　十七日撫順より歸奉
▲日下關東廳殖産課長　十八日長春より來奉
▲本日大阪外語校長　十七日來奉
▲重松哈爾賓領事　十七日過奉釜山へ

町の便り

奉天商議では十九日午後三時から役員會を開催し長春に於て開催の全滿商議聯合會提出議案と消費組合問題につき協議する處あつた

◇

市內奉町南部佐太郎氏は十七日夜八時から九時迄の間に於て自宅不在中トランク外數點價格三百餘圓の盜難に罹る

◇

醫大醫院看護婦養成所にては生徒募集を開始したが試驗期日は九月廿六、七の兩日願書締切り九月二十日まで尚沿線受驗者には汽車賃五割引證を給すると

◇

東京救世軍本營社會部長瀨川中佐は南滿大隊長酒井參謀を隨へ來る八月二十日來奉同夜七時半から滿鐵社員俱樂部に於て講演會を催すこととなつた

◇

日吉町五番地鎌田茂市氏は先に逝ける長男秀儀の香典返しに貧困者救濟資金として十八日金一封を奉天署に寄附して出た

◇

朝鮮普川郡美川西安洞里居住朴在元は親族と相談の上長女朴玉辰(二三)を大西關朝鮮料理金川館に住み込ませたが愛娘を遠くの地に置くに忍びず歸郷方の說論願ひをその筋に出した

◇

十八日午前一時十分頃南滿中學堂校舍內の狹路に露人男女を乘せた自動車が徘徊してゐるのを巡視中の支那人ボーイが發見し注意した處該露人は却つて喰つてかゝり遂にそのボーイを毆打したので係官はその現場に出張し該露人を取調べて見ると何處で飲んだか泥醉してゐたため說論を加へ放還した

◇

京城旭町小紅家辨護事二村やえ子は同地本檢番で藝妓を稼業中自己の遊興費に當てるため數回に亘りその都度甘言を弄して京城檢番に支拂ふべき遊興費百十八圓五十三錢を龍山料理店松華事坂井田きんに負擔せしめたので坂井田はその後再三催促するも返濟せぬのみか昨年夏姿を晦し奉天柳町東料理店に藝妓として住込んでゐるのを聞きこみ奉天署に該金支拂方の說論願ひを出した

旅順の惱み (三)

一記者

戰跡の宣傳

◎旅順を聖地或ひは靈地と呼ぶのは云ふ迄もなく戰跡を有するが爲めである、而も其戰跡たるや、國の存亡を賭した日露戰爭の涙ぐましい勝利を記念する尊い戰跡に充たされてゐるからである

◎昨年滿鐵が米國記者團を招いた時に、旅順の戰跡を視た彼等記者團は感激の極「旅順は日本にとつてヴエルダンにも米國の獨立記念碑にも比すべき大記念碑である」と述懐したのであつた

◎近頃米國の或新聞は「日本が旅順の戰跡を保有する限り、滿洲に有する日本の權益を放棄せしむる事は不可能である」と論じてゐると聞く

◎米人にして尚且斯くの如し、況んや日本人にして旅順の戰跡を見學したる場合、これに數倍する感激なしに居られる筈はない

◎日露の戰跡は、金州、得利寺、遼陽、奉天、安奉線等到る處に存在し、殊に奉天は日露戰爭の關ヶ原であつたが、多くは廣漠なる他國領土內にあり、旅順ほどまとまつた場所に陸海軍の壯烈なる多くの戰ひの跡を、而も國權の及ぶところに集中してゐるのは絕無である

◎茲に於てか旅順の戰跡は、たゞに日露戰跡の記念碑として止まらず、國民的感激を呼び起すべき教育の一大道場として日本の存する限り永久にこれを保有すべきは勿論であり、同時に此道場に出來るだけ多數の見學者の招來に努めることは、大にしては國民教育上頗る大切であり、小にしては旅順の繁榮に資すべき、一擧兩得の要務である

◎「そんな理窟は百も承知だ、旅順市當事者は戰跡見學者の招致には十分努力してゐる」と云はれるならば實に結構至極、願はくはさうありたいものであり又さうあるのが當然でもある

◎そこで其誠意に甘へて、記者の耳にする市民の聲を列擧し、出來ることなら屢々實行して頂き度いものである

◎第一は內地に對する旅順戰跡の宣傳である、昨年早大野球選手來滿の折、或歡迎會の席上で市岡監督は例の眞黑な併し嚴肅な顔で「今日旅順戰跡を見學して選手一同泣いて來ました」と述べてゐた

◎日露戰爭以來既に廿有五年、內地の人達は戰後に生れた人若くは旅順の肉彈戰の最初には物心も付かなかつた人が多數であり、これを知つてゐる少數者は、そろそろ忘れかけた頃である、併し若い選手達も來て見れば皆泣くのである此知らない人々及忘れかけた人々に知らせる方法を取り、見學者の增加を期する事は、旅順市の尊い義務の一つである

◎然らば內地人に對する宣傳の具體案は果して如何、內地主要地の博覽會等を利用して最近の進步せる技術による戰跡模型を陳列し、寫眞も見せ戰跡の說明を配付する等も其一方法ではなからうか

撫順

中部青年團捷つ 分團對抗野球決勝戰

撫順青年團分團對抗競技の呼物硬球野球決勝戰は十八日中學グラウンドにおいて森山、村上兩氏審判の下に中部對西部戰が行はれ、六回まで十二對八にて西部旗色よかつたが、中部七回裏に好機來り一壘を還し二死滿壘の時岡田本壘打をかつ飛ばし一擧四點を得形勢全く逆轉、十三A對十二の接戰にて中部勝つ

川上守備隊長 十八日着任

新任川上撫順守備隊長は十八日十一時列車にて着任、驛頭には藥島次長、大垣庶務課長、中島實業協會長、寺西地委議長等官民多數の出迎へあり新任挨拶の上出迎への將卒と共に營舍に入つた

線路を枕に 首がころり

十八日午前九時十五分頃永安臺停留場中央事務所前停留場中間分院前を運輸課木村靜天運轉の百四號の電車が進行中、身なり小綺麗な一見二十七、八の支那人がレールを枕に突如寢てしまつたがブレーキをかけても及ばず首は切斷され死を遂げた、取調べの結果指紋課查に依り古城子採炭所華工緊會章(三七)と判明、關係者に引渡した

岳風子演奏會 けふは守備隊で

滿鐵樂振興會々員木村岳風氏は滿鐵勞務課の後援にて十九日午後七時三十分より演藝館において二十日は守備隊慰問の爲め午後七時より守備隊において催され詩吟及び信濃琵琶彈奏會を催し廿一日は湯崗子溫泉で演奏すると

鞍山

製鐵所員異動 十七日附發表

鞍山製鐵部の職制改革は十七日附社報を以て發表された、主なる者左の如し

△銑鐵工場長を命ず淺輪三郎△選鑛工場長古江茂橋△化學工場長深山瀧藏△動力水道工場長(兼務)福根角三郎△工作工場長楠田喜久二

長春

1A—0 接戰をつゞけ長春快勝 十七日西公園の球場で擧行 新義州の追擊成らず

全長春軍對全新義州軍野球戰は十七日午後四時廿分より西公園球場に於いて熊本(球)武居(壘)兩氏審判のもとに新義州先攻で開始され一對零で長春快勝試合經過左の如し

回數	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
長春	0	1	0	0	0	0	0	0	A	1A
新義	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

△第一回　新、三者凡退▲長、一死後小幡遊飛高投に生き久保田の左翼安打を左翼手ファンブルする間に小幡二進久保田二進せしも小野三直し小幡と併殺
△第二回　新、三者凡退▲川上三振高橋左翼安打し(代走川上)二盜、山根四球川上三盜藤戸第一球をバントして川上生還原一飛
△第三回　新、金中前安打せしも神崎のバント投飛となり金は投手牽制球に死し高田二飛▲長、三者凡退
△第四回　新、三者凡退▲長、一死後川上の左翼安打ありしのみ
△第五回　新、二死後志津四球に出でしのみ▲長、藤戸左前安打原三振淺香三飛失に藤戸二進せしも小幡の投飛藤戸を封殺し久保田も投飛
△第六回　新、一死後高田四球に出でしも投手牽制球に刺され今西一飛▲長、一死後川上三遊間安打高橋も三越安打に續きしも川上三盜に死に、山根四球を利せしも藤戸左飛
△第七回　新、一死後山川左翼安打しファンブルに初めて二壘を踏みしも三好一飛▲長、無得
△第八回　新、三者凡退▲長、一死後小野三壘右安打せしのみ
△第九回　新、PH宗木三遊間安打し今西のバントに二進小野中堅安打中川三飛で死ぬ間に高田小野三二進し最後の機を迎へたるも小口三振

戰鬪メンバー左の如し

長春　香幡田野上橋根戶 淺小久小川高山藤 保 宗 9 6 7 4 8 1 2 5 3
新義州　西野川口好津 金 崎田木 今小中小三志 神二 PH宗木

派出所で口論中急死 支那老人が

十八日午前九時四十分ごろ長春警察署前派出所へ二人連れの支那人が入り來り云ひ爭つてゐる中に突如一人が打倒れ間もなく絕命した、急報に接した本署では田畑司法主任警部等が急行臨檢したが、頓死した支那人は五十歲位田舍風の老人で一方の支那人は市內日本橋通十一號物商東華新事段日昇(二七)と云ひ段の店先路上でその老人男が他の男と喧嘩をしてゐるので他へ行つてくれと云つた處、老人は段に喰つてかゝり毆り合ひの末驛前派出所に訴へ出て來たものであるが段の申立や其他が頗る怪しいので關係者四名を本署に引致し目下取調中であるが老人の死因が頓死か或は毆打されしための死かは市醫院長及び滿鐵醫院長が調查中で不明の際は死體を解剖に附する筈だと

國調講習會

長春驛樓上に於て十七、十八の兩日國勢調查の講習會が催された

大石橋

公安局總出動で 支那街の大恐慌 紅旗山に馬賊團現る

十八日午後六時大石橋の南僅に支那里五六里の地點にある紅旗山に四五十名より成る馬賊團現れたりとの報告に大石橋支那公安局より全員三十餘名の巡警總出動をなせるため市街には一名の巡警も見當らず市中商家は大恐慌で日もまだ沒せざるに早くも門を閉ざして往來するもの無く宛然死の市街を見るが如き狀態を呈した、大石橋警察署は大津署長以下總員にて市の內外を警戒せるため附屬地だけは平日同樣で華商も安堵して商賣をしてゐるが該馬賊團の消息は午後九時本稿締切りまでは何等の報告に接しなかつた

蟠龍閑話

馬賊跳梁の烈しき本年の如きは過去においても嘗て無かりしとは支那古老の言、原因は銀安と不景氣のためだと云はれてゐる▲本年の馬賊は專ら現金が乏しいため人質を捕へ其上目ぼしい品物を手當り次第持つて行くとの事である附屬地外の馬賊橫行のため我が警察は晝夜總動員を爲して豫防警戒に努めてゐるが某警官は早く馬賊團が何處かへ逃げて呉れねば助からぬとこぼしてゐた、不眠不休の連續では無理ない

本溪湖

小學兒童商業實習

室町小學校高等科生十餘名は十七、十八、十九の三日間商業實習見習ひとして左腕に「室町小學校實習生」と記した腕章を付して各戶を廻つてゐるが實行け頗る良好で二十日學校において賣上げ算を行ふ事になつてゐると

安奉線庭球大會 安東軍、本溪湖A組に惜敗す

安奉線庭球大會は十七日午前九時半より驛前コートに於て擧行されたが、撫場チームは遠來の安東チームを加へて七組、四十餘名の選手は炎暑にもめげず元氣一杯で戰つたが強豪安東チームは優勝戰に於いて本溪湖Aに敗れて怨みを呑んで退いた、當日の戰績左の如し

第一回戰
○橋頭A—本溪湖B×
○鷄冠山A—橋頭B×
○安東—鷄冠山B×
○本溪湖A(不戰一勝)

第二回戰
○本溪湖A—橋頭A×
○安東—鷄冠山A×

優勝戰
○本溪湖A—安東×

小宮(長谷川)四—三(宍戶) 進 山下 四—二 田淵 高野 四—二 桃島 名

錦州

洪水被害激甚 管內の溺死者千八百名に達す 邦人損害は三萬元見當

去る三、四兩日に亘る錦州地方の水害は六十年來の大洪水にして被害は城外全部に及んだが支那官憲の發表によれば錦縣管內を通じて溺死者一千八百人、家屋全滅せるもの市內だけでも六千餘間房子に達し、村落の被害は目下調查中なりと、罹災民は續々雪崩込み來り南關において四百名、西關において七百名に夫々施粥しつゝあると尚邦人側には幸ひに死傷者はなかりしも城外在住者は殆ど被害を受け其の主なるものは左の如し

警察官派出所、小早川正登氏方(以上全滅)柳瀨佐市氏、高畑、持永、岩本、金錫權、阿部、金興枉、賞春舍(以上內部全滅)其他在住民の被害合計大洋三萬元の見込である

遼陽

優勝盃は三宅組 庭球選手權大會了る

遼陽滿鐵運動會庭球部主催の選手權大會は十七日午前九時から滿鐵コートで開催、各組共頗る緊張裡に午後四時過ぎまで健鬪を續けた結果、三宅(市中)八木岡(警)組が最後の勝利を占め、體育堂の優勝カップと副賞が授與され散會した

地事コート開き試合 十九日擧行

遼陽地方事務所員は十九日午後三時から同所前においてコート開きに臨み收理係長の送別を兼ね、過般熊岳城に遠征地事對抗試合に優勝した優勝旗披露試合を催した

慰安映畫會 卅日遼陽座にて

滿鐵勞務課主催の第十五回家族慰安活動寫眞會は三十日午後七時から遼陽座において開催、入場料は大人卅錢、軍人學生十錢、小人五錢で、プログラムは時代劇「太洋兒」十卷時代劇「血煙荒神山」九卷

麥酒とサイダ 値下

遼陽飲食店組合は時代の趨勢に鑑みビール一本從來六十錢を五十五錢、サイダー一本卅錢を廿五錢に値下斷行を申合せ十六日附警察署の認可を受け發表した

兩寮役員會

遼陽滿鐵社會係では十八日午後一時から撫平寮、白塔寮の全幹事を社員俱樂部に招集して左記事項を協議し之が實行を期するため十數項から成る誓約書を寮員から徵する事にした

▲防火、盜難に關する件▲保健衞生に關する件▲規律に關する件▲舍室配置に關する事件▲其の他一般寮生活に關する件

人事

▲深堀大尉(第十六師團司令部附)十八日各所歷訪着任挨拶

營口

馬賊に大警戒 練軍營から討伐隊出動

黑山、盤山兩縣から最近營口、海城、營口の三縣下に潛入した馬賊の數は二百五十餘名に達せしこと判明したので、當地の練軍營では騎第一連長の率ゆる步兵、十名を周家平房に、騎兵連長の率ゆる六十名を五臺子に派遣し賊の當地侵入を警戒せしめて居るが、尚同營中の優等射手百名を選拔して義勇隊を組織し第二連長高鴻勳氏之が隊長となり徹底的に匪賊を討伐する筈にて既に現場に向け出發した

馬賊跳梁 各所で人質を拉致す

十六日午前零時西潮溝王吉洋方に二名の匪賊闖入し當年六歲の長男を人質として拉致し、十七日午前四時半ごろには新市街東方四里の昌邑屯に三十餘名の匪賊現はれ同屯より人質六名を拉致逃走し、なほ縣下各村落には匪賊の被害日々續出してゐる

憲兵隊急行 三家子にも馬賊

十八日朝候家油房に六十名の馬賊現はれ三家子を包圍して居るとの情報に練軍營では直に百名の兵を出動せしめたが三家子の包圍は誤傳で有力なる馬賊團が出沒して居るのが事實らしく、十八日午後六時頃三家子邦人煉瓦工場より十五六名の馬賊が現はれたと云ふ急報により警察、憲兵隊は全力を擧げて同方面に出動した

鳥巢司令官

鳥巢司令官は十七日午後二時三十五分來營海軍用地及び港灣を視察し十五時二十五分發列車にて北行した

森司令官 十九日着任

獨立守備隊司令官森中將は十九日十九時五十五分當驛着列車にて着任、多數日支官民の出迎へがあつた

幸田副官着任

獨立守備隊司令部高級副官山田氏の後任として第一師團副官幸田少佐は十七日十一時五十一分當驛着列車にて着任した

海城

岳風氏吟唱會

國樂振興會員木村岳風氏は十八日來海し午後七時三十分より野砲兵聯隊及び海城市民のため詩吟演奏會を開催し軍隊慰問の信濃琵琶を彈奏したが聽衆多數にして頗る盛況を呈した

四平街

車夫の罷業 近く解決せん

賃金値下げに憤慨して同盟休業の擧に出でた車夫連も働かねば其日のパンも得られぬ處から十八日より渋々、局に泣きを入れて鑑札下附を出願せるに至つたが近く圓滿解決をみるものと觀測されてゐる

公主嶺

車馬賃値下 今月中に斷行

當市に於ける人力車と馬車賃は他沿線に比し高いので警察署では各地の調査を遂げ當業者に注意を與へ本月中に値下げを斷行する、改定の車馬賃は市內片道五錢、驛兵營、警察部、農業學校方面は片道十五錢、待一時間十錢の割合にて降雨其他は別に規定せず起點は驛前である

圖書館休館

公主嶺滿鐵圖書館は曝書のため二十二日より二十六日までの五日間休館すると

簡閱點呼好成績

公主嶺の簡閱點呼は十七日午前七時將校集會所において執行、既教育者三十名、未教育十三名計四十三名で非常に優秀の成績であつたと

鐵嶺

今井旅團長 十九日着任

新任鐵嶺旅團長今井淸氏は十九日十三時二十分着列車にて官民多數の出迎を受けて着任した

選手慰勞宴

鐵開四公上競技大會は既報の如く盛會裡に終了したが第二位を占めた鐵嶺軍選手の奮鬪は目覺ましく人事の最大を盡したものとして其の努力に對し全鐵嶺ファンは十九日午後五時より民會俱樂部において慰勞會を開催したが、出席者八十名、近藤領事慰勞の辭を述べ選手一同を代表して小野運動協會長謝辭を述べて開宴盛會を極めた

中華青年會員の視察

當地支那側中華青年會の日本側各機關參觀は日本青年團の斡旋により來る二十四、二十五の兩日に亘り鐵嶺區、病院、驛を始め附屬內十個所の見學をなす由、參加者は城內中學校職員十名、小學校職員十名、青年會幹部十名であると

人事

▲瀧本勇氏(陸軍支庫長一等主計)十五日着任各方面へ歷訪

開原

優勝旗 晴れやかに選手連還る

鐵開四公陸上競技大會に驚異的優勝を以て三度び霸權を握つた出場選手及び應援團一同は十七日九時二十八分着列車にて歸開した、驛頭には官民有志數百名出迎へ燦たる優勝旗の下に萬歲を三唱して互に悅びの言葉を交した

鐵嶺

吾等の町を語る 前途は悲觀しない 新聞人の自重を切望する

居留民會長 紀藤義也氏談

面白い宿命ですが俗となる難かしい問題ですね、何處も同じ秋の夕暮、不景氣な話も食傷します、と言つて現在の鐵嶺で景氣の好い話と言つて皆目ありません、せめて支那側も景氣が好いと話題もあらうけれど支那側と言つたら日本側以上の不景氣で、龍首山の下町からあのあたり一帶に曾つて最近まで七百軒餘りの手機織業者があり盛んにオサの音を響かせてゐたものだが、此頃ぢやそれが二百軒足らずになつて了つた、其の二百軒も今まで織機五六臺を据ゑてゐたものが二三臺に減らすといつた工合、鐵嶺屈指の家庭工業が此有樣です、他は推して知る事が出來ませう、不景氣は日支共通です、否世界的です、口で不景氣々々といつて見たつて景氣が立ち直るものぢやなし、それよりも此の不況時代に充分に自重して他日大いに爲すために準備をするのが大切ぢやありますまいか、

◇

私の最も遺憾してゐるところは餘り不景氣々々と口癖にいつてゐるので、鐵嶺在住者最近の氣分が全く沈衰し切つてゐる事です、これでは他日大いに爲すべき準備どころか、機運到來した頃はみんな屁古垂れて了つてゐませう、居留地も此頃は大分在住者が減つて行きますので中には何とか在住者の足止め策は無いかと言ふ人もあります、水道敷設など名案だといふ人もあります、勿論水道が居留地に敷設出來れば道路は立派なものになるし便利はよくなるし、足止め策のみでなく居留地在住者は殖えるかも知れぬ、けれど居留地が附屬、だといふ見解を除いて、モット大きく全鐵嶺といふ問題について私共は充分の研究をする必要がありませう、今のやうに泣きごとばかり並べてゐては始まらぬ、元氣が無い、全く意氣銷沈といふ態です、此處は新聞に携はる人達の大いに考へて貰ひたいところです、或は餘りに極端だとお叱りを受けるかも知れませんが鐵嶺の人達を今日のやうに去勢して了つたのは新聞人に其責任の大半があらうと思ひます

◇

此頃の新聞を見ると、鐵嶺の不景氣の宣傳ばかりぢやありませんか?ヤレ駐劄隊も長春に取られる、旅團司令部も引揚げる、衞戍病院は長春が本院になるだらう、機關區も早晚撤廢されるに相違無い、忽ち四百人近くの人が減る、宿舍はガラ空き代用社宅は解約になるだらう、等々々、これぢや在鐵嶺に住んでゐる私共自身が堪らなくいらいらするぢやありませんか、現に事情を知つてゐる在住者でさへ此有樣だもの、況んや何も知らぬ他地方の人達はなんてまあ鐵嶺は不景氣なところだらう、鐵嶺へ行つて何かやつて見たいと思つたがこれぢや見込みが無い……と早い話が、鐵嶺へ來たい人まで二の足踏んで來なくなりませう、これでは鐵嶺の發展ところか、寂れるやうに導くやうなものです

◇

殊に先日內地へ引揚げた某氏を賞めるに辭もあれ「功成り名遂げて內地へ引揚げ云々…」など書かれるに至つては、新聞に携はる人達が果して在滿邦人の眞使命を知つてゐるかどうかが疑はれる程です、私共は骨を此地に埋め子孫永住の地、築く覺悟で居るのに、內地へ歸る人を功成り名遂げて內地に引揚ぐ……は聊か悲哀を感じましたよ此處は是非とも筆執る人達が鐵嶺發展の第一線に起つといふ雄々しい覺悟を以て、寂れ行く鐵嶺、沈み行く人の意氣をグンと引締めて貰ひたいものです、最近鐵嶺を見棄てゝ行く人が急に殖え、といふ一因は、斯うした新聞記事によつて鐵嶺の將來に見限りをつけ新しい天地を拓くべく去つて行くのでは無からうかと思ひます

◇

飛んだところで貴方を前にします、他の人はどうか知りませんが、江戶の仇を長崎で討たぬやうにお願ひします、事實私は鐵嶺の將來に就ても決して悲觀してゐません、在住する人達の頭に再び起ち得るといふ元氣さへシツカリとあつたら必ずや鐵嶺の繁榮を謳歌する時期の來るを信じて疑ひません、藤寄さんの御說を借る譯ぢやありませんが他の都會に比して鐵嶺が寂しく見えるのは鐵嶺自身が寂れたのでなく、他の都會が鐵嶺以上に急速の發展を見せてゐるのです、鐵嶺は進み方が遲いといふに過ぎません只在住する人達に元氣の無いのが鐵嶺を一層寂しく見せてゐるのです(寫眞は紀藤氏)

工業界の貢獻者【三】

逝去 故向井君に關する追憶の數々

難波生

忌憚なく批評すれば、向井君は決して世間普通の企業家ではなかつた、細しい算盤勘定の如き寧ろ下手であつた、併しそれだけ一時の數字的損益のみで、事業に對する信念を棄るやうなことなく、寧ろ益々不撓不屈の執着心を以て之に臨んだ、而して其執着心は單なる盲目的盲從でなく、反覆玩味して何等かの活路を發見せんとする能動的の者であつた、其處に稀に見る尊重すべき創始的事業家の素質を有し、原料賣買より加工業に、その加工又粗放より精緻へと、絶えず新進路を智識の吸收と製品の改善とにもとめたが

之が滿洲に於て曾て遺棄されて居た獸骨を商品化し、更に苦心慘澹して骨粉事業を完成るに至つた所以である、骨粉製造後の最も難問題は、その臭穢な廢汁を如何に處分すべきかにあつた斯した副業は先進國に於て夙に解決濟の事項であるが、未だ畜産業の何物たるかが知られぬ滿洲であり、且つ君自身が此方面の專門的蘊蓄を有しなかつた爲に、人一層の苦心を重ねざるを得なかつた、工場の惡臭問題それは遼陽始業以來、最も君を惱ました事項で、大連移轉後の工場敷地に就ても、官憲から頗る不便な區域を宛がはれたり、遊廓通ひ嫖客から擧げられた非難の第一聲が、立退きの必要な輿論化させたりしたのである

之には官憲も困つた君も困つた、それは產業的に見て、工場地區の設定を誤つた當局者の責任といへるが、併し惡臭は何處までも惡臭である、君は衷心からその防止策に腐心し、第一步を製膠業に踏出すべく幾多の研究を重ね、興々滿鐵中央試驗所に申請して、最も簡便な製膠法の案出を懇願した、當時の試驗所は滿洲の染織や、清酒の釀造や、高粱酒の精製などに忙殺され、而も此等幾十萬の資金を投じた工業が、概して成績不良の際であつた爲か、臭ひ穢ない牛骨の試驗は聊か冷遇され勝であつた

遭難船客の注意(上)

大連港水先組合長 來村琢磨

去る七月初旬以來續々として悲慘なる汽船の衝突事件が大連の手近なる山東高角附近に惹起して居る、山東高角と云へば大連より半晝夜の航海近距離に在りて、第一回は奉天丸對ノールキー船ダンプト號、第二回は英船エヤネス號對廣發丸、第三回は去る十二日支那船の興號對同安號にしていづれも相手船の一艘は沈沒の災厄に逢つた、前二回沈沒船は共に貨物船にして、海難には大なる智識を有する社員のみなりしが爲め人命には損害なかりしも、第三回の沈沒船同安號には乘客四十餘名の死者を生じたる事は同情に堪へない若し此の犧牲者が日本船として、船客が日本人なりしならば如何なるショックを大連市民が起したかを想像せよ、昨年六月朝鮮南岸にて霧中坐礁したるバイカル丸當時の事情には想到せば、思ひ半に過ぎるであらう、バイカル丸は當時一人の死者をも生ぜざりしが、遭難せしより約一晝夜は的確なる消息を得ざりし爲め非難、攻擊、同情、不安、恐怖等々、十萬の大連在留邦人は極度に昂奮した、同時に朝鮮の一部、內地の關門及び阪神地方の言論界には時ならぬ花を咲かしめたものである

然るに同安號の死者四十餘名事件に對しては滿日、大連の兩新聞が二回の報道をしたが、一般市民は直接の利害なきが爲か冷然として恰も對岸の火災視するが如き態度を持してゐたのは、平素同種同文共存共榮を口にする日本人として妥當なるや否や、有識者の注意を喚起したい、と同時に最近のスピート化は、船舶界にも風靡せる結果、文化の恩惠に浴する一方において危險は益々助成せる事を覺悟せざる可らず、敢て船舶の危險防止を叫ばせんがために船舶責任者は天候不良の際は最善の注意を拂ひ航海を繼續すると雖も、人智は未だ天威に打勝つ能はざるを遺憾

人の時 横顔を描く(六)

鰥に蛆の湧かぬ江木鐵相

「やあ、どうも……」

さつぱりと上布の浴衣に着換へた江木鐵相は、例によつて眼尻と口の隅ッこでチョッピリ笑ひながら、悠然と應接間に現はれた。

「今夜はとても暑いな……」

といひながら豪奢な革椅子に腰を落す。全く、その夜はジメジメと暑苦かつた。

だが、しかし、この素晴らしい應接室に入ると、チヨツと暑さも忘れてしまふ。壁には桂太郎、加藤高明兩氏の寫眞、それから油繪それに豪奢な椅子、銀の煙草入れ等々、鐵相の應接間は他の閣僚連に比べて斷然光つてゐる。

「この頃の天氣は、丁度、この頃の樞密院の雲行のやうですな……」

と水を向けると、江木さん

「いや、オホ、、、」

と、いとも靜かに笑つたものだ

◇―◇

江木さんは、いかなる場合でも決して大きな豪傑笑ひはしない。正三位勳一等貴族院議員法學博士といふ長い肩書の江木さんは豪傑でない代りに、全く官僚型大臣の標本だ。判任官の「月給一圓五十錢也」昇給の辭令を渡すのでもフロックを着るといふやり方だ。

同時にまた典型的な獨裁家らしい。鐵道省で使ふ石炭の買入れまで自分自身でやる程だ。

◇―◇

だが、頭の問題になると江木さんの存在は濱口內閣で斷然光る。內閣唯一の智慧者であることは人も我れも許すところ、今度の海軍條約問題でも江木さんの「智慧」が頼みの綱となつてゐる。

「どうでせう、樞密院は……」

「大丈夫さ」

答は至極明瞭に徹底だが、今度の問題だけは流石の智慧者も却々樂ではないらしい。例の不戰條約のイン・ザ・ネームズ問題の黑幕になり樞密院を利用して死んだ田中大將を虐めた江木さんが、反對に今度は樞府から虐められるといふことは、何だか皮肉めいてゐる芝居にふさはしくもある。

◇―◇

「一つどうです……」

巧みに話を避けて江木さんは二つ三つ重ねた葉卷の(これは國產品ではなかつたが)箱の一つを開け、自分も一本拔き出して火をつけた。そしてパッとマッチをすつた。

スパらしい香りが江木さんのパスと共に部屋に漂ふ。だが、江木さんは、その葉卷を手にしてゐるだけで決して吸はない。

「えゝ、私は吸はないんです。煙草は火だネ、火に大いに味があるんだネ、先づマッチの時は香がいゝメだね……しかし一體火を吹き出して、後の赤くなつた軸木でつける。炭火は何だネ焰の燃えてゐるのは不可んな。埋め火をかきわけるところに味があるネ」

江木さんの愛煙家であることは有名だが、かういふ風に至つて凝り性、としてなかなかの粹人だ。小唄で來い、撞球で來い同じ官僚出身でも寢るより外に趣味のない濱口さんとは大分違ふ。

◇―◇

社會的には頗る華々しい江木鐵相も、その家庭生活は何となく淋しさが見える。それは彼が男やもめであり、おまけに子供がないからだ。女氣といへば、僅かに十八九の女中さん二人と、飯炊きの婆さん一人があるばかり、あとは全部男だ。それでも江木さんは決して「うじ」が湧かない。何故ならば江木さんは綺麗好きで、安達內相に云はせると「江木君は便所の中まで自分で掃除するだらう」位であるから……そして、あの五分のスキもない服裝を見るがいゝ。江木さん、あれで却々お洒落なのである。

新臺子を訪ねて【一】

鐵嶺支局 一記者

最近メキメキと隆興の勢を示して來た新臺子、殊に本年四月奉天鐵嶺間の送電工事完成によつて漸く暗いカンテラの街から一躍都市として形を備へて來た新臺子は今後益々發展する事であらう、從來は新臺子の存在をすら認められず、新聞人としては數年前本社の秋山記者が奉長間歷訪の際と、全滿農事視察の本社千田記者の訪問が未だ同地の人々から忘れられずに居る程だが、電氣もついた、新臺子が一足を伸ばすのは愈々これからだと在住民は何れも潑剌たる元氣を見せてゐる。電氣のついた町を見物かたがた各所を訪問し新興新臺子の意見を聞いて見ると郵便局長上村政治郎氏は先づ語る

新聞記者の來訪は珍らしい、事實今までの新臺子は來訪を受けても何の土產も無かつた、私も當地に着任するまでは新臺子の存在を知らなかつた位で滿洲の人達にも餘り知られて居なからうと思ふ、これには特急列車の無停車の影響が多い、今後は是非特急列車の停車驛としたい、現在の新臺子在住邦人は四十四戶百八十五人であるが、鐵嶺奉天間唯一の特產取引地であり電燈もついたから今後は確に戶口共に增加する事と樂しみにしてゐる、電話加入者は一時六十に達し昨年の寄附電話募集も頗る好成績を示したが奉票慘落銀暴落で現在四十七口であるが六十に戾す事は左程困難であるまい、貯金成績は餘り香しくない、これは在住者に滿鐵社員が多く身許保證金、預けた方が利率が好い關係から郵便貯金の方は七月末には

預入 一一三口 金額七三六圓三〇

拂出 一九口 金額五九八圓七四

である、簡易保險は殆んど住民全部が加入し百五十二口の契約金額二萬三千八百九十圓七十錢である、何を言つても新興の地で、今後を期待してゐる

紅い夕陽

支那側當局は滿鐵附屬地外の男子の辮髮、女子の纏足禁止を屢々示達したが陋習の久しき今に其の實現を見ないので鐵安縣の常榮縣長は去月二十五日改めて辮髮纏足の廢止方を管下一般に嚴達し之に從はざる者は現大洋五元の罰金に處する事とした▲蓋城郡三豐面地方では最近マラリヤ患者が多く男子の病者は婦人に暴行すると全治すると迷信が傳はり現に同面の某鮮人患者が隣所の人妻に暴行を加へ一悶着を起したが、結局迷信からの出來事とあつて事濟みとなつたが婦女子はいづれも震ひ上つて居り當局でも大いに警戒に努めて居ると(安東)

八相 特に淋病、專門醫の先生に

投書歡迎 (新聞行數五十行以內のこと)

余は快者の一人恥しい話乍ら私は丁度一月前淋病を患ひました。それで早速或專門醫の門をたたきました。約三週間の急しい時間と經費の使用もメイワアーズとも思つて。然し如何したものか每日の一圓或は一圓五十錢の注射とシップ位ぢやチットも身體に反應は無くつくづく悲觀しました。仕舞にはモウ少しだと言ふ先生の診斷や女給見た樣な看護婦のほほ笑みさへもがシャクにさはり出しました。仕方無く噂に聞いた支那人、專門醫に走り込みました、そしたら如何でせう、無論一同に十圓の注射藥代二回三回に三圓宛の注射代は拂ひましたが、ケロリと直つて仕舞ひました、秘密なれど一圓位の注射は殆んど身體に及ぼす反應は無く自然の境迄唯お客を永く引張る策略だと迄言ひました、憶ふに同邦日本の先生方よ!客の吸收に一人でも永く引つ張るのは繁榮策の商賣氣かも知れませんけれど、若し仁術を無視した斯かる處置法が事實としたら餘りに殘念ぢやありますまいか、お互に長引く病氣とは知りつゝそれで居て患者全體の本心は金錢の多少其物よりも快復の喜を一日も早く望んで居るのは誰しも同じなんですから、一言專門醫の御考を促さずには居られません

探偵小說 女妖(172)

江戸川亂步作 横溝正史 伊藤幾久造畫

剝がれた假面(六)

向ふから近づいてくる人の跫音——しかも醉ひどれのやうに定からぬ。その亂れた跫音はそこに何かしら容易ならぬ出來事が近づきつゝある事を示してゐる。

人々は互につなぎ合つてゐた手と手に力を入れると、頷き合つてそつと壁の方へ身をよせた。

はつはつ、と苦さうに吐く息は次第々々に近づいて來る。

浪子はそれが分るやうな氣がした。暗の中に蠢いてゐるその人物が、果して何人であるか、それを知ると、彼女はきつと身を堅くした。跫音は次第々々に近づいて來る。そして壁へ身をよせてゐる一かたまりの人々の前をも、何も氣づかぬげに行き過ぎやうとする。

その途端、

「待て!」

といふ聲がきこえた。

——男は立止まつた。さすがにぎよつとしたらしく、暗の中を二三步後退りをするのが感じられた。

「待て!待て!待て!」

その聲に續いて誰かが差向けた懷中電燈の白い圓光が、壁を這ひながら、次第にその男の方へ向けられた。

「あつ……」

突然、異樣な叫びが人々の口から洩れた。

「あなたは蛭田檢事ではありませんか」

苅谷檢事のせきこむ聲。

まことにそれは蛭田檢事に違ひなかつた。蒼白な顏にはバラバラと頭髮が亂れ、眼には熱病患者のやうに上づつてゐる。その唇の端からは無殘にも、赤黑い血汐が二筋三筋たれてゐるのだ。

「誰だ?」

蛭田檢事は暗闇の中から自分の名を呼ばれたので、一瞬驚いたらしく眼をぐるぐると廻轉させながら反問した。

「私です、苅谷檢事です」

「あゝ、苅谷君か、どうして此處へ……」

「今、千家鶴鷹をこの隧道の中へ追ひこんだところです。僕一人ではありませんよ。刑事たちも二三人ゐます」

「何?千家鶴鷹がこの隧道の中へ逃込んだ?そりや本當の事かね」

蛭田檢事はびつくりしたやうに聞き返す。

「本當ですとも、しかし、しかし貴方は向ふからお出でになつたんですか、途中で出合ひはしませんでしたか」

「いや、俺は知らん。俺もあいつの爲にはひどい目に遇はされて、この隧道に放り込まれてゐたのを今さつき氣がついて此方へやつて來たのだが……然し、おかしいな、この隧道へ逃げこんだのなら途中で合ふ筈だが……」

「貴方が今迄に通つて來た道に、横道はありませんでしたか」

「いや、なかつたやうだ。道は一本道だ」

「そりやいよいよおかしい。私たちも充分枝道を氣をつけて來たのですが……」

「よし、とも角もぢや俺は引返す事にしやう。君たちも從いて來給へ」

そこで蛭田檢事も搜索隊の中へ加はつて、今やつて來た道を引返す事になつた。成程途中何處にも枝道はない。

やがて人々は、浪子と苅谷檢事が最初忍びこんだ、あのお粂の殺されてゐる部屋へ出て來た。

そこには報告によつて、警視總監自身がわざわざ出張してゐた。

「おゝ蛭田檢事ぢやないか、どうした?」

「あゝ、總監閣下、此處へ誰か逃げて來やしませんでしたか」

「いや、誰も來やしないよ」

人々は不審の顏を見合はせた。又しても千家鶴鷹は風をくらつて逃走したのだらうか。が、その時ふと牛松が氣づいたやうに叫んだ。

「おや、浪子さんがゐない。浪子さんはどうしたのだらう」

夏の衞生

痔疾の因は不攝生と油斷 合理的な手當で治る

必ずしも切除や燒灼によらず自分で治すことも可能である

大概の人は痔疾を有してゐる、ただ重いか輕いかの差であつて僞に少ない、痔の氣もないといふ人は非常に少ない、『痔疾はあるが至つて健康だ』などゝいつて痔疾のあることは病氣以外のものであるかの如く考へてゐる人も少くはない、斯ういふ人が治療上にも注意を拂はず放任した揚句何時ともなく病勢が亢進して猛烈な苦痛に襲はれ初めて怖るべき慢性のある病氣だといふ事を悟るのである。元來痔疾は病菌によつて起るものではなく肛門部の組織に變化を生じて起るのであつて、詳しくいへば痔靜脈叢といふ血管が色々の原因によつて壓迫されたり弛緩したりすることによつて腫瘤となり又は破裂して出血し、病菌が侵入して化膿性の炎症を起したり千變萬化の症狀を呈するのである、從つて他の病氣の如く、突如として發病するといふことは稀で多くは極めて徐々に惡くなるのが普通である、それだけに輕い時には苦痛もなく注意を怠かぬが或る程度に達すると玆に始めて猛烈な苦痛を覺えるのである。

□痔核はぢ疾の初期 □初の手當を怠るな

痔疾の最初は殆ど皆痔核即ち痔靜脈である、これは肛門を繞る血管の一部が瘤狀になつて腫れ上つたもので小さいものは米粒位から大きいものは卵大のものまである、何れも猛烈な痛みと灼熱感を有し僅かの摩擦に遭つても骨を刺す樣な痛みを覺え遂には全く起居の自由を失ふに至る事がある、肛門の外部に腫れ出したものを外痔核と呼んでゐる、輕症のものは入浴とか安靜とかの處置で自然に縮少し治癒して仕舞ふこともあるが重いものになると激しく痛むばかりでなく破裂して血を流し或は間斷なく粘液を出して肛門を爛らせ又は化膿して恐るべき肛門周圍炎の因となることもある、痔疾の大部分はこの痔核を件はぬものがないといつてもよい位で他は全く別な原因から來るものである。

□治療上に必要な點 □症狀の惡化を防げ

痔疾の治療といふ上から先づ注意しなくてはならぬことは便通である、何故かといふと肛門の血管が腫れ出したり瘤になつたりするのは直腸に排泄物が停滯してそれが痔靜脈を壓迫し鬱血を起させるのが因であるからである、硬化した糞塊が無理に肛門から排出されるといふことが一番惡いのであつて軟便が每日規則正しく排出されてゐれば痔疾は決して起らぬといつてもいゝのである、それから第二に注意すべきは飲食物のことである、刺戟の強いもの例へば唐辛子であるとかいふものが患部を刺戟して苦痛を增すのが自然であり又アルコール分が同じく病勢を亢進させるとは著しいものであるから何れも斷然禁じなければならない、飲酒を廢さず刺戟物を食し、肉類や魚類を飽食して一方に痔疾を療治せんとするのは大變な矛盾であつて到底效果を收めることは出來ない、第三には安靜と保溫である、激しい運動や勞働が惡いことは勿論で多量の出血や肛門の脫出を起すのは遠道をしたり激しい勞働の後に起り易いのである、それから身體、特に腰部を冷やすことは最も禁物で常に溫かくすることが必要である。

□手術以外の治療法 □苦痛を忍ぶ要なし

痔疾の治療法には切除、注射、燒灼などが普通に行はれてゐるが何れも一長一短があつてどれが最良であるかは斷定し得ない、要するにその病症によつて適當な方法を選ぶより外はないが理想的なのは無論身體に苦痛や疲勞を與へずそのまゝに治す方法である、それには有效な藥物によつて療治するの外はないが扨てその藥物に良いものがないのは殘念ながら事實である

現今では種々な痔疾藥が發賣されてゐるが多くは一時的效力を有するものゝみで似たり寄つたりである最も信用あり、又實效も優れてゐるのは何と云つても世間に知られてゐる小松ぢの藥でその特種な成分と效力とは代表的痔藥と稱せられるだけあつて、到底他の藥とは比較にならぬと云はれてゐるこの小松ぢの藥は全國何處の藥店でも販賣してゐる。

痔疾の手當法

▲痔疾の研究と自宅治療法(附治病實例集)(痔疾の多き頃、同疾患者の療養上確に一讀價値ある良書附錄には多數の患者の治病上に於ける尊き體驗の發表あり、痔疾に惱みつゝある人に一讀を奬む(四六判美小冊子、非賣品)發行所東京日本橋瀨戶物町一〇玉置合名會社へ「此の新聞の名を記入」申込めば贈呈する由。(Y)

福助足袋行進曲決る

當選發表 應募總數 七五三四篇

福助足袋行進曲

【當選歌】 阪中ゆかり氏作

1

夕べ開いたシャンデリア
映ゆる往來のアスファルト
福助足袋の彩りに
躍る足並宵きそふ。

2

空に明るい廣告塔
白いキャラコの爪さきも
燃ゆる思ひに色染まる
福助足袋の文字あかり。

3

華の店々灯が匂ふ
うつる眸の飾り窓
夜の買物二人づれ
さげた包みの家庭足袋。

4

更けたジャズ街夜のマーチ
忍ぶ足もと紺朱子の
福助足袋の囁きを
そつと聽いてる二日月。

▲當選(賞金五十圓)

尼崎市外小田村金樂寺西福寺二 阪中ゆかり殿

▲次点(賞金十圓)

東京市本所區横綱町同愛病院 中島辰猪殿

▲選外佳作(二十名、置時計一個宛)

福岡縣八幡市立町三丁目 古野きくを殿
山梨縣北巨摩郡中田村 保坂文太郎殿
東京市淺草區神吉町四十九 石川收二殿
神戶市榮町五丁目二十八 三條政治殿
滋賀縣神崎郡川並 楠源之助殿
名古屋市東區大曾根町二四六ノ八五 宮本勇殿
大阪府豐能郡豐津村垂水 近藤政雄殿
東京府王子町王子一一九四 大內兆殿
德島縣阿波郡土成村郡 前田清樣方 石島健殿
函館市寶町二九 中村市三郎樣方 牧妙三殿
京都市五條大宮東 西口樣方 夏木三二殿
靜岡縣駿東郡小山町中嶋 坂本茂殿
東京府中野町本鄉六三六 宮崎白雨殿
大阪市東成區中道町二八〇 都外川樂勝殿
東京市外中野町打越一九三九 野津樣方 古雅樂子殿
台北市若竹町二ノ二〇 鹿田商店內 栗原白也殿
阪急線西宮北口壽橋通 中井兎杵郎殿
京都市室町通り四條角 丸紅京都支店內 丘ふみじ殿
兵庫縣印南郡阿彌陀村魚橋 平野明殿
滋賀縣滋賀郡伊香立村下龍華 長福寺赫殿

選後評

▲弊社が「福助足袋行進曲」を全國各新聞紙上を以て募集致しましたところ愛用家各位の御熱誠なる御聲援によりまして、こゝに當選歌の決定を見るに至りました事は全く感謝に堪へません。▲御應募總數七千五百三十四篇のうち、約六百篇は佳作として選拔いたしました、その中から八十一篇の秀作を選び、更にその中から合議の上當選歌及び選外佳作を推獎する事が出來ました。▲御應募下さいました方々の中には、知名な作詞者などのお名前も見え、御芳情の程を深謝いたしますと同時に、一層の心強さを覺えました▲弊社の「小唄」ものも出ましたが、巧みに宣傳を加味した文藝的價値あるものであるだけに、普通の行進曲、小唄と趣を異にし作詞の上に隨分御苦心があつた事とお察しいたします。▲中には長すぎたり、あまり宣傳文句を入れすぎて「踊」となつたものもお見受け致しました。▲當選歌は、弊社の要求する、流行歌としての力が充分に溢れて居り、行進曲として內容に富み、宣傳がわざとらしくなく巧みに入れられてある事です。▲當選歌は近く作曲の上レコードに吹込む筈になつてゐます。▲賞金賞品は本月末までにお送りいたします。(文藝部k)

蔦による住宅の美化

大連あたりでも七八年前までは蔦を匍はせた家は滅多に見られなかつたが、最近南山麓あたりの文化住宅街を歩いて見ると蔦を墻壁に匍はせた頗るモダーンな洋風の家屋を隨所に見ることが出來る、そして最近では建築物に蔦を利用することは近代的な庭園住宅からは忘れることの出來ない一つの條件のやうになつて來た、蔓性植物がこのやうに庭園住宅に喜び迎へられる原因にはいろ〳〵あるが、誰でも直ちに頷ける點は他の植物に見られない形態上の異趣と葉の美しさである、墻壁の面を覆ふて重疊とした葉の一枚々々が今にも綠光の滴りを滴らすかと思ふばかりに水々しい光澤を持つてゐるとはたしかに此の種の植物の特色である、そして此の蔓性植物の喜ばれる所以は夏季中殆ど休みなく成長し所嫌はず新葉を萠え出させて濃綠或は紅綠色の古葉の間を點綴して淸新さを添へることゝもう一つは葉面が滑らかであるため滿洲のやうに埃の多いところでも決して埃にまみれず常に艶麗な綠色を呈して居るためである、そして此蔦が極微かな風にもさや〳〵と擦れ合ふ樣は他の樹木などには見られない一種の美しさでこれも人々から喜ばれる原因である

人間の壽命は……？

健康な人は七十歳位が普通

人生僅か五十年では餘りにあつけない

我が國に「人生僅か五十年」といふ言葉があるが此の意味はハッキリ分らない、勿論普通の生活をしてゐる家庭に生れた人間の多數についてその平均壽命を見ると男子は四九、四七年女子は五三、七一年となつてはゐるが然しこの壽命中には生れて直ぐ死亡する多數の短命者を含んでゐるのであつて普通人生五十年と云ふのは斯様な短命者を含んだものとは解釋して居らない、寧ろ成人して活動してゐる人が何歳まで生きるかを問題としてゐるやうである、例へば五十歳の男子が六〇、〇一二人なればその内六十歳迄生殘るは四九、三二五人、七十歳迄生殘るは三三、六六六人の割合であつて、即ち五十歳まで生きた者の八割は六十歳迄生きるのである、昔から**人生僅か**五十年と云つて五十歳迄生きることを普通と考へ七十歳の事を古稀と云ひ之迄生きる人は古來稀なりと云はれてゐるが前記の如く五十歳迄生きる人の半分以上が七十歳以上迄生き殘るのであるから人間は普通考へられてゐるよりは長命なものと云ふ事が分る、女子になると尙更長壽である、五十歳の女子六三、二九七人中六十歳迄生殘るは五五、五八五人、**七十歳迄**生殘るは四二、〇〇七人で五十歳の女子の一割六分は七十歳迄生殘る、斯様な人については人生六十五年とか七十年とか云ふのが當つてゐる、斯く社會に活動してゐる者は通俗に考へられてゐるより遙かに長壽なのである

足を冷やすと寢冷えする

夏季に於ける子供の寢せ方

夏　子供を寢せるには腹を冷させぬやうにとの心使ひから、むしろ厚着——例へば腹の周りなどに蒲團を捲きつけるお母さんを見受けますが、これは子供を苦めるばかりで安眠の妨げになります。只足と腰を冷さぬやう注意するがよいのです。普通腹を冷やさぬやうにと云ひますが、腹ばかりでなく足を冷やすことは禁物です。何故かと申しますと、足を冷せば下肢を流通する冷えた靜脈血が腹腔を通じて

心　臟へ行く際に內部から腸を冷しますから足が冷えてゐてはやはり腹が冷えるのです。これは多く腹を溫める時に腰湯を使つたり、湯たんぽで足を溫めるのと同じ理窟です。夜具はすべてゆつたりしてゐるものを用ひなければなりません。そして寢てゐる間に子供が轉げ出さないやうに夜具の襟

聚落場めぐり

響水寺の聚落へ……(三)

風呂を浴びながら「林間學舍」の由來を聽く

先づ一ト風呂と勸められる、仙境に夢を結ぶためには浮世の俗塵を落すことが肝腎だ。

カナ〳〵の音が松籟に交つて流れて來る、裏山を背に一棟別に立てられた風呂は閑寂そのもの、樣だ。菊草と楊柳の中に白いテントが覗いてゐる。

▽——△

——今日開業したばかりのテントです、大連一中の三年生が二人、鍋、釜、毛布等々、一世帶分も背負つて來てゐるんですヨ夜露が多く、時々驟雨が襲つちやア先生方も閉口ですよ。

やんわりと湯槽に仰向けになつた村上先生は呟く樣に山を說く、勇敢なこの一中生は籠詰をしこたま持込んでテントの中に寢ころんでゐる樣子だ、驟雨だからテントを壁にで聚落學舍へ入つてはどうかと云つたが、この山の征服者は頑として雨中に寢そべつてゐるのだとか。

▽——△

聚落學舍の由來を聽く、日本一の富豪部尙儉氏が響水寺の裏手に家を建てたのだ、誰か來て仙境を樂めば良いといふので日本座敷二間に支那間一つ、紫檀の脇机、籐の肱掛椅子、退屈しない樣にと麻雀まで贅澤に備へ付けてサテ一切の管理は民政署にと熨斗を付けて獻上したものだ、早速喜こんで使用したのが金州兒童で夏休みをこの家で過ごすべく登つて來た、それが滿鐵で親達も來る樣になりスマートで愉快な銷夏地になつた

▽——△

この靜閑で便利な家の存在を發見した關東廳の武田技師は、お隣で兒童の林間學舍には持つて來いだと折紙を付け、昭和三年春になつて學務課當局が此の家の眞向ひに林間學舍を建てたのだ、中廊下を仕切つて左手に二十七疊、右手に四十九疊、雜魚寢すれば百二、三十人は神岸の鮪の樣に轉がれる廣さだ。

▽——△

——聚落學舍の兒童は大連に限られてゐる樣です、沿線は滿鐵でやつてゐますからコヽを利用するのが少ないのですが惜いことだと思ひます、今年は大連の大口が二校も來なかつたのは淋しいことです

村上さんは客好がカモを逃がしたやうに感慨を洩らす、コヽの兒童は山の靈氣に浸ることが主眼で、暢氣に暮すのだ、胴亂、捕蟲器が備へつけてあつて兒童の使用にまかせてある（未完）

旅大道路突破　夜行記（三）

大連二中五年　近藤重克

……の兩側とに丈夫な紐をつけて蒲團と結びつけてしまへば安心です。なほ幼兒には晝食後三時頃までの間に午睡をさせるのもよい休養になります。しかしあまり長く眠らせると癖がつきます

道は遂に山にぶつかつた、トンネルだ、中に入ると下が妙にじめ〳〵して居る。今迄アスファルトの心地よい足ざはりのした道を、通つて來た僕等には隨分氣持ちが惡かつた。

向つて左側に步道らしくテスリを設けた細い道がある。電燈がついて居るので明るい。話聲が反響して、氣味わるく聞える。

此の時下級生の數名の者が僕達に追ひ付いて來た。大變な元氣だ三人となつてゐた僕等も決して元氣は劣らぬ。詩吟が誰かの口から出る。

トンネルを出た。サット月光を浴びる、もう旅順の町は見えなかつた、又險難な道に戾る、下級生が後から來てどん〳〵拔いて行くが五年生としては僕等が一番だと思ふと嬉しい。

四粁の石標が見えた。やつと一里だ。あゝと歎息を洩らす。少し足が痛くなつて來た。僕達は一途に此の石標（一粁毎に立つて居る）を唯一の賴りとも、勵みともして進んだ。

五粁六粁と石標の數が多くなるにつれて、僕等は元氣を付けて進む、大分疲れた、と遙か石手の方に、黃色に光る雲を見出した、がそれは雲ではなかつた海だつた。海が月に反射して光つてゐたのである。それは又此の進軍の疲れを破るに十分であつた（未完）

……ると新陳代謝の機能が非常に旺盛となつて血液が多くなり、出産によつてそれが清淨化され、更新されるのである、それは恰も庭園の芝草を二年に一度づゝ拔き取つて手入するのと同じ理である、昔は乳を飲ませると母體が衰へるなどと云つて鬼角乳母を抱へたものであるが、それは粗末な食事をしてゐた昔の事で、營養科學が進步し

童詩　海邊のキャンプ

北村しげる

キャンプを出て
見上げた
夜の空に
流れ星が
スーッと消えた

海の音が
とても靜か

何處かで
チヂと虫が鳴く

秋が近い
海にも　もう
さよならだ

兒を生んだ女に

眞の美しさが「現れる」

營養さへよければ容色は決して衰へぬ

醫學博士　福井正憑氏談

▼▼……**出產**は美貌を傷けるといふ昔からの言ひ傳へで、新らしい近代女性の多くは避姙の方法を講じてゐる、これは又一方經濟的理由による事もあるが、最近に至つて此の說は根こそぎに覆へされるやうになつた。否、寧ろ却つて出產によつて美しくなるといはれて來た。純心無垢の處女のはり切つた肉體が彫刻家や畫家の間に賞美されてゐるが、女としての美しさ即ち魅力はやはり既婚の婦人、殊に一、二度位お產した婦人に眞のイヴトがある。弱さうな娘が

▼▼……**結婚**したらどんなに弱くなるだらうと、よく親達が心配されるやうであるが、勿論弱い原因の性質にもよるが、あながちそれ程心配したものでもない。弱い身體の持主でも時として結婚し兒を生むと見違へる程丈夫になつた例がよくある、然らば何故結婚し、姙娠したりすると却つて美しく丈夫になるかと云ふと即ち男子のホルモンが女性の肉體に入つてから營養的效果をなすとの說もあるが、一度性生活に入ると

▼▼……**女子**の體質は一變してしまふのであゐ、殊に姙娠す

た今日に於て殊にお乳の出る頃は食慾が進むもので、子供に飲ませる乳以上の滋養が攝る事になるのであるから

▼▼……**子供**に乳を飲まれるからとて決して母體が衰へるものではない、しかし生活に困つてゐる人は多くの子供を產むと營養が充分に行屆かぬ關係から、所謂世帶やつれをするのである、要するに榮養食に注意しさへすれば女性の眞美を發揮する事が出來るわけである。

新刊教育兒童書紹介

▲子供の友（九月號）「影法師」河井醉茗詩、川上四郞畫）科學グラフ「ムカシトイマ」は汽船の發達を示したもの「十五夜」（上澤謙二作、竹久夢二畫）等（定價廿五錢東京雜司ヶ谷上り屋敷婦人之友社發行

ラヂオ英語講座

（大連放送局八月二十日午後七時放送）

講師　大連商業學校　上村又一

（第八回）

Treat Your Time Well

(1)

It Will Pay You Back Many Times Over

If Time is money, as the old saying goes, how many are there who waste this precious gift! The Osaka Mainichi, Japanese edition, carrying out part of its press campaign as announced on January 1 this year, will start a nation-wide campaign on May 1 for impressing the people with the need of better appreciation of this fleeting treasure. The grand climax will come on June 10, the annual Time Day.

Section 1 of the campaign will call for public contributions of slogans that will emphasize the need of our making best use of Time. The slogan should be snappy and bright; instead of, for instance, "Let's Keep the Correct Time" type, make it something like "Let Every Minute Count."

PRIZES

First Prize: ¥200 (one)　Second Prizes: ¥20 (10)

One slogan only must be written on a Government post card, although one contributor may send as many as he wishes. A post card with more than one slogan will be rejected.

主要原料が歐米品以上

化粧効果も立優つてゐる

科學的製品…「美顏」の白粉類

良い原料が無ければ良い製品は造れません。それで何品に限らず製造には先づ原料を重んじる譯ですが、それを白粉に就て申しますと、

獨逸メルク會社製造の

白粉原料が極めて優秀な品位高きものとして世界に聞ねてゐるものですが、「美顏」の桃谷化粧品研究所では白粉を造るからには原料から自家の手で…この方針の下に白粉原料に就て研究を進め、多大の犠牲を拂ひ、科學的研究を重ねた結果、獨逸メルク會社のものよりも更に一段品位高き主要原料を完成する事が出來ました。「美顏」の白粉類が何れも

純粹無鉛で絶對に安心

でありそして品位に於ても最高の白粉として推奬されてゐるのは此樣な科學的研究からですが、この主要原料は更に幾段の嚴密な研究によつて、水白粉用、粉白粉用、煉、固煉用、肌色向き、純白向きといふやうに、白粉の種類に應じそれ〴〵專門の原料として造つてあります。

斯樣に歐米の優良品以上の主要原料を專用し、製造工程の一々も飽くまで科學的方法によつて造られるのが「美顏」の白粉各種であります。從つて「美顏」は品位に於て決して歐米の一流品に劣らないばかりでなく

日本婦人にぴつたりと

適合して化粧效果を十分に現し婦人美を高める點ではずつと立優つてゐるわけであります。因に「美顏」の白粉各種と言ひますと【水白粉】白色美顏水、肌色美顏水、淡紅色美顏水【粉白粉】美顏粉白粉（肌色）と（純白）【煉白粉】美顏白粉（肌色）と（純白）【固煉白粉】固煉美顏白粉（肌色）と（純白）等で何れもお化粧上手の方々を始め廣く婦人間に賞用されてゐます。尙は「美顏」は安全優良な白粉として警家の間にも推奬され、內務省衛生試驗所に於ても無鉛白粉として證明されてゐます。

美顏

優秀なる科學的製品

美顏白粉	美顏化粧下クリーム
同 肌色	美顏おしろい下
固煉美顏白粉	化粧用美顏水
同 肌色	美顏ユーマー
白色美顏水	美顏クリーム
肌色美顏水	美顏洗粉
淡紅色美顏水	美顏石鹸
美顏粉白粉	にきびとり美顏水
同 肌色	桃谷化粧品研究所創製

きつと皆樣のお氣に召す 美顏の新製品が五つ出來ました

もうお試しになりましたか…？

今回「美顏」の新しい製品が五つ出來ました。何れも桃谷化粧品研究所の科學的研究から出來上つたもので、それぞれの使ひ途に應じて優れた化粧效果を持つてゐますから、必ず皆樣の御滿足を得るに違ひないと信じます。（「美顏」の品々は信用ある化粧品小間物店に賣つてをります。）それを簡單に御紹介申し上げますと

美顏化粧下クリーム

これは粉白粉のお化粧下には勿論、水白粉の下にも用ひられる獨特の化粧下です。お化粧を非常に美しくまた保ちをよく致しますから、お外出のお化粧などには極めてよいものです。そして日燒けを防ぐにもよく、また皮膚を整へる力も優れてゐます。從來粉化粧の下には歐米製のバニシング・クリームが特によいものとして使はれてゐたやうですが、多くは高價で不適當でしたが、今度出來ました「美顏化粧下クリーム」は粉白粉及び水白粉の下に用ひられ、常用に適する値段で、化粧效果は歐米の優良品以上です。（定價四十錢）

美顏おしろい下

これは固煉白粉の下に用ひて頸化粧を非常に美しくそして保ちをよく致します。頸の白粉下はどうかすると白粉がて十分な美しさを現さない事もありますが此の白粉下を使た使ひ心地のよい事は必ず皆樣の御滿足を得る事と信じます。（定價二十五錢）

淡紅色美顏水

折角の若さ美しさは持ちながら、色艶がわるいため美しさが榮えないやうな方に生々とした美を甦らせる水白粉です。また從つて丈夫な方が健康美を見せるお化粧にも、また夜分のお化粧にも適します。（定價三十錢）

肌色美顏白粉 肌色固煉美顏白粉

何れも卓越せる科學的製品として、優秀なる化粧效果を有すると共に、純粹無鉛、衛生上絶對に安心なことも申すまでもありません。（肌色の煉は定價三十錢、肌色の固煉は四十五錢）

新發賣

淡紅色美顏水

定價 三十錢

顏色のよくない方の美を生々甦らせる……科學的白粉！

この白粉のお化粧のほんのり微な櫻色を含んだ淸い〳〵白さこそ、眞に若さ美しさを見せるお化粧です。最近の科學的研究がこの新しい白粉を造つたのです！

▼桃谷化粧品研究所創製▲

懸賞募集

甲賞金拾圓宛十人
乙賞金五圓宛廿人

經驗感想を募ります

▼▼肌色美顏水に就て▲▲

▲「肌色美顏水」を用ひて實際に御感じになつた事や實地に御經驗になつた事を左の規定にて募集致します。振つて御應募下さい

▲應募者は婦人に限ります…文章は二十字詰二十行以內…締切八月末日限り…御住所氏名は原稿の餘白へ御明記の事…應募文は當廣告部にて銓衡の上優秀三十篇に對し上記賞金を贈呈…尙選外佳作には粗品を贈呈致します。

▲應募文はすべて返送致しません。

▲入賞者氏名は十月の本紙上「美顏」の一頁記事廣告面に發表…入賞文發表の場合は御本名を以て致したきも若しお差支ある方は別に變名をお記しおき下さい…賞金は發表月の中旬にお送り致します。以上

美顏化粧品本舖 桃谷順天館 廣告部 大阪市港區市岡元町五丁目

▲**お化粧の白さ**

お化粧上りの白さにも態とらしく不自然なのや、どこか濁り氣味のあるのなどがあつて、一口に白いといつても種々ですが、白色美顏水のお化粧上りの白さは如何にも品位のある、混りけのない、純な本當に美しい白さです。薄く附けた時などは地肌の色の白いのと見紛ふほどです。

▲**素顏美とお化粧**

素顏は然う綺麗でなくてもお化粧で美しくも見ねますが、さて然う四六時中お化粧顏ばかりでもをられません。それで、出來ればお化粧と同時に素顏の美をも養ひ、お化粧なしの時も綺麗に美しく…この美容上の要點がまた白色美顏水に備はつてゐます。白色美顏水は清新に美しいお化粧美を現す水白粉ですが、用ひる時に、顏の地に輕い刺戟を與へて皮膚に生氣を與へ、澤を養ひ、活々とさせる美容作用が優れてをります。

▲**歐米品より良い**

また白色美顏水は歐米の高價な水白粉よりも一層よく日本婦人の肌に合ひます。歐米品は、風俗、習慣、體質の違ふ歐米婦人向きに造つてあるのですから、素よりその儘日本婦人にぴつたり適するとは申せませんが、その上にも白色美顏水の主要原料は、有名な獨逸メルク會社のものよりも一段と優秀なものを使つてゐる程で、學術的研究に於ても歐米品に讓りません。この主要原料は桃谷化粧品研究所で、完全な白粉を造るには完全な原料から…この方針の下に、多大の犠牲を拂ひ科學的研究を積んで完成したものであります。

肌色の……美顏固煉白粉が出來ました！

純粹無鉛・品質は勿論優秀…御愛用下さい！

▼美顏（煉）白粉の肌色も新に出來ました！▲

▼美顏の白粉は…純粹無鉛▲

よく附く事はよく附いても、白粉の色が薄黑くなつたりしひますとそんな事がありません。その化粧效果の優れ、ま

現代婦人方の「お化粧の要點」と 選ばれた白粉…白色美顏水

▲**お化粧の手早さ**

現代の婦人方のお化粧の要點となさる一つはお化粧の手早さです。鏡の前に長く坐つてゐるのは時間の不經濟でもあり變にお洒落のやうでもあり、そして如何にも氣が利かない、お化粧は先づ敏活に…このお好みに適應したのが白色美顏水です。此白粉ですとお化粧に馴れない方でも、またお顏の生地の工合でお化粧のしにくい方でも、本當に勢なくすら〳〵と、手早く氣持よくお化粧が上ります。

頸に……美顏おしろい下（定價廿五錢）

顏に……美顏化粧下クリーム（定價四十錢）

お化粧がずつと美しくなり…保ちもずつと良くなります！

桃谷化粧品研究所新製

日燒けした方はどうすればよいか……？

先づ手入れ

日燒けは單に色が黑くなるだけではなく、同時に地肌が荒れるのが普通ですから、日燒けした方は先づ第一に皮膚を養ひ整へる事が大切です。良い手入れをして荒れが治れば、自然燒けた皮膚の色も舊に戻ります。その御注意には洗顏には成るべく良質の洗粉を用ひ、靜かにやわ〳〵とお洗ひになる事（洗粉は純良な中性脂肪と蛋白質とを適度に含む美顏洗粉なら殊に適切です）次に夜お寢み前に美顏クリーム（又は顏に脂肪の多い方は化粧用美顏水）をよくすり込んでお寢みになる事等は荒れた地肌を恢復して美しく整へるのに最も手輕な、最も效果のある仕方です。

白粉の選定

日燒けした方は普通の眞白の白粉ですと、白粉の色と皮膚の色と離れ〴〵になる氣味でお化粧が態とらしくなりがちですから、斯ういふ方々のお化粧には眞白の白粉よりも肌色の白粉、とりわけ此頃評判になつてゐる肌色美顏水が適します。肌色美顏水ですとその微妙な肌色の作用で赭黑い日燒けの色も自然にかくれ少しも態とらしい處がなく、キジから白いやうな美しい白さにお化粧が上りますし、同時にその美容成分の作用で、皮膚を美しく整へる力も優れてゐるからです。

尙は斯ういふ方々が粉白粉をお用ひの場合には、やはり肌色の美顏粉白粉になさいますと、ぴつたり適合して良い美しさを現します。

美顏粉白粉の

肌色も純白も大好評です！わけても……

肌色……の美顏粉白粉はお化粧上手の若き方々の間にも非常な歡迎を受けてをります！

▼「美顏」の「肌色」の美はまた格別▲

色の白くない方……

脂肪性の方 年ばいの方

にも適切な白粉…

肌色美顏水

微妙な肌色の作用により生れつき色の白いやうな……淑やかに淸新なお化粧が出來ます

色の白くないのも自然にかくれ……脂のわる光も消ね……餘り白すぎずシンから色の白いやう

（第三種郵便物認可）

先づ一點

實業團リードの刹那―

4A―1
失策續出して奉滿軍潰ゆ
きのふ對實業決勝戰

實業對奉天滿倶決勝戰は十九日午後四時十分より實業球場に於て足田（球）二神、中井（壘）三氏審判の下に奉滿先攻で開始されたが第二回裏實武居の安打で四球に出でし岩瀬（渡邊代走）先づ還り一點をリード續いて四回裏敵失四に依り三點を得て優勢となり五回表奉滿安打二本と敵失一により一點を酬ゐたのみ、後實業再回敵を壓迫したが得點とならず結局四Ａ對一で實業決勝に勝つ閉戰六時五分

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
奉滿	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
實業	0	1	0	3	0	0	0	0	A	4A

△第一回　奉滿香川三直飛、津田ハンブルしたが好くとらへて刺し松本一飛、近藤二―二後左翼線寄り三壘打（青木代走）水原三振▲實業宮武二飛、津田右飛渡邊投ゴロ

△第二回　奉滿沖四球に出で小島の投前犧バントに二進、青木の遊前で沖三進好機と見えたが田村三振▲實業岩瀬選球好く四球（渡邊代走）木下初球を左前單打渡邊二進、上原安藤（弟）ともに三振、武井投足下を抜く單打に渡邊還り木下二進中島二飛實業先づリードす

△第三回　奉滿原田三振、香川遊飛、松本三前グランドヒットに出でたが近藤遊飛▲實業宮武ストレートの四球に出で津田の投前犧バントに送られたが渡邊左飛、岩瀬右飛

△第四回　奉滿水原三直飛、沖遊ゴロ、小島投手足下を抜く單打青木投前▲實業木下遊前失に出で投手牽制惡投に二三進、上原三振安藤弟ストレートの四球武居ボックスに在るとき投一―〇後ウエストを投げたが捕手落球し木下還り安藤弟二盗武居二飛失に出で中島の三前に安藤弟三壘封殺武居中島重盗宮武四球二死滿壘となる津田の二前失に武居中島ともに還り宮武二進渡邊三飛實業三點を擧げる

△第五回　奉滿田村三振原田二壘左寄り内野單打香川三振原田二盗の時捕手武居これをさゝんとして投球せんとしたが打者松本のバットに當り後方に轉々とせる間に原田三進松本二壘左を抜く單打に原田還つたが松本牽制球に刺され一點を酬ゆ▲實業岩瀬四球（渡邊代走）木下三ゴロ失に渡邊二進上原左飛安藤（弟）の投前に渡邊三壘封殺武居三振

△第六回　奉滿近藤二―三後投足左抜く單打（青木代走）水原の二前で青木二壘封殺沖三前に水原もまた二壘封殺（沖代走香川）小島中飛▲實業中島遊前宮武左飛津田一邪飛

△第七回　奉滿青木三振田村代打中野二前原田三振▲實業（田村退き中野中堅に入る）渡邊二壘右内野單打岩瀬の遊前に渡邊二壘封殺（岩瀬の代走渡邊）木下の二前に渡邊木下併殺

△第八回　奉滿三者三振▲實業上原中前單打し安藤（弟）の二前と武居の三前に三進し中島投前

△第九回　奉滿最後の攻撃に入る水原投前沖二前小島投強襲單打青木遊飛

（奉滿）

	香川	松本	近藤	水原	沖	小島	青木	田村	中野	原田	計
守備	7	6	2	3	4	1	9	8	8	5	
打數	4	4	4	4	3	3	4	2	1	3	28
得點	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
安打	0	0	2	0	0	2	0	0	0	1	7
犧打	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	1
盗壘	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1
三振	3	1	1	1	0	0	1	2	0	2	11
四球	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
過失	0	1	1	0	2	0	0	0	0	1	5

（實業）

	宮武	津田	渡邊	岩瀬	木下	上原	安藤弟	武居	中島	計
守備	6	5	3	1	7	9	4	2	8	
打數	2	3	4	2	4	4	3	4	4	30
得點	0	0	0	1	1	0	0	1	1	4
安打	0	0	1	0	1	1	0	1	0	4
犧打	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
盗壘	0	0	0	0	0	0	1	1	1	3
三振	0	0	0	0	0	2	1	1	0	4
四球	2	0	0	2	0	0	1	0	0	5
過失	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1

三壘打―近藤一、併殺奉滿一（松本、沖、水原）試合時間―一時間五十五分

戰評

四回無安打で失策四つと四球二つを實業に與へ致命的の三點を得られて敗れた奉天軍は勿論記錄上では守備の失が敗因となつたが、矢張り小島の出來の惡かつたことも同軍のバックに一種の不安を興へ今日の一敗因をなしたと言へやう▲一回戰の時の如くアウトコーナーに見事に入つたシユートボールその影を失ひ、スピードも少く從ひ最初からカーブに頼り勝ちとなり而もそれにはボールが多く、常に不利な投球を續ける可く餘儀なくされ、當りの惡かつた實業軍に敗れた然し三日間連投の彼としてはこれは決して責めらる可き事ではない▲一方一日の休養を得た實業岩瀬投手はバツクの好守と相俟ち第一球に愼重の態度を取り、殊に四回以後は殆ど第一球にストライクを得て常に有利な狀態に自己を導き、而もあせり氣味の奉天は時々浮氣味の高球にまで手を出し遂に彼に快心の投球を許した

スポンヂ野球
第三日の成績

鐵道部保安係　廿一―十二　丸仲
列車區　十三―十二　檢車區
大連運送　四―十四　淡路園
鮮銀　十八―三日清

二十日の組合せ

伏見臺グランド　民政署―天ノ川
商業グランド　中試―消費Ａ
二中グランド　美人―常盤

四Ａ對二で松山惜敗
諏訪蠶糸勝つ

【大阪十八日發電通】中等學校野球松山商業對諏訪蠶糸戰は松山の先攻にて開始接戰の末四Ａ對二にて諏訪蠶糸勝つ

バッテリー松山商業、山下、矢野―藤堂、諏訪蠶糸　中村（三）伊藤

回數	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
松山	0	0	0	0	1	1	0	0	0	2
諏訪	1	0	0	0	0	0	0	3	A	4A

四―一で廣商快勝
對和歌山准決勝

【大阪十九日發電通】全國中等學校野球准決勝廣島對和歌山戰は午後一時より廣島の先攻にて開始、第一回表に於て廣島一擧四點を先取し（中灰山木三壘打を飛ばして三點を得る）し和歌山第三回に一點を得たるも及ばず遂に四對一にて廣島の勝利に歸し三時三分閉戰、スコアー左の如し

回數	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
廣島	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4
和歌山	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1

無關心な日本人へ暦の改正運動に
固定暦國際協會長のコ氏が來る二十一日來朝

【東京特電十九日發】國際聯盟東京支局への入電によれば固定暦國際協會長コーツウオース氏は東洋方面殊に日本においてまだ暦改正運動に一般の注意が向けられてゐないのを遺憾とし右運動のため廿一日來朝の豫定である、氏は現在の太陽暦はどうしても正確な統計が出來ないとして暦の改正に志ざして以來既に四十數年になるが現在世界文明國の殆ど全部の使用してゐる太陽暦は一ケ月廿八日、三十日、三十一日と不揃ひであり、よつてこれを改正し左の何れかにしやうといふのである

▲第一種　四半期の長さを多少等しくし各期は一ケ月三十日より成る月二、一ケ月三十一日より成る月一を以つて成り一期には一日の不呼日がある、これによると計算は簡便となり、期による標準は便利になるが、暦は現在のものと同じく變化して固定時で無い

▲第二種　一年十三ケ月、一ケ月廿八日、この暦では月の日數は毎月同じで月々の統計を作る時便利であり、毎月一定の週より成る

▲第三種　一年十二ケ月中八月は一ケ月三十日、四月は三十一日この暦では半期を四半期の月及び週の表が一定し毎月の仕事日の數が同じである

やつと『タコマ號』
横濱から霞ケ浦へ飛ぶ
ブ中尉の不誠意に地元憤慨

【東京十九日發電通】ブロムレー中尉は太平洋横斷機タコマ號を横濱磯子海岸で組立てたまゝ霞ケ浦へ空中輸送する事になつてゐながら連日風速風向きを理由に實行を遲延して一般の不評を受けてゐたが、特に同機空輪のため横濱出張中の出中遞信省航空官は十九日午前六時を絶好の飛行コンデイシヨンと認めてわざく磯子海岸に赴き準備を勸めたに拘らず當のブロムレー中尉ゲツテイ機關士は杳として姿を見せずホテル、ニユーグランドに納まり返つてゐるので浦日浦夜機體警戒に當つてゐる警官、在郷軍人、青年團等はブ中尉の不誠意に非常に憤慨し田中航空官も之れを見兼ねブ中尉に警告を發したので、ブ中尉も遂に意を決しいよく空輪を敢行する事となり十一時五十五分霞ケ浦飛行場に向つた

霞ケ浦到着

【霞ケ浦十九日發電通】横濱より空中輸送のタコマ號は零時三十分霞ケ浦飛行場に到着した

けふから出發準備
ブ中尉とゲ機關士語る

【阿見十九日發電通】タコマ號の空中輸送を終へたブロムリー中尉は

我々としては豫定より少くとも四日間は遲れてゐるので氣が氣でなかつた、原因は飛行場が狹いのと颱風の影響を受けた風向の惡かつたことです、ガソリンは後二日で此處に到着する豫定になつてゐるので、これからいよく太平洋横斷飛行のスタートの準備に取掛る、まだ横濱にも用事があり殘してある品物もあるので夕刻横濱に歸り明朝又やつて來ます、航空隊の御好意を感謝してゐます

と語ればゲイ機關士は語を次いで

飛行遲延についてはいろく誤解もあるやうだが我々としては良き判斷と條件と云ふことを信條としてゐるから無意義に急がなかつた譯である、今後の行動はまだ決つてゐない、明日からは出發準備だ

ブ中尉等横濱へ

【阿見十九日發電通】ブ中尉、ゲツライ機關士は霞ケ浦航空隊の好意に依り飛行場テント内で晝餐を攝つた後午後二時土官宿舍で少憩三時廿一分土浦發列車で横濱に歸り殘務整理の上明朝午前十時再び來阪することゝなつた、一方霞ケ浦航空隊ではタコマ號出發時の滑走コースを整へるため地均機草刈機ガソリン補給機等を運び出し明朝ブ中尉と協議の上作業に取掛ることゝなつた

活動無料公開

滿鐵地方課社會施設係では二十日午後七時半より星ケ浦家族會館に於て活動寫眞會を開催し一般市民へも無料公開すると

高級の老朽教員におほ鉈を揮ふか
關東廳が行政整理を機會に
だが新進は拔擢

關東廳管下の初等教育界には行き詰つた一、二級俸の老朽および高級校長が非常に多いので之れが淘汰および勇退は沈滯せる空氣の刷新並に一般後進者の途を開く上からも最も必要とされ、右に關しては巷間種々の流説を生み既に學務當局の意思も動いてゐるやに傳へられてゐるが、當局は現内閣に於て近く行政整理を行ふべきを豫想しその機會を得て相當の淘汰異動を行ふ機微である、若し内閣において行政整理を行はざる時は豫算關係上年度末に於て敢行すべき意嚮らしくこゝもと校長級に一沫の不安を興へてゐる、併し淘汰するにしても高齡勇退の意味に於て老朽者に限るものとし同じ高級者にしても新進、鋭の士に踏み止つて貰ふ事は從來通りであると

男女混浴の家族風呂
ダンゼン罷りならぬ
連鎖街の錢湯、竣工をまへに
工事中止の痛手喰ふ

連鎖商店街において豫て公衆娛樂機關として浴場を建設中であつたが、建坪六百三十餘坪、工費五萬五千圓二階建のものもほゞ完成し九月上旬より營業を開始される見込である、同浴場は男女各百名位入浴出來、浴槽の中央に噴水があつて絶えず湯を噴き出す樣になつて居り

噴水式で

堂々たるもので入浴料も一回六錢、回數券二十五日分一圓となつてゐる、同浴場は當初内地都市にならつて娛樂浴場として設計され其の一として七ケ所殆ど竣工したが、一方所轄小崗子警察當局では其の家族風呂に男女の仕切りをつけ男女用のものを各別にしろと命じ混浴のものを絶對に許可せぬので、經營者側でも折角造つた浴場も利用出來ず竣工近き家族風呂の部分だけの工事を中止してゐるが、市中に數多存在する

支那風呂

に在る家族風呂の利用者は殆ど邦人許りであるがこれを默過し乍ら邦人經營のものに對し風紀を亂すからとの一片の理由を以て許可せぬ當局の矛盾した方針を非難されてゐる

方針だから仕方ない
志岐保安主任談

所轄小崗子署の志岐保安主任は語る

家族風呂を許可せぬことは前署長時代から言明してゐたことだが、今度のも男女用を別々にし入口をも別に仕切つたなら許可しても良いことになつてゐる、折角つくつたからとて最初からの方針だから仕樣がない、家族風呂だからとてほんとうの家族が滿遊するのでなく若い男女の風紀を紊すことになりやすいのだから當局として許可することは出來ない、支那風呂の家族室だつて決して默認してゐるわけではない

實用的な錢湯に
連鎖商店側の談

家族風呂は折角殆ど出來上りましたがドウしても許可して貰へぬので何かにやり變へねばならぬと思つてゐます、當初はこの浴場は娛樂用のものとして街繁榮のためにと大いに意氣込んでゐましたが當局の取締りがなかく喧しいので結局實用的な浴場として營業致します、然し碁會所位はつくる豫定です、コウなれば衞生的な方面と感じが良い樣にと極力設備を整へます常盤座横の敷地にダンスホールをやることは一度關東廳にも願を出して却下されましたが何の理由も附せず單に時期尚早といはれる許りで私どもではドウも要領を得ません

村岡元軍司令官
きのふ急性肺炎で逝く

【東京十九日發電通】元關東軍司令官陸軍中將村岡長太郎氏は豫て急性肺炎を患ひ赤十字病院に入院療養中であつたが十九日午前八時四十五分逝去した、享年六十歳中將は田中内閣當時滿洲事件の責任者として退職した人であるが、陸軍部内随一の頭腦明晰な英才と謳はれた人である（寫眞は村岡中將）

選拔野球大會

【東京十九日發電通】東部中等學校野球聯盟は來る二十一日から四日間神宮球場で全國中等學校選拔野球大會を開催することゝなつた出場校は左の十チームである

北海中學、八戸中學、熊本商業、早稻田實業、東北中學、静岡商業、平安中學、一ノ宮中學、今治中學、下關商業

全滿軟式テニス戰
九月七日大連で行ふ

滿洲體育協會では左記規定に從ひ全滿洲軟式庭球選手權大會を開催することになつた

△日時九月七日△場所大連△申込締切八月三十一日限り△參加料一組金二圓申込と同時に納入のこと△申込場所滿鐵學務課氣付滿洲體育協會宛

部長殺し犯人
密林に遁込む

【京城特電十八日發】去る十二日咸南端山警察管内の松山巡査部長射殺犯人は遂に咸南道警察部の警戒網を潜つて何れにか逃走したものか或は密林地帶に逃入潜伏してゐるものか杳として其行方不明にて未だ逮捕に至らないがこの大膽不敵な兇賊は兇行現場の中里より程遠からぬ外中里とやふ山間の一部落で民家六七戸から麥粟を強奪して食つた揚句拳銃二發を射撃して部落民を威嚇し米及現金を掠奪し何處となく姿を晦ましたことが判明した、彼等は多分密林地帶に潜く巣をかへるものではないかといはれてゐる

重砲大隊の實彈射擊
本月末から演習

旅順重砲大隊の實彈射擊演習は左記の通り決行の筈であるが、同期間中は各砲臺を距る海上一萬米以内の附近一帶は船舶の航行其他立入危險であると

△八月二十八日より九月二日まで六日間毎日午前八時より午後五時まで方家屯砲臺△九月五日一日間時間上王家店關王廟屯南夾板舟砲臺

三信鐵爭議團
警官隊衝突

【豐橋十九日發電通】賃銀不拂に端を發した北信設樂三信鐵道爭議は五百名の警官と六百名の勞働者と對峙し十八日午前九時過ぎより遂に亂鬪を演じ四十餘名の負傷者と二百餘名の檢束者を出した

優待旅客から賃金徵收案
東鐵審査課提案

【ハルビン特電十九日發】東鐵收入審査課では優待乘車旅客から徵收する要求額を賃金の二割五分徵收してはどうかとの案を管理局長に提案した、一九二八年には無賃乘車旅客は三二五二名、金額一七三七二弗九十仙、二九年には二六〇四名、金額一四六二四米弗、本年上半期には一四五七名、金額八九九三米弗に達してゐる

宮内省食堂に怨嗟のこゑ

【東京十九日發電通】宮内省高等官食堂の洋食は宮中賀宴の御料理調達を下命される精養軒の御體心から實費七、八十錢の物を從來五十錢で提供してゐたが今回三十五錢に値下げされたるにかゝはらず判任官食堂の十五錢弁當は一厘も値下げせぬのは怪しからんと九重の奧宮内省下級官吏は怨嗟の聲を擧げてゐる

五龍背溫泉
料金を改正

（安東）滿鐵旅館會社直營の五龍背溫泉は浴槽客室等に大改善を加へ一昨十七日五龍閣初め各館の新規料金表を左記の通り作製し安東警察署に許可願を提出した

一、定食朝一圓二十錢、中食一圓五十錢、夕食一圓八十錢
一、保養館一人一日三食付金三圓
一、聚樂館は大人一日四十錢、小供二十錢

此外弊當は五十錢、丼物四十錢で大體に於て從來の料金より格安となつてゐるが當局の意嚮としては五龍背は兎も角一般的に需要者の多い保養館及聚樂館の諸料金を今少し引下げる事とする模樣である

ばいかる丸

廿日午前八時半大連港外着の豫定

海の唄 ［二八］

仲木貞一作　一木弴画

醜惡の美（五）

いよ／＼、幸吉の案内で見物に出かけた先は、道頓堀でも有名な劇場である。

秋興行のつゞきで、其の日も滿員の盛況だつた。

京子たちは、左側の二階に落付いた。向ふ側も、舞臺の正面側も、南地、北の新地、それから祇園邊りからも來てゐるらしい觀客が、まるで雛段に並べられたやうであゝ幕間になると、母親は、幸吉に向つて、以前に見た、延若や雀右衛門たちが演つた毛谷村六助の時を、思ひ出したやうに語り出した。すると、幸吉もそれを見たと云ふ。そして

「はんまに、綺麗だした。どないにしてあんなに美しうなりやはりまんのやろ……」

などゝ、妙な手つきまでして追憶に耽つてゐた。

側の京子は、まだ、默々として或る影のものを、心のどこかに求めやうとしてゐる時のやうに、そは／＼とした心の焦燥が落付かせ得なかつたから、そんな二人の話は、何一つ聞えはしなかつた。

だが、さすがに母親は、幸吉との話の合間にも、娘の御機嫌はと思ひながら、時折、齡み見るのだつた。

彼もさうした母親らしい心遣ひは或る感謝を拂かずにはゐられなかつた。そして暫くたつと母親はたまりかねたと云ふ調子に

「京さん！」

と、彼女の方を見返つたりした。が、彼女は依然として、彫刻のやうに默想の境をさまよつてゐる。

その時、ふと、母親は思ひ出した。

毛谷村六助の、第二番目のお七吉三の場面である。

若し、今日といふ今日、あのお七吉三の場面が演ぜられるならば、少しは娘のことも考へねばならなく母親としての心遣りは當然過ぎるほど當然であるべきだのにと、から考へて來ると、その時の綺麗な小姓姿の吉三が、そつと忍んで來て、憐しいお七に渡き手紙をしてゆく處…どうぞ、自分のことは諦めて、親ごの云ふ通りになつてたもれ……と涙ながらに獨白を云つて名殘り惜さうに、見返り／＼去つていつた後に、お七は……闇暗で、雪のしん／＼と降つてゐる櫓太鼓の下に出て、お杉を相手に憐しい男の爲に散々だゝをこねた揚句……そこからは人形振りになるのだつたが、紫分け手綱に、緋の鹿の子をあしらつた眼も醒めるやうな紅い振り袖を翻て、戀に燃えつくやうな胸をかき抱いて、手振り足振りする姿を、今日、京子が和蠟に贈物しやうとした久留米がすりのこと、合せ考へて、思はずホロリとした

幸吉は急に默禱に囁ぐ仙人のやうな身振りをする母親の姿を見て今の今まで、元氣に語り合つてゐた母親を、何がかうさせたのかと考へさせられる位だつた。

「あんたはん！どうなはれやしたか？」

幸吉は、恐う訊ねた。

その聲に、母親は、俄に我に返つたやうに幸吉を瞶めた。そして次に娘を再びふり返つて見た。

その時、第二幕目の開鈴が、けたましく鳴り響いた。

幕は、すうつと開いた。

舞臺は、例の雁治郎が、今度、東京の方の若い文學者が書き卸したとかいふ新作物の主人公に扮して、大分の好評を博してゐるといふものだつた。

觀衆は、どつと拍手を送つた。

京子は、まだ、觀客らしい氣持ちになり切れないらしく、只、うつ伏して默想を續けてゐた。と、思ふ間もなく、急に、彼女は泣き出した。それから笑つた。そして何かを求めた。

唇は顫へ出し、瞳は血走つて、顔色は蒼々として再びうつ伏してしまつた。

「京さん！」

突風のやうに母親の聲が聞えた

新刊紹介

▲關西文藝（八月號）定價十錢 大阪天王寺東高津南之町同協會發

▲ぬかご（九月號）天の川見えず病む夜のたよりなし（不苦子）等（五十錢東京麹町丸ノ内三ノ二其社）

▲愛誦（九月號）詩篇「櫻木」井上康文、短歌「まはだか」生田蝶介等（四十錢東京小石川江戸川町 愛誦社）

▲海防（八月號）二十錢東京日比谷市政會館海防義會）

▲淨瑠璃（三百十七號）卅錢京都東紫野南舟岡町同世界社

▲雄辯（九月號）雄辯打開の雄叫び號として、江木翼、山本悌二郎、春山作樹博士等が健筆を振つてゐる、の他「大公使の散國退去」（板倉卓造博士）等（五十錢東京本郷駒込坂下町大日本雄辯會講談社發行）

▲投資資料主要會社總まくり（昭和五年度）主要百會社の前途を東京株式取引所の長期取引の成績によつて調べたもの（百四十七頁五十錢東京日本橋兜町）

出帆

阿波共同汽船
●威海衛 青島行 第十六共同丸 八月廿三日後七時
●芝罘、威海衛、仁川行 第廿六共同丸 八月廿二日後七時
●芝罘、威海衛、青島行 第卅六共同丸 八月廿六日後七時
●鎭南浦行 長山丸 八月廿二日
御荷物とは貨物運輸取扱致候
大連市山縣通二〇〇番地 阿波國共同汽船會社大連支店 電話六八九一・五〇〇一

大連汽船出帆
●青島上海行 奉天丸 八月廿日午前十一時 / 大連丸 八月廿二日午前十一時 / 撫順丸 八月廿六日午前十一時
●天津行 天津・芝罘・溏沽航行 濟通丸 八月廿日正午 / 長平丸 八月廿三日正午 / 濟通丸 八月廿六日午後二時
●營口行 平安丸 八月廿日入渠中
●登州府龍口行 龍平丸 入渠中
●名古屋行 永安丸 八月廿一日
●香港廣東行 英順丸 八月廿三日
●阪神行
大連汽船株式會社 電話番號代表四一八五番
貨物取扱店（大連敷島町）永和公司 電話七二七五・七八六八
阪神航路專屬荷扱店（大連須磨町）澤山兄弟商會 電話長五二六五・四六八一
乘船切符發賣所（大連伊勢町）ジャパンツーリスト・ビューロー 電話五五五四・四七一三番

日本郵船出帆
●歐洲行 伏見丸 八月廿日 / りおん丸 八月卅一日
大阪商船出帆
（前十時出帆）門司、神戶、大阪行 ばいかる丸 八月廿二日 / はるびん丸 八月廿五日 / うらる丸 八月廿九日
●香港丸 八月卅一日

近海郵船出帆
●天津行 淡路丸 九月一日 / 玄武丸 九月七日
●長崎神戶大阪行 勝浦丸 八月廿三日
●牛莊行 淡路丸 八月廿二日 / 玄武丸 八月廿三日
●天津 杵築丸 九月六日
●青島高雄行 蓬萊丸 八月廿二日

朝鮮郵船大連出帆
●青島仁川行 會寧丸 八月廿五日
●仁川、長崎、鹿兒島行 鎭南丸 八月廿一日
朝鮮鐵道各主要驛及本社各寄港地
貨物受託發行
右汽車汽船出帆日時は天候其他の關係に依り變更することも有之候
キュナード汽船會社 船客業務代理店
水路圖誌「海圖」販賣所
朝鮮郵船株式會社大連代理店
沢海郵船株式會社大連代理店
日本郵船株式會社大連出張所
大連市山縣通 電話 三七三九番・七八四六番・六七二一番

高橋汽船大連出帆
命令定期大連芝罘線 芝罘行 順壽丸 八月廿日
命令定期大連龍口安東線 登州府龍口行 海壽丸 八月廿五日
大連加賀町三〇
代理店 松浦汽船株式會社 電話六一一七・三八五一番
取扱店 丸二商會 電話四二六一・五八八八

島谷汽船出帆
●南鮮裏日本 鮮海丸 九月十日 / 大成丸 九月一日
●北海道行 寄港地 鎭南浦、仁川、群山、木浦、釜山、浦項、境、宮津、敦賀、伏木、新潟、函館、小樽
●朝鮮裏日本北海道樺太行 長成丸 八月卅日 寄港地 鎭南浦、仁川、釜山、舞鶴、敦賀、伏木、新潟、舟川、函館、小樽、大泊
島谷汽船株式會社大連出張所 大連市山縣通一五三
各等船客設備あり
代理店 大三商會 電話四七一・三四二八

大阪商船出帆
●門司、神戶、大阪行 ばいかる丸 / はるびん丸 / うらる丸
●香港丸
●經由 朝鮮基隆行
●上海、香港行 長沙丸
●北米シャトル、タコマ行（上海、神戸、四日市、横濱經由）ろんどん丸 八月廿一日
●歐洲行（上海、香港、新嘉坡經由）あまぞん丸
●天津行 貴州丸 八月廿四日 / 武昌丸 八月卅一日
●横濱直行 河南丸 九月七日
●天津 貴州丸 八月廿九日
●出帆 武昌丸 九月五日
大阪商船株式會社大連支店 電話四一三七番
●乘船切符發賣所 ツーリスト・ビューロー 大連伊勢町案內所（電五五五四）
同大山通出張所（電七〇三四）
同沙河口東洋拓殖內（電九五〇六）
營口案內所（電三七六）
撫順案內所（電二五四八番）
奉天案內所（電一九一四）
長春案內所（電三九三）
哈爾賓案內所（電七六八）
●乘船切符取次所 滿洲旅館協會
●信濃町遼東ホテル內電七五七四番
●專屬荷扱所大連市山縣通
國際運輸株式會社大連支店 電話三二五一番
（ホーム荷扱所（電話四八〇二番）
當社左記の店所にて荷物發送引受內地各港行通路引換證發行致します 營口、九、奉天、公主嶺、鐵嶺、開原、四平街、長春、吉林、哈爾賓其他

ヨコヨ汽船出帆
●青島行 上海行 午前九時出帆 唐山丸 八月廿五日 / 華山丸 九月五日
代理店 大阪商船株式會社大連支店 電話四一三七番
●專屬荷扱所（大連市山縣通）國際運輸株式會社大連支店 電話三二五一番

夕刊 滿洲日報 八月十九日

條約精査の雲行

對政府質問順序と各要項の分科委員 きのふ精査委員會

【東京十九日發電通】十八日の第一回樞府精査委員會においては既報の如く主として質問の順序分擔を參考として提出を要求すべき書類等について打合せを爲したが過日來問題となってゐた奉答文についてはその性質上強ひて提出を要求する必要はない、その內容實質について詳細政府より説明を受くれば良い、然しこれは政府の説明を聞いた上で何れとも決定すべきものであるから今日何も本問題に對する態度を決定する要はないといふに一致した、即ち奉答文問題は審議の進行に伴れ再燃するかも知れぬが當分影をひそめる事になった譯である、而して委員會にて質問すべき順序は大體左の如くである

一、憲法第十二條の統帥權問題は事將來にも關係を有するを以てこの際政府の所信を充分質すこと

一、日米妥協案を承認するに至った理由

一、條約兵力量を以て果して國防を完全ならしむるを得るや若し不能なりとせばこれを知りながら財部全權のこれに同意したる理由

一、その缺陷を補充し得とせば補充計畫の內容は如何なるものなりや

一、軍縮剩餘金の額及びその使途如何

而して二十三日午後一時より開會される委員會においては首相、外相、海相よりそれぞれ詳細な説明がある筈であるから右の説明に依り十八日決定せる右の質問事項も或は一部分不要となるやも知れぬとの事である、又質問の重複を避くる爲の分科委員を大體決めて置くこととし兵力量、統帥權、國防計畫等については主として金子、河合、久保田、財政計畫については荒井、田、水町の諸委員がこれを爲すこととなった、右の如く議事進行の打合せ出來た結果政府の説明にして甚だしく委員の不滿を買ふ事さへなくば大體一、二回で精査委員會は終了するものと見られてゐる

專門的に研究の上 深刻に政府を追及 政府けふ對策を協議

[illegible]

る者が多いからこれらの人は專門的意見と經驗に基づき深く追及して來れば政府も相當答辯に苦しむ場合が生じて來るであらう、殊に十八日樞府から政府に對して來た書面によれば二十三日の審査委員會では濱口首相、幣原外相、財部海相以外はその説明に對しても出席を忌避し三相に向って質問を集中する作戰をたてゐるやうだが樞府が從來の慣例を破って今回特に説明委員を加はらしめないのは或は何かの

魂膽に基 づいてゐるものと見なければならない、かりに樞府側のいふ如く二十三日の委員會では相互に胸襟を開いて懇談するとしても同日は井上藏相の出席を求めてゐないから軍縮剩餘金問題については改めて藏相の出席を要求し財政方面に堪能な顧問官より政府の見込みを質すであらうから關係閣僚に對する質問は意想外に永びくものと見なければならぬ、しかのみならず審査委員會を一週間後の二十三日迄も引のばされたことは政府にとって意外であって先月二十四日條約が御諮詢されてから

滿一ケ月 後に初めてその審議が開始されるわけになり今後若しこの調子で審議されるとすれば批准を急ぐ政府として失望に堪へぬと見做してゐるがこの模樣から推せば今後樞府が政府に對して如何なる態度に出づるやも測り難いものがあるので政府として極力その形勢に注意し樞府側の出様を警戒し十九日の閣議散會後關係六相居殘って意見を交換することになったが、樞府の態度が如何に強硬であり奉答文その他で政府に如何なる要求をなすことがあっても政府は

既定方針 は絕對に變へさぬ方針で飽迄強硬な態度をもって進む筈であると

…分擔を定め各委員は軍事參議官…奉答文問題、國防問題、統帥權問題… [illegible]

相當強硬 なる意見を持つ

濱口首相箱根に宇垣陸相を訪問

濱口首相は十七日午前八時三十六分藤澤驛發箱根强羅温泉諸戶別莊に病氣療養中の宇垣陸相を訪ひ、ロンドン海軍條約御諮詢奏請の顛末並に樞府審査委員會にのぞむ政府の態度陸軍政務次官後任問題に就て報告諒解を求めた以外軍政改革等の促進を懇請したと【寫眞は强羅の諸戶別莊にて一時間餘に亘る重要會見を終って庭園散步中の濱口首相と宇垣陸相】

奉答文問題の態度 實質の説明なれば充分

【東京十九日發電通】十八日の精査委員會にては一大暗礁視されてゐた奉答文問題が內容實質につき説明を受ければ良いと極めて穩當な處に落ちついた事は委員會が最初より正面衝突するかも知れぬとの觀測の裏を掻いたものである、委員會の空氣を見るに委員多數の意向は同條約を大局より見てその批准に贊成して居り殊に十八日の打合せの基礎となれる伊東伯の腹案においても奉答文について伊東伯はこれが提出を强要する必要はあるまいと說明した程であるから統帥權問題、兵力量問題、財部海相の二重人格等についても痛烈な質問が出づる共に國防計畫、剩餘金と國民負擔輕減等について甚だしく不可解なる政府の答辯なき以上委員會の空氣はさして惡化する懸念はないやうである、只委員中には世界平和保持の上に軍縮條約は歡迎するが比率の點合さへなくば不戰條約で事足るではないかとの意見を有してゐる者も有るのも不戰條約の精神と軍縮條約の精神とについても質問が行はるゝものと觀られる

と解釋せるも念のため樞府側の意嚮を照會した結果二十三日の委員會においては本問題に關し諸種の重要點につき樞府と政府の意見になほ疏通せぬものあるにつき當日は事務官の說明をせずとの事で關係閣僚と精査委員だけ集合し胸襟を開いて意見を交換する事となった

次の委員會には 三相が出席 胸襟を開き意見交換

【東京十九日發電通】十八日の精査委員會において第二回委員會の日取決定せるを以て同日午後六時樞府事務局より內閣に向けその旨通牒すると共に當日首相、外相、海相の三大臣の出席を求める旨通告した、從來の慣例によれば右通告と共に事務的の說明に當る關係官吏卽ち法制局長官、內閣書記官長その他の關係官の出席差支へなしと附記されるのであるが十八日の通告には此の慣例に依る附記がないので政府側では多大の不安を感じ右の解決につき樞府側に照會が政府側では樞府における御諮詢案審査に關する規則の中には關係官吏は政府委員として出席する事を得といふ條項があるので假令附記なくとも出席する事は差支なしを發した

財政上拒否は不可能

【東京十九日發電通】某樞府精査委員語る

十八日の精査委員會は議事進行の下打合せで、大よその質問事項を整理して重複を避ける爲めそれぞれ委員の特徵に從って擔當を定めただけである、二十三日の委員會で政府の說明を聞いた上豫定の方針に從って質疑する事になるが質問の重點は何といっても兵力量の問題と補充計畫及びこれが費用と國家財政との關係であるこれ等個々の問題についてはそれぞれ相當手嚴しい質問が出るかも知れぬが條約案そのものを拒否するといふ事は國際平和と國家財政の現狀から見

事務官の出席拒絕

【東京十九日發電通】二十三日第二回樞府委員會開會通告文中濱口首相以下三大臣の出席を要求し關係官吏の出席につき附記してない

精査委員の年齡 平均七十二歲餘 八十四歲の久保田男最年長 雲行を睨む政府側

◆…【東京特電十九日發】政界の空模樣は晴れか、曇りか、この頃の氣象ではないが空の一角、樞密院の屋根の上あたりにはムクムクと怪しげな入道雲が浮んでゐるソレ恐ろしい颱風來!と來るかどうか兎に角問題のロンドン軍縮條約に對する樞府の審査委員會は萬天下の注視のもとに開かれた、生暖かい、氣味惡い、ジメジメしたが吹いて來てさぞ永田町あたりの人々を陰鬱ならしめてゐることであらう。

◆…ナアに條約はかならず成立する、好結果の判ってゐる審査だ、少しもビクビクすることはない、と强がってはゐるもの丶政府要路の人たちが如何にその雲行を氣にしてゐるか想像に餘るものがある現にこんな話がある、最近の閣議の席上財部海相が、樞府でまた何うしても一汗かゝねばなるまい、とこぼすと、傍らで聞いてゐた阿部陸相代理が、一汗位で濟めばいゝが二汗も三汗もかいて、しまひには出る汗が無くなりはしないかとひやかし、海相は思はず苦笑した。

◆…伊東伯や金子子がその舌鋒を向ける相手は寧ろ濱口首相を初めとして、幣原外相や財部海相であるがその內首相と外相は曾て若槻內閣時代財界救濟案で苦められた經驗があるだけに大概や り口も判ってゐる、鋭い質問にも相當用意はあらうといふものだ、其處へ行くと財部海相は樞府の議場に初めて登院するだけに勝手は判らず殊にこれまでの經緯からして風當りも大分ひどかろうといふので何にかにつけ心配してゐるのは事實らしい。

◆…然し世の中のことはよくしたもので一方にそんな氣味惡さが感ぜられるかと思へば他の一方ではまた案外政府をして安心せしむる材料もないではない、現に當の審査委員の內でも金子子の如きは軍縮の問はつゝかぬとか、書生論の仲間入はしないよとか政府を安心せしむるやうなことをいってゐるし、また田男は小事に拘泥せず大局に目を注ぐと大きく出てこれまた政府筋をホッとせしめてゐるそこで流石神經質の政府のお歷々も、一時樞府は晴か、曇か、果たも暴風かと迷ひ、氣象臺の天氣豫報以上に見當をつけ兼てゐるのが今の實情だ。

◆…處でその政府を一喜一憂せしめてゐる樞府の審査委員たちについて或物好きが年齡調べをしたところに依ると一番長者は八十四歲の久保田男、最年少者は六十四歲の黑田伯、委員九名の平均年齡は將に七十二歲九ケ月だが、これに倉富議長の七十八歲と平沼副議長の六十四歲を加へて見ると平均年齡稍低下して七十二歲五ケ月餘何れにしてもこんなお爺さん達に威張られるんだから日本も情ない(寫眞は瘤を治療中の伊東委員長)

滿洲產業の調査と關東州移民補助費 拓務省の新規事業

【東京十九日發電通】拓務省は六年度豫算に關する新規要求費は十八日までに出來上り松田拓相の歸京を待って省議を開き決定する筈であるが大體左の如くである【單位千圓】

一、拓務審議會新設費 五〇
一、樺太移民收容所の事業擴張並に新營費 八〇
一、海外駐在委員設置費 八〇
一、滿洲產業並びに移民狀況調査費 四〇
一、熱帶產業調査所設置費 一、三〇〇
一、水產指導獎勵費 二〇〇
一、拓殖產業獎勵費 三六
一、拓殖金融狀況調査費 一七
一、遠洋漁業助成費 五
一、萬國植民博覽會參加補助費
一、拓務協會設立補助費 五〇
一、移植民渡航獎勵費增額 一六〇
一、關東廳樺太移民渡航補助費 八〇〇
一、ブラジル金融中央機關設定補助 三五
合計 二、八七二 三〇

減稅が第一義的 軍縮剩餘の使途

【東京十九日發電通】大藏省では十八日午後藏相官邸において井上藏相、小川、河田兩次官以下關係局課長參集省議を開催ロンドン條約樞府精査委員會における說明並に答辯材料につき協議を行った結果ロンドン會議の二大目標が世界平和と國民負擔の輕減に在った以上剩餘財源の使途は減稅第一主義に在るとの財政當局としての主張をなすといふことに意見の一致を見て散會した

結局は可決 金子委員語る

【東京十九日發電通】十八日の第一回委員會後金子顧問官語る

今日の會議の內容は一切話されぬ事になってゐるから何事も申上げる譯に行かぬ、樞府の政府に對する罪行は心配する程の事もあるまい、政友會の方ではこの問題で政府を倒さうと大分暗中飛躍をしてゐるやうであるが僕達はさういふお手先には使はれない、大體からいって條約文には色々と文句も付くであらうが結局可決されると思ふ

て出來る事ではない奉答文の提示問題が政治的に重大な結果を來すだらうと考へてゐる者もあるやうだがかゝる問題を政爭の具に供すべきものではない奉答文の內容實質さへ明かになれば案文全體を出すとか出さぬとか言ふ形式上の事は强ひて問ふ必要はない

市役所の臨時出納檢査

大連市役所では十九日午前九時から議員控室において參事會員金井、仙波兩氏立ち會ひ臨時出納檢査を行った

戰局の中心は再び 隴海線方面に移る 四十萬の大軍對峙中

【北平十八日發電通】津浦線方面の戰局一段落となり戰局の中心は隴海線に移ったがその勝敗如何は現時局を決定的ならしめるを以て南北兩軍共に死力を盡して眞に乾坤一擲の勝敗を決せんとしてゐる南軍は濟南方面より既に第一第二師を移動せしめ南京よりも教導師の殘留部隊を增派するあり、隴海線を中心に左右兩翼に亘る兩軍の全兵力は四十萬に達すべく未曾有の大戰は方に開始されんとしてゐる

南軍黃河を渡り 德州も危し 茲數日の戰局重大

【北平十八日發電通】濟南に入城せる南京軍の一部は昨夜黃河を渡り北進を開始せりとの報當地に來り北方側は大狼狽してゐる、河南軍の大軍北上せば德州の守り支へ難き事明かで北方時局に一大變化を生ずべく茲數日間の南軍の進出振りが各方面より深甚の注意が拂はれてゐる

渡河した南軍

【上海十八日發電通】濟南來電に依れば中央軍六十師の一部は十七日夜より黃河を渡り北進を開始した大部隊引續き北進の模樣で時局漸く重大化する形勢に在る

鐵橋を爆破 京津線遂に不通

【天津十八日發電通】天津北倉間の京津線道第二十五號鐵橋は今朝十時四分爆破され京津間鐵路不通となってゐる

北方政府組織焦慮 人心動搖を虞れ

見られてゐる

【北平十八日發電通】汪精衞氏等協議の結果北方側はこの際速かに政府を樹立して士氣を鼓舞すべしといふに意見一致し右決定に基き閻錫山氏代表賈景德氏は孫傳芳氏と會見のため今朝出發天津に赴いた、會見の結果に依り賈景德氏は卽時北戴河へ行き張學良氏に對し政府樹立につき諒解を求むるはずである、北方が俄に政府問題につき積極的となったことは軍事形勢の重大なる變化を虞れ人心動搖を避けんとするに在りて戰局に對する一抹の不安は蔽ふべくもあらず通となった、南方便衣隊の仕業と

京津攪亂の陰謀發覺

【上海十八日發電通】北平來電に依れば北平支那官憲は一兩日前市内にて共產黨員を逮捕した結果ソウエートロシヤの重大なる陰謀を探知したので列國側とも謀り愼重對策協議中である、共產黨は山西軍の敗色濃きを見て京津攪亂を企圖して居り列國側でも警戒に努めてゐる

孫傳芳氏學良氏訪問

【天津十八日發電通】孫傳芳氏は十八日午後一時四十分大阪商船扁蕃丸で大連より着津し直に英租界の自邸に入って語る

今度は暑中見舞のため張學良氏を訪問するのみで他に使命など帶びて居ない、予が北方政局に參加するといふことなどは全く嘘だ學良氏もピンピンしてゐる

予は十九日北戴河に赴き數日滯在する豫定である

學堂教員の加俸決定

關東廳では普通學堂教員にして滿五年以上勤續し成績佳良なる者に對しては相當優遇する意味を以つて本年度中俸給の加給を爲す事としこれに要する經費は關東廳地方費中より各會へ補助する事にした加給額は昭和五年四月現在にて勤續滿五年以上に達する者年額金十二圓、滿十年以上に達する者同十八圓とし七月、三月の二回に分ち支給し勤續年數は月を以って計算するものでこれに該當するもの大連民政署管内で十二名、此等の教員は現に支給されてゐる俸給が餘りに低額なる實狀に鑑み斯かる優遇法が講ぜられた譯である

人事

▲齋藤靈誠氏(實業家) 十九日下り旅客機にて大阪より來連

▲グリンテイ氏(米人) 同上り旅客機に福岡まで

▲保々隆矣氏(前滿鐵地方部長) 來る廿三日奉天へ赴き廿五日歸連廿八日うらる丸にて內地へ引揚げ、東京市外世田ケ谷代田砂利場六五二(小田原急行中原驛下車)に卜居の豫定

▲寺尾寬二氏(九大教授) 一ケ月の豫定で滿鮮視察各地で化學工業に關する講演をなしたが十九日出帆香港丸にて內地へ

▲折重道澄氏(帝大教授) 同上

▲加藤芳雄氏(工專教授) 同上

▲高橋仁一氏(滿電常務) 同上

▲鳥取縣農一行十一名 同上

▲大汽長春丸受取船員四十五名同上

▲神田純一氏(大連民政署長) 十九日大旅往復

大觀小觀

今頃になってまだ大局より軍縮條約に贊成だなんて流石に氣の永いお老人ではある。

◇

精査委員に緘口令、物言へば唇寒し秋の風と宗匠じみて來る。

◇

折角の八千萬圓の農村融資、マネキンに終らぬやら。

◇

滿鐵宣傳映畫が金のなる木のサンプルと間違へた青雲の志、霞を食っては生きられぬ。

◇

黑魔主義者の谷崎潤一郞氏が「愛すればこそ」を地で行く。

◇

また數へ唄が一つ增へるなんて笑ってすまぬエログロの亂婚時代

天氣豫報

廿日(北西の風)晴一時曇

各地溫度

	十一時	昨日最高
大連	二六、八	三〇、八
旅順	二八、〇	三〇、五
營口	二五、二	二八、二
奉天	二〇、五	二九、九
長春	一九、二	二七、四

干潮 午前六時四十三分 午後六時二十分
滿潮 午後零時五十五分

秋風にはらむ

けさ濱町海岸で

診察料や藥價を一割四分方値下げ

處方箋料は反對に値上

大連醫師會が九月一日から

大連醫師會では既報の如く十八日午後八時から市内奥町七七番地醫師會事務所に臨時總會を開いて診察料並に藥價の値下げその他一項の協議を遂げたが、お醫者さんの生活戰線に異狀ある問題だけに種々議論された結果

診察料一圓を五十錢以上▲内服藥一日分三十錢を二十五錢以上▲外用藥一劑三十錢を二十五錢以上

に値下げするに滿場一致で可決し反對に**處方箋料は從來一圓であつたのが二圓に値上げ**するに決定九月一日から實施する事となつた、更に今回新らたに規定料金のうちに加へられたものは

貴價藥一日分三十錢以上▲靜脈注射料一圓五十錢以上▲決令に關する診察書三圓以上

而して値下げ率は僅か一割四分程度で頓服藥、皮下注射料、處置料、診斷書料、檢案料、保險に關する死亡診斷書料、鑑定料、入院料等は舊料金のまゝで値下げされてゐない、なほ同總會に於て最近接骨業者や鍼灸師が往々醫師類似の行爲を行ひつゝあるので關東廳當局にこれが取締方を陳情することを申合せ十二時閉會した、辻醫師會長は語る

大連の醫藥料は各植民地と比較して決して高くない、大連醫院聖愛病院、赤十字等は開業醫と比べて幾分安いがこれ等はそれぞバックがあつて相當の補助を受けてゐるから當然だといへる、今回は値下げの範圍は極めて狹いがこれより値下げの餘地はない

溜り場のない日本の帆船

大連帆船主同盟會から滿鐵へ

繫留地の指定嘆願

西部埠頭の發展に伴ひ日本型帆船の繫留地が無くなり困り拔いた大連帆船主同盟會では十九日會長矢野太三郎氏、副會長古中藤五郎ほか一同連署をもつて滿鐵側に大要左の如き意味の嘆願書を提出、一方水上署保安係の意嚮をも確むるところがあつた、即ち

大連港の石材土砂等の運搬に從事する日本帆船は現在百十餘隻あり(内四十隻は福昌公司所有、殘餘も同公司と雇傭關係にある)滿鐵附帶事業の發展と共に逐年增加の趨勢にあり、同帆船は結氷期或は休業中は今まで繫留地を西部防波堤内と定め西溜り防波堤内濱町西埠頭一帶に求めてゐたが埋立工事、陸軍棧橋、汽船の移轉等により滿鐵では滿鐵小蒸汽を專門に

めたので遂に帆船は行きどころが無くなり他船に比較して船體の弱い帆船として甚だ迷惑な事であるとこの際適當な繫留地を指定されたいといふのである

行方不明の安利號ヒヨツコリ歸る

散々南軍に使はれて

傭船料を貰つて矢鱈に感心

政記公司所有安利號は六日初旬南京政府の手に徵發されたまゝ杳として行方不明で、同公司初め憂慮のうちに閉ざされてゐたが十九日早朝ヒヨツコリ姿を大連に見せた同船員の語るところによると同船は六月五日廣東において蔣介石軍の徵發をうけ一日三百元の傭船料で殆ど**强制的**に中央軍六十師、六十一師の兵約二萬人並びに軍器、食糧、軍馬を廣東より汕頭に三航海、厦門に三航海、南京に二航海運行を命ぜられた、何分逃げ樣と思つても相手が惡いのでどうすることも出來ず他の數隻の徵發汽船と共に色々强ひられたのであるが、この七日南京でやつと解禁され生命拾ひをした心持で上海青島を經由歸つて來たものである、感心なのは約束の傭船料は拂つてくれた事だとニコ〳〵

平助教授(常陸山舍弟)に引率され玉利五段以下二十六名である、なほ一行とともに來連の筈であつた高野佐三郎範士は都合に依り來連不可能となり、ひいては計畫されてゐた同範士の劍道講習會も中止されることになつた

撫順荒しの三人組捕ふ

大格鬪の末

【撫順特電十九日發】十八日午後八時撫順署警戒員及び司法係は萬達屋に於て拳銃二挺を所持せる三名の兇賊を發見し、大格鬪の末逮捕した、取調べの結果これら三名の賊は同日管外花勝坑に於て强盜を働いたもので、此强盜團は一味七、八名を以て本年六月組織し撫順一帶に亘つて暴威を逞しうし最近では去る六月廿六日萬達屋雜工街三十三號雜貨商劉元恩方に侵

北氷洋に新陸地

勞農探檢隊が發見

【モスクワ十八日發電通】北極探檢の勞農碎氷船セドフ號がノヴアヤ・ゼムリア島北方に新陸地を發見したが、新陸地は縱二十キロ、橫十キロで探檢隊のリーダーヴイエゼ敎授の名を取つてヴイエゼ島と名附けた、なほ敎授は可なり前から氣象學上から觀察して新島の位置に新陸地のあるといふ意見を持つてゐた

早大劍道部

あす海路着連

滿鐵運動會の招聘に應じ來連することになつてゐた早稻田大學劍道部は二十日入港のばいかる丸で着連するが、一行は棗村五郞範士、市毛正●監督、●●觀●●

入ー强盜未遂にて逃走した事實も發覺したが、逮捕された犯人中、李鳳來(二)は昨年十二月五日撫順炭礦龍鳳坑華工宿舍において苦力温玉堂(三)と喧嘩した揚句隱し持つたブローニングを以つて同人を射殺逃走し强盜團に加入したものである、撫順署では餘罪多きものと睨み嚴重取調中である

鷄が因で人妻自殺

市内永安街一一二番地朝日小學校小使宜温の妻宋孫氏(二〇)は、十八日午後十一時半ごろ鹽酸リゾールを多量嚥下し苦悶中を夫が發見し市内露盛街二六二天心病院に收容したが間もなく絕命した、原因は同夜鷄のことで爭論したのでその腹いせに自殺を圖つたものである

社交ダンス倶樂部の願書にべなく却下

大連署が營利を目的とすると

大連浪速町、磐城町邊の商店主等が計畫してゐた大連社交ダンス倶樂部設置問題は最近漸く具體化し資本金一萬五千圓で會員組織となし發起人岩崎義太郎外二十餘名連署の下に十九日午前九時大連署保安係へ願書を提出したが、大連署では案の内容は會員組織となつてゐるが實質は營利を目的とするものであるとなし、詮議相成り難しとその場で願書を却下して終つた、これを以つて邦人經營のダンスホールは斷然出現不可能なることが立證された譯である、右に就き原田保安主任は語る

邦人のダンスホールを全然許可せぬ方針では決してない、内容の如何によつては充分詮議の餘地はある

インテリ三名が大連に密航

不景氣に職を失ひ流れ流れて

仁川から共同丸で

失業苦、何處に行つても食へない悲哀、多難の人生行路から彈き出された密航のインテリ三名が蒼白い顏をして十九日仁川より入港の第廿六共同丸で來連したが同人等は密航途中に船員に發見され入港と共に當地水上署に突き出された右は原籍東京市小石川區生れ伊藤光雄(二一)同下谷區生れ松田三十三(二〇)愛知縣羽栗村生れ大嶋庄吉(二〇)といひ何れも中等以上の敎育をうけたものである、伊藤は明大に一年籍を置いた事あり、松田は靑雲の志に燃えてアメリカに渡り一旗あげた事もあるといふが、打寄する不景氣の潮流に祟られ何れも職を失ひ一ケ月程前それ〲内地より朝鮮に渡り仁川で

顏見知りになつたもので「大連の不景氣はまだそんなでもない」と云ふ言葉にそゝのかされ惡いと知りつゝ密航を企てたものであると淚すら流して係官に語つてゐた、なほ伊藤は日本人なる事を恥ぢ常に李昌光と鮮人名を使つてゐる、しかして何れも料理人として相當の腕があると

谷崎潤一郎氏の夫人佐藤春夫氏と結婚

久しき戀愛葛藤の苦みから逃れ

谷崎氏は淋しい旅へ

【東京十九日發電通】文壇の大家谷崎潤一郎(四五)及び同夫人千代子(三五)佐藤春夫(三九)の三氏は十八日連名を以て谷崎千代子夫人は佐藤春夫氏と結婚し、谷崎氏の長女アユ子(一五)さんは千代子夫人に連れられて佐藤家の人となるべき旨の

聲明書を親き友人、知己に送り文壇は勿論各方面に異常なセンセイションを捲き起してゐる、谷崎夫人千代子さんと佐藤氏とは久しい以前から戀愛關係があり谷崎氏もこれにつき苦み續けて來たが去る六月末、佐藤氏が驟急浴線岡本に谷崎氏を訪ね意中を明かした事から話が進み、谷崎氏は千代子夫人を離別し夫人は改めて佐藤氏と結婚する事となつたもので、アユ子さんは母について佐藤氏の下に行き近く新夫婦は谷崎氏邸に歸り谷崎氏は旅に出る事となつた、なほ谷崎氏は本間氏に就いて語る

十六年間連れ添つた妻です、妻としての缺陷はないが僕がこんな

性格的に合はぬところもありました、六、七年前からゴシップの口の端に上つたこともあつたが其の後は忘れてゐた樣で、今度は佐藤君から話があつたので千代の話も聞いたうへ佐藤君の氣心も知つてゐるから子供と共に行つて貰ふことにしました、勿論双方の交際は從前の通りで僕は當分旅に出ます

なほ千代子さんは元前橋で鳴らした名妓であつた【寫眞は佐藤春夫氏—上—と郞谷崎潤一氏】

朝日校チーム無事けさ入京す

必勝の意氣に燃ゆ

【東京特電十九日發】全國少年野球大會出場の滿洲代表大連朝日小學校チームは旅路恙なく十九日朝入京したが驛頭には滿鐵東京支社、滿日支社その他多くの滿洲關係者出迎へ盛んであつた、遠來の選手一同は驛旅の勞れもなく必勝の意氣に燃えて試合當日を待ち構へてゐる

解船業者がせつない願ひ出

十九日柳樹屯居住解船業者初日仁ほか廿八名は連署をもつて水上署あて左の意味の嘆願をなすところあつた、即ち同解船業はめいく大正二年以來從事してゐるもので從來商取引の關係で荷主及び服裝關係者が乘船しロシア町海岸入港の際しば〳〵營業規則違反の理由で說諭處罰を受けてゐたが、これでは商取引上不便が甚だしいから何等か辨法を設けられたいと云ふのであつて、水上署でもこの主旨を諒として取引上必要なものはその限りでないと云ふ事となつた

中學生を裝つた海水浴場あらし

自動車に潜伏中を

小崗子署刑事に捕はる

福岡生れ當時住所不定森山安喜(一)は大阪生れの前科一犯松下保(一)と共謀し、去る十一日靜ヶ浦海岸において海水浴中の大連第一中學校某生徒の正服正帽を竊取し、裝ひ星ヶ浦海岸脫衣場その他各方面の海水浴場を荒し廻つてゐるのを小崗子署の立石刑事が探知し、十八日早朝市内平和街元ヤマトタクシー車庫内自動車中に潜伏中の兩名を逮捕したが、現在までに判明の被害者は常盤橋エイワンバー内の露人デユーニラ・ケニー(盜品現金化紙道具在中のハンドバッグ)外四名であるが、餘罪尙多數ある見込みで引續き取調中

内妻への未練から殺人未遂

十八日午後六時三十分逢坂町派出所へ「殺されるから助けてくれ」と救ひを求めた鮮人婦人があつた係官が取調べると同人は逢坂町二十番地飮食店花屋の營業者李桂順で數日前夫婦別れをした内緣の夫明士星(三)が釜山にゐる本妻の不議を怒つて殺害し自分も自殺の決心を抱き十八日午後五時大成丸に乘船赴釜せんと埠頭まで來たが、内妻李に未練が殘り赴釜を見合せ、自宅に戾つたところ、李は手嚴しく男を振つたのに逆上、懷中せる刄渡七寸を振り廻し殺害せんとしたこと判明、明七星は殺人未遂で大連署に檢擧された

諏訪蠶糸平安を破る

准決勝にて

【大阪十九日發電通】全國中等學校野球爭覇戰准決勝の諏訪蠶絲先攻で開始、三對零にて諏訪蠶絲勝つ、閉戰零時四十分、バッテリー諏訪蠶糸(中村(三)、伊藤)平安中學(伊藤(兄)中川)

										計
回數	一	二	三	四	五	六	七	八	九	
諏訪	0	0	0	1	0	0	0	0	2	3
平安	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

旅順野砲兵聯隊創立記念式

旅順野砲兵二十二聯隊では來る卅一日が同聯隊第廿六同創立記念日に相當するので同日午前八時から記念式を擧行し式後競技及び餘興等を行ふ筈

啞に化けて石鹼行商

十八日午前九時ごろ市内伏見町一五五番地で「本人は千葉縣生れの渡邊留吉(三七)と稱し幼少のころより啞者になり云々」と書いた同情を求める書きつけを持つて石鹼の行商をしてゐる男を沙河口署員が發見、本署に引致したが同人は書面其他より見て朝鮮人らしく啞者も僞ではないかと目下取調中

借家人同盟座談會

漸くその基礎を固めて來た大連借家人同盟では本十九日午後七時から同盟主催の座談會を敷島町青年會館で開くが一般の參加隨意奮つて參加されたいと、出席無料

侠艶一代男 (30)

米田華舡作　伊藤幾久造畫

おさしみお兼（二）

淺草奥山の眞晝の賑はひは、兩國廣小路に劣らぬ位で、掛小屋の天芝居、葦簾張の大道講釋、香具師でろれん左衞門、源水の獨樂廻し、それつけやれつけの怪しい見世物から影繪、猿芝居、南蠻渡りの大蛇から一寸法師・水藝吹き寄せ魔術など、軒並に紅や紫の幟を大空にはためかせ、浮き立つ囃子の三味太鼓で、客を呼んで居つた。

觀音堂裏手から瓢簞池の畔へかけて、際物師や露店商人たち、聲を枯して客足を止めてゐたが、それも辨天山の暮六つの鐘が全山に響き渡る頃、ばた〱と店を終ひ、晝間のごつた返す參詣客もどこへ散るのか？自然とまばらになつて行く。

水茶屋の掛臺、紅い毛氈が夕暗の底に淋しく取り殘されて、粋な前垂かけの姐さんたちが跡片づけに忙しい様子を見せて、立ち働いてゐると、池に面した萬盛庵のならび揚弓場から、今の花屋敷のある邊り、かけと云はれる矢場の掛け行燈に灯が入つて、四五十軒からある矢場女の世界と變るのだ。

錦繪の一枚繪、繪双紙屋の店頭に人山を築く評判な看板娘なども、あつて、不良青年のやうな若衆や好色な隱居、若旦那さてはいなせな町火消の鳶や後家人、時折は侍の忍び姿が見えた。

艶い牛腰簾、往來から見通しの入口際の小座敷、羽田稻荷を祀つた神棚に燈明の灯も明るく、磨込んだ欅の長火鉢によりかゝるやうにして、鶯亭の看板女、おさしみお粂が長煙管から白い煙を吐いて道を行く遊樂客を見遁すまいと見張つて居つた。

奥に小座敷が三つか四つはあるらしく、揚弓場の土間は細長く、奥深く、雪洞の灯に金的や白い的が光つて見える。

矢返しの小女と云つても十七八の垢ぬけした娘たちが結構返し、華美な模様の着物をきて甲斐々々しく、土間で二人程、大弓をひいて居る近所の若衆と見える男が射つた、的前に散つて居る矢を拾つてゐた。

若衆は、半弓に矢を番へ、滿月と引絞つては、互に的を覘つては放つた。その間縮むやうな身迅さで、矢返女は四つ這ひに這ひながら、兩足の指と膝頭で巧に矢を避けながら外れて落ちたのを拾つた。

雪洞の灯の下、四つ這ひに這ふ娘の蹴出しが紅くチラ〱と艶に眺められる。

若衆二人は、どうも的を射るのが目的でなく、いつもの悪戯氣から落ちたのや外れ矢を拾ふ矢返し女の尻を射當てやうと覘つてゐるらしかつた。

女たちもきやッ〱と騒ぎ廻り、が、覘ひをつけた矢を外して、騒ぎ廻つてゐる。

二人が矢籠を載せたモン臺に右勝手に並んで、女の尻ばかり射當てやうと覘つてゐた。そしていつも外れて許りゐるのだ。

「まア哥さんがた、どうなさつたんでございますよ。オホ……金的は眞ん中にござんすのに！私がお相手をさせて頂きましやう」と、長火鉢の側からお粂が愛嬌笑ひ、濟る許りな媚を流して、吾妻下駄を突つかけると矢場の土間、若衆たちと向ひ合ふやうに勝手にモン臺に半弓を構へて引絞つた。

さつと引放して莞爾！白羽の矢が一線に流れて、金的とは思ひの外、逃げ廻つてゐる矢返し女の腰のあたりへぴしつと、跳返つた。

「まア！姐さん！酷いわよ」

「オホ・・・・・御免なさいよ！お前たちがあんまり巧く逃げ廻るんで、哥さんがたの仇討ちですよ」

「やれ〱お粂さんの助太刀で、漸く大望を遂げたわけかい」

若い衆たちも聲を揃へて、笑ひ揚げた。

そこへどか〱と三人連の商人風な若衆が這入り込んできた。

「まア珍しい！お久し振り・・・・！」

と、お粂がそちらをいそ〱と愛想笑ひで迎へた。

「大・・・・大變だぜ。お粂さん・・・・」

と、そのうちの一人が穏かでない顔色で話しかけた。

華麗な天然色のレヴユウの舞臺
トーキーの勝利をほこる
「踊る人生」の魅惑

「踊る人生」はブロードウエー近來の當り狂言「バーレスク」の映畫化で、ベンヂヤミン、グレイザアが脚色したものである。此の映畫の成功した一原因にはグレイザアの良き才腕にある。有りふれた物語りであるにもかゝはらず、適度の涙と笑ひを含ませ、各所に要領よく用ひられた省略は、簡單な筋を少しもダラさない——その最も良き著るしきものとしては愛しあふ、スキッドとボニーが舞臺にステツプを踏みつゝ、愛しさ、嬉しさに陶然たる場面から、次の結婚式場への轉換、等は此の映畫のテンポをどの位活氣ならしめてゐるか判らない。

◆　◆

次にこの映畫の貢獻者は二人の主演者である。就中ハル、スケリーのスキッドは、かつてバーレスクで唄はれた程あつて實に巧である、道化師としてのうまさ、面白さを觀客に滿喫せしめる。パ社が特に彼を舞臺から招いたのは眞にもつともとうなづける。ナンシーカロルは美しく、巧妙で、素晴らしくイツトがある。彼女は歌が巧で、踊りが得意だ。其の他コロンビアの大スター、ドロッシー、レヴイアが特別助演してゐる。

◆　◆

此の映畫に於ける最大の興味と魅力と云ふ可きは五卷目のレヴユーの場面であらう。それも例のブロードウエーの舞臺のみでなく、其前後に田舍町の三流舞踏團のレヴユーを見せてゐるので、本場のを尚一層美しく愉快に印象付けてゐる、其の上此の一卷がトーキーでテクニカラーであるため一層效果をあげてゐる。耳に唄聲と音樂を聽き、目に實景を髣髴せしめるテクニカラーの舞臺面、吾々は將に本格の大レヴユーを見る事を得たのである、發聲映畫の一恩惠である。

◆　◆

發聲映畫であるが、パート、トーキーであるのと物語がシムプルで了解しやすく、唄や、踊りや、音樂が主であるから、發聲部の意味が聽きとれなくても充分に樂しめる愉快な映畫であり、しかも此の映畫程レヴユーの踊り子達を主題とした映畫が群を拔いてゐるものはない。パラマウントが昨秋發表したものゝ内の逸品である（大日活上映）

スズラン座　二の替上演

歌舞伎座にて目下公演中の歌劇スズラン座は愈々廿日より二の替りを上演するが其の主なる曲目は左の如くである由

一、喜歌劇　シイクな水兵一幕
二、喜歌劇　文化住宅一幕
三、新作　ボードビル數種
四、悲歌劇　カルメン二場
五、新歌舞伎　重の井子別れ一幕

コロムビア九月新譜演奏會

大興公司主催日本コロムビア蓄音器會社後援で二十日夜大連キリスト教青年會館ホールで九月新譜コロムビアレコード演奏會を催す

沙河口納涼園

本紙聯合販賣店後援の沙河口納涼園では十八日夜より常盤座出張のマキノ作品「松竹梅女三勇士」根岸東一郎主演の「大イコラ行進曲」現代劇「白銀の丘」を上映すると

（今夜の話）

帝國館の「落第はしたけれど」どうなるのかと言へば矢張り「多學生らしくないネ▲それじや「多木心中」はと聞けば林長二郎が心中しては聞惚がひとり減る▲常盤座で近く宣傳マッチを配つて「パンチネロ」熱に火をつける▲チヤプリンの「出世物語」「ロイドの田吾作」發聲版の「つばさ」で大日活も洋畫大衆興行▲興行は先づ浪花節よりはじめよといふモットーが出來さうな櫻、物凄い程の浪花節熱で一宮改め三代目奈良丸巴若丸等々▲憧がれのスター、ナンシー・キヤロルが明日から初御目見得

大連 JQAK

八月二十日午後七時半

▲ラヂオ體操
▲英語講座「第十五課」大連商業學校上村又一
▲宗教講座　本願寺布教師田邨藏眞賢
▲マンドリン獨奏（イ）月影（伊藤十五郎作）（ロ）小夜曲（ナディーヌ作）伊藤十五郎
▲義太夫「增補菅原傳授」（松王下家敷の段）太夫川井作樂、三味線竹本佐太夫
▲職業紹介事項

社說

危い哉支那 憂ふべき内亂

支那の南北戰は此夏までには一大決戰が行はれて、其結果閻、馮が沒落するか、又は南京政府が叩き潰されるであらうと豫測されてゐた。然るに今日までの處では各地方で小戰合が行はれてゐるだけで、今後何時になつたら天下分目の戰が見られるか判らぬ狀態となり、從つて兩軍何れかにその運命を左右するほどの重大事件でも發生せぬ限り此戰爭は相當永引くであらうと思はれるに至つた。南軍は去る十五日濟南を占領はしたものゝ、これは前に失つたものを奪回したのに過ぎないのであつて大局を左右するほどの效果はない。而して南軍が更に長驅して天津、北平を其手中に收むることが出來たとしても、南北戰爭は閉幕となるものとは思はれない。若し南軍が更に進んで北軍を徹底的に叩きつけた曉は、勿論今度の南北戰は終熄するわけであるが、併しそれによつて支那の内亂が根絶する見込はなく、又反對に北軍が絶對的勝利を獲たならば、それこそ内亂は益々盛んになるであらう事は、支那の事情に通じた者の等しく一致せる觀測である。即ち何れにしても支那が内亂禍から救はれるのは、百年河淸を待つと異らず、支那の民衆は永久に水火の苦難から免れる事が出來ない運命に置かれてゐるものと云はねばならぬ。

◇

つまり支那は歐洲大戰後外敵によつて亡ぼされる憂ひがなくなつた代りに、自から亡國への途を急ぐ事になつたのである。「國家は外患なければ亡ぶ」ことを歷史は教へてゐる。ローマを亡したのは外國ではなくローマ自身であつた。支那は近年頻りに帝國主義打倒を叫び利權を回收し、外國勢力を國内から一掃し侵略を防止するために全力を注いでゐるかに見える。併し現在の時勢では外國侵略なぞ容易に行はれるものではない。歐洲大戰後は列國の對支態度は一變した。支那としては最早少しも外國の武力侵略を恐れる必要はなくなつたのである。支那が如何に外國に對して不法な態度を採り、外國人に不利を與へても武力で制裁を加へられたり、侵略される處がなくなつたことは、過去數年に亘り支那國民が頻りに經驗し充分に確めた事實であるから、今日では支那國民は恐らく心から外國の侵略を怖れてゐるのではなく、帝國主義打倒のスローガンは單に利權回收の手段としての國民外交に過ぎないであらう。外國の侵略から免れたのは結構である。又利權回收もよろしい。が外部の帝國主義に攻められぬ樣になつた代りに、内部の帝國主義が勢ひを得、國家國民を毒するに至つた事は支那のため悲しむべき不幸と思ふ。

◇

支那の内亂は國利民福を目的とするものではない。各軍閥は皆表面には如何にも立派な看板を揭げてゐるが、事實は地盤を爭ひ私利私慾を恣にするためである事は、どの軍閥でも變りはない。昔ならば帝王になりかねない連中ばかりである。支那を平定する事が出來たなら、次には外國侵略をやり出すであらう。つまり支那の軍閥は帝國主義者の外何者でもない。今度の南北戰も亦帝國主義者の爭ではないか。帝國主義を排斥しながら帝國主義を實行してゐるとは矛盾も甚だしい。一方回收せる利權は、支那の民衆にどれだけ役立つてゐるか。文化機關は利用の能力なく、租界は荒廢し、交通機關や徵稅關稅は軍閥が擅に使用して内亂の資本となし、亡國への道具にしてゐる。

◇

斯の如く外患を免れ利權を回收せる結果は却つて支那を滅する事になつた。内亂が止まないために共產黨の勢力が漸次增大して來た。土匪も到る處に橫行し之に加ふるに天災が猛威を逞しうしてゐる。あらゆる產業は荒廢し多數の國民は阿片其他の麻醉藥に蝕まれて行く。この儘で推移したならば或は外國の共同管理が實現するかも知れず、終に亡國の悲運に到達するのは火を睹るより明である。危い哉、支那の前途！

約五時間に亘つて質問を行ふ豫定 第二回の精査委員會

【東京十九日發電】樞府の第二回ロンドン條約案精査委員會は二十三日午後一時から開會されるが當日は濱口首相、幣原外相、財部海相からそれぞれ條約成立に至る經過顚末を詳細に說明するので說明は相當長時間に亘るはずであるが、樞府側は當日は午後六時頃まで開會して質問を行ひ議事の進行を圖る豫定である

軍部成行を注目 計畫の前途を憂慮して

【東京特電十九日發】樞密院はロンドン條約の審査員會を了へて愈々二十三日の第二回委員會より本舞臺に移るが同條約は海軍の保有兵力量を骨子として居るので元帥、軍事參議官側では樞府審査今後の成行に非常な注目を拂つて居るが就中條約の

兵力量は 用兵作戰上絶對必要とすることに意見が纏まり正式の軍事參議會の議を經てこの趣旨を主張してゐる立場から政府の樞府における條約締結に對する說明如何を軍部側は最も重大視してゐると共に條約締結に際し濱口首相が海相事務管理として執りたる措置は明かに憲法上統帥權の干犯であるといはれてゐるが政府が果してこの前後の事情を如何に報告するかを注視してゐる、更に軍縮による剩餘金の使途に關しては優先的に海軍の補充計畫に充當することに政府側の諒解を求め既にこれに關する一札をも得てゐるのであるが政府が樞府の議に臨みこの事實を認めるか或は條約締結の

本旨に則 り現狀第一主義によるかは本條約に關する審議の前途に重大なる影響があることゝて政府の出やう如何は相當重大化するものと見られてゐる、元帥、軍事參議官側では今や正式會議の決議に基き軍令部を督勵して條約に伴ふ國防安全策を講じつゝある際なので樞府會議の成行並にこれに伴ふ政府側の態度如何によつては補充計畫の前途にも一障を來す虞あるを以て政府の會議における態度を非常に戒してゐる

精査委員に緘口令 十八日伊東委員長から

【東京十八日發電】本日の樞府側のみのロンドン條約案審査委員會は午後二時四十五分に終了散會し伊東委員長先づ退出し他の委員は暫く居殘り雜談してゐたが相前後して退出し倉富議長、平沼副議長、二上書記官長は一時間程居殘り協議を爲す處あつて退出した樞府側の打合せは略本日を以て終了したので次回より政府側を加へた正式委員會を開く筈である、尙當日伊東委員長より各委員に對し近頃新聞紙上本條約審査に關し種々の說傳へられ中には顧問官の談として揭げられるものもあり右は樞府側と政府側との間に往々誤解を生ぜしむる惧れあり特に樞府顧問官は傳統的に政治上の事に關しては一切口をつぐむ事になつてゐるから本案審議の内容に就ては特に注意して一切他言せざるやうにされ度いと述ぶる處あり嚴重なる緘口令を布いた

第二回委員會は二十三日に開會

【東京十八日發電】第二回樞府精査委員會は來る二十三日午後一時より政府側を加へ樞密院事務局に於て開會する事に決定した

統帥權問題の答辯打合せ 參考資料を統一して 濱口首相の手許に差出す

【東京十八日發電】十八日午後一時半より鈴木翰長、川崎法制局長官、吉田外務次官、杉山陸軍次官等首相官邸に參集、樞府精査委員會答辯資料として統帥權問題に關し打合せをなし更に十九日の閣議散會後の對樞府關係閣僚會議に提示すべき統帥權問題の答辯資料及その他の參考資料を統一して濱口首相の手許に差出すことゝなつた

政府の說明方針 關係閣僚の對策協議

【東京十九日發電】濱口、井上、財部、幣原、江木各相は閣議後居殘り第二回精査委員會對策を協議した、審査文獻提示拒絕については幣原外相に回答した見解を支持するも財部海相から海軍首腦部の意向として詳細說明をなすことは望むところである、回訓案決定に伴ふ統帥權問題についても政府の所信には變りがない、條約案の誤謬につき樞府の態度を非難したとの件につき質問ある場合政府は誠心誠意その事なきを述べる、條約案の總括的說明は既に作成した綫に依り濱口首相とりなし、幣原外相は目下製作中の案に依り說明するも成るべく濱口首相の說明中にこれを含め、財部海相は別に作成する專門的な案に依りて說明する、三回以後の方針は二日の委員會で大要熟知の上これを決める、財政問題については愼重に注意して說明すると申合せ今後油斷なく準備を進めるに意見の一致を見た

答辯準備の打合せ 居殘り閣議で

【東京十九日發電】政府は二十三日の第二回精査委員會に濱口首相、幣原外相、財部海相のみ限定出席を要求し來つた以上當日はロンドン條約の政治政策上の實體につき相當突き込んだ質問あるを豫期しこの質問に對する答辯にして機宜を失せば取り返しの附かぬ紛糾を招くやも知れず戒心してゐる、而して當日は審答文問題について一應の質問あるべきを豫想し本日の居殘り閣議で答辯上の用意を整へ特に當日兵力量、統帥權兩問題につき質問を受くべき財部海相の自重を求めるやう打ち合せをなした

翰長、伊東伯と打ち合せ

【東京十九日發電】十八日樞府第一回精査委員會は二十三日第二回委員會に濱口首相、幣原外相、財部海相の三大臣のみの出席を求め從來の慣例に反して說明官吏の出席を拒否したので政府側はこれに不審を懷き同夜鈴木書記官長より二上書記官長に其の眞意を訊したが二上翰長は「別に他意なく只條約締結に直面した大臣と膝を交へて審議したきに過ぎず」と回答した、二上翰長は十九日午前八時伊東委員長を訪問し右の經緯を報告すると共に第二回委員會につき打ち合せを行ひ會談一時間半に及び十時近く辭去した

地方債許可數

【東京十八日發電】政府は失業救濟の目的で漸次地方債制限方針を緩和してゐるが十八日内務省地方局の調査發表に依れば本年七月中の地方債許可數は一千百九十六萬二千圓に上り昨年七月に比すれば八件、一千三十九萬六千圓を增加してゐる

陸軍次官任命

【東京十九日發電】本日の閣議において左の如く決定した

任陸軍政務次官（一等）　正五位子爵　伊東二郎丸

依願免本官　陸軍政務次官　溝口直亮

議定官任命

【東京十九日發電】本日左の如く議定官の決定をみた

補議定官　陸軍大將　奈良武次

陸軍大將　白川義則

濟南奪回の影響 開戰當時の形勢に復歸 蔣氏の作戰變更

■山西軍が占領した濟南は五十日にして再び南京軍の手裡に落ちた、初め蔣介石氏は山東方面を輕視し、韓復榘氏等に一切を委ねて形勢如何によつては同地方を放棄してさへ構はぬといふ肚であつた、果然濟南は豫想通りに六月末山西軍に奪取せられた

■然し、引續いて起つた下記の事情は蔣氏をして再び軍を派し濟南の地を奪回する爲めに軍旅を派すべく餘儀なきに至つた、即ち

第一、左右南派の内部抗爭に依り成立すまじく見えた北平政府は兩者の妥協で成立した、新政府の成立は多少とも國際的に活動が容易になる、蔣氏として新政府の勢力を刈り取ることは必然となつた

第二、六月末山西軍が濟南を奪つた時、蔣氏は青島を奉天派に興へて好餌とした、一方山西軍は奉天派の鼻息を覗つて北平政府に引く策を講じてゐたが、次いで南京軍が各地の戰績不利となり奉天派或は北平政府に好意を有してゐるかに見え始めた、即ち蔣氏は奉天派に山東方面で戰爭を展開し南京軍に有利に導く必要を感じた、第二原因はこゝに胚胎してゐる

第三、隴海方面の戰局は南軍必死の奮鬪も甲斐なく地利の爲めに容易に勝敗のけじめが見えない、長期に亘る戰爭は蔣氏の嚢中を脅かし、背後に共匪の跳梁が控へた、蔣氏は先づ弱敵を屠り盡すため山東軍を濟南で擊滅し、北上更に天津北平を拔き以て反蔣軍の死命を制する計畫に出でんとした、即ち濟南を奪取した第三原因である

■かくして蔣氏は廣東、武漢、贛州等各方面の兵力を濟南攻略に集中した、濟南を奪はれて、ただく氣味の韓復榘氏に二ケ師を增派した、これに對して反蔣派の聯合軍が牽制策に出て蔣軍を脅かさんとしたが効を奏しなかつた

■八月十五日濟南は南京軍の掌中に收められた、山西軍はその數日前より南軍の襲到れるを察知して後退準備中だつたが、豫期に反して一日早かつた南京軍の濟南入城に狼狽して二十二ケ列車中十四列車のみが逃げおふせて山西軍は多大の打擊に混亂しつゝ黃河以北に落ちのびた

■濟南奪回は蔣氏と奉天派との聯絡の危機を食ひ止める效果を齎らした、隴海戰線の南京軍右翼は山西軍の側面攻擊に依る脅威を免れ得て今日の用兵が非常に樂觀されるだらう

■濟南奪回は南京政府に多少の財政的恵興を齎らすとしても、大した收益とは見られない、收益多き青島は依然として奉派の手裡に歸めいてゐる、膠濟たる山東鐵道は破壞し盡されて修理に夥しい金を食ふし、兵禍に依るこの地方の荒廢は大した物資を出さない

■山西軍今次の敗戰は閻錫山氏よりも北平の閻政者を驚駭させた彼等、從來の自己權衡を揭棄して主張に合議點を發見し政治組織の統一に努力するであらう

■かくて北平の政治家に依つて弱力な政府が早く組成されはしないかと觀測される、濟南奪回を蔣氏の一成功とする見解よりも寧ろ開戰當時の形勢に復活したとする方が正しく、内亂安定への貢獻は微々たるものに過ぎぬ、日本人を初め在留外人は生命にこそ危害を蒙らなかつたが間接的な被害は甚大であらう（某消息通觀測）

農村振興失業救濟に愈よ八千萬圓融資 農林省々議で具體案を決定 十月一日から貸出

【東京十八日發電】農林省では農村振興、失業救濟の爲め預金部資金八千萬圓を全國に於ける開墾、耕地整理、用排水、林業、桑園改良、漁船溜等の諸事業に融資するに決し具體案考究中の處十八日省議に於て原案を決定した、依つて大藏省側の諒解を得た上十九日の定例閣議に提出承認を求める事となつたが其の要項は

一、融資總額八千萬圓

一、利率半額の四千萬圓は四分二厘、他の四千萬圓に對しては當局に於て利子補給を爲し三分五厘とす、但しこれに對しては事業の性質に依り利率に差違を設け最高三分八厘、最低三分二厘とする事とし利子補給の事業は政府に於て助成金及び補助金の交付を受ける事業に限る

一、貸出方法各府縣を單位とし各府縣を通じ市町村に亘りて貸出す

一、貸出開始時期十月一日

とし而して農林省は明年度利子補給額二十八萬圓を計上要求する方針である

失業者の延人員三千萬人を救ふ 農漁村振興資金て

【東京十九日發電】本日の定例閣議は午前十時より濱口首相以下各閣僚（松田拓相旅行中につき缺席）出席開會濱口首相より前日樞府精査委員會の結果二十三日の第二回委員會には首相、外務、海軍三相のみ出席、說明委員を交へず懇談を開いて懇談したいとの通知があつたと報告したる後町田農相より農林省は農村振興失業救濟につき豫て內務、大藏兩相と內協議を遂げ農漁山村救濟應急施設として產業振興失業救濟案を得た即ち低利資金約七千萬圓（預金部の餘裕に依り別に一千萬圓以內を追加す）を以て開墾、耕地整理、用排水、林道、船溜、船揚場等の修築漁業牧畜農業耕業の共同施設を實行し十一月より四月まで冬期六ケ月間に勞働者延べ人員三千十百四十五萬人平均一月二十二萬五千人、他に開業により將來業を得る者十七萬人の救濟に充つる筈で資金は市町村を通じ組合又は十人連帶で貸附け四分二厘の低利資金融通をなし事業に依りては七厘の利子補給をしたいと報告擬案通り決定、俵商相より中小工業低利資金融通擴充策を報告した

繭檢査所設置獎勵費 明年度に計上

【東京十八日發電】繭の檢査は現在府縣限り實施してゐる爲め全國蠶業家にとり甚だ不利なので農林省ではこれが改善策として明年度豫算に繭檢定所設置獎勵費（總額八千萬圓、五ケ年繼續事業）として十三萬圓を計上することゝなつた、尙農林省では右の外、一、蠶の優良品種育成普及費二十萬圓も新規要求として要求するに決した

六十支里以内に南方は出兵せぬ 濟南の治安維持回答

【南京十八日發電】濟南を非交戰區域となすべく各國公使より南京政府及閻錫山氏へ要求したに對し南京政府は濟南の周圍六十支里以内には兵を入れずその治安を維持すべきを十七日回答した

濟南撤退 戰略上から 閻氏事情釋明

【北平十八日發電】閻錫山氏は濟南撤退が北方政府の對外信用に及ぼす影響少からざるを見て今日外交處長朱鶴翔氏宛「今次の濟南撤退は戰略關係にて決して敗退せるに非ず保安隊に多少の損失ありし外全部隊撤退したり此の旨各國公使館に傳達され度し」と電命し、依つて朱氏は各國側に人を派し事情を說明した

山東省政府 近く濟南に復歸

【青島特電十九日發】山東省政府の假辦事處が青島に設けられてあつたが濟南陷落の今日速かに赴濟せんとしつゝあるも目下通車不可能のため開通をまつて省政府は委員と共に赴濟のことゝなつてゐる尙目下濟南では劉峙氏が內政に盡し紳世氏が外事に當り（青島市長）氏は日本側事務に當ることに內命を受けてゐると

韓、李聯合軍は青州まで進擊す 司令部は濰縣に移る

【青島特電十九日發】韓、李聯合軍は司令部を濰縣に移した、山西軍の退却につれて鐵道並に電信、電話線を修理しつゝ主力部隊を青州迄西進せしめた

坊子避難邦人近く復歸

【青島特電十八日發】山西軍退却のため張店、淄川炭坑、博山の在留邦人は交通杜絕狀態となり各地とも避難の方法に努力してゐる、同時局のため一時引揚げた坊子領事館分館は同地の時局安定せるを以て十七日分館事務を一部坊子において執る事となつた、濰縣、坊子の男子のみは近日歸還命令を發せられる模樣である

共匪狩峻烈 武漢司令部の

【漢口十八日發電】武漢警備司令部の共匪狩峻烈を極め今回便衣偵察隊を組織し農民又は婦人に變裝せしめ嚴しく探索の手を延ばすことゝなつた又漢口にては自動車隊をして巡邏せしめ通行人を誰何し怪しき者は片ッ端から逮捕し處刑してゐる目下武漢に向つてゐる共匪中最も恐るべきは江西、湖南省境に集中せる共產軍第四軍朱德軍と過般長沙を襲つた彭德懷軍との方面に注がれてゐる

張宗昌氏再び山東に乘出すか 近く別府を引揚げ

【別府十九日發電】元山東省督軍張宗昌氏は一年有半に亘り當地に亡命し故國の變り行く形勢を靜觀中のところ最近漸く變轉し來れる山東における南北軍の戰況を見て八方に離れてゐる部下の情報を受けいよいよ近く歸國するものゝ如く週日主要會議を催すと共に只管歸國の準備を整へてゐる、氏は歸國後の態度については容易に表明せざるも從來の怨敵たる等しき蔣介石氏との行懸を一擲して巨額の戰資金提供を條件として南方に投ぜんとするものゝ如く各方面と折衝の任に當れる黃錫鵬氏は左の如く語つた

張將軍の近く歸國するのは事實であるが南北いづれに投ずるか言明の自由を有せぬ、將軍も今のところ南北兩派から引張凧の狀態、態度の決定に困つてゐるしかし何時までもかくしてゐることは事情の許さぬところ故いよいよ態度を決定表明し歸國するの準備は出來て居る、いづれに投ずるにせよ軍費は豐かに提供せられ將軍は再び山東の一角に雄飛し重きをなすの日も遠くはあるまいと信ずる【寫眞は張宗昌氏】

謝、褚兩氏渡日 張宗昌氏と打合

前天津鎭守使謝玉田氏並びに衞隊司令褚玉璞氏は相携へて十九日出帆香港丸で內地別府へ向つた、同氏等の語るところによれば褚玉璞氏母堂が病氣危篤なので萬一死亡の際は如何にすべきやを張宗昌氏に指示を仰ぐ爲にて張宗昌氏は再起の時機を失したから恐らく當分來連すまいから今後の打合せ等の用務をも帶びてゐると

普通學堂教員の增俸要望の對策 關東廳で十八日各民政署の視學を招集して協議

關東廳では十八日州內各民政署の學務當局者たる視學一同を本廳に招集し、午前十時から會議を開催したが、仄聞する處に依れば右は近時何事か祕密裏に協議會に於て打ち續く銀安の影響に堪へかね州內各普通學堂教員間に最近生活難を訴へて俸給の增額を要望する運動漸く熾烈となつたので、その實際及びこれが善後策に關する協議で主として銀暴落と地方物價、生活難の實狀、會補助金の使途、民政署の對策等につき研究協議したる模樣であるが、右增俸運動の具體的對策に就ては關東廳に於て慎重研究の上最善の方策に出づる筈である

政府米拂下

【東京十九日發電】農林省は政府所有古米五十一石の整理甲銀を［illegible］實行するに決した、申込み受附は八月二十六日正午までゝある

內地稻作豐作

【東京發電】農林省にては八月十五日現在の全國水稻作況を調査中であるが、遲くも來る二十五、六日迄には第一回の發表を爲す筈である本年は全國一帶に土用の照込みと氣溫が近年稀な好順で害蟲もなく水稻の成育良好且つ九州中國地方に於ける暴風被害も大部分回避したので、此儘推移すれば先づ豐作の見込みであると

露國官憲邦船拿捕 不法行爲頻發

【東京十八日發電】十五日カムチャッカ西海岸クロトゴア沖合七海里の地點に於て作業中の日本工船神宮丸の川崎船が突如露國官憲の爲め拿捕された旨十八日農林省の監視船より水產局宛報告があつた、依つて農林省では直ちに外務省を通じロシア側に嚴重抗議する事となつたが、斯くロシア側の不法行爲頻發しては農林省監視船だけでは警戒手薄を免れず當局が先般驅逐艦の引揚げを命じた事に對し非難の聲が高い

日支交涉近く開始

【上海十八日發電】重光代理公使は今朝外交部事務處にて王正廷氏と會見し長沙事件の邦人損害調査の速かに完了方を督促し更に共產黨取締狀況を聽取した後重光代理公使より長江筋在住邦人の保護につき重ねて支那側の注意を喚起した、長沙事件邦人被害については時局に鑑み意見交換後正午辭去した、谷領事が何鍵側有力者を立會ひとして現場を踏査の上詳細取調を爲してゐるので日本側としては支那側の調査如何に拘らず右日支立會ひ調査を最も正確なものとしこれに基き損害賠償を要求する方針である、本日の會見でも重光代理公使より特に其の點を說明した模樣で會見後王正廷氏は語る

日本側の損害に就ては目下民政府派遣の查員の歸京報告を待ち夫れ夫れ問題の交涉延期を乞ふた然し近日中に交涉開始し得ると思ふ

朝鮮人蔘輸出 半期に百廿萬圓

【京城特電十九日發】最近專賣局調査に係る人蔘輸移出入統計によると六月中海外への輸移出は釜山稅關拔內地行三百八十七斤價格十九百五十圓小包郵便によるもの內地及臺灣行千四百八十斤二萬四百九十六十圓關東州印度へ百六斤六千七百六十圓を主なるものとしこの他、那海峽植民地ハワイ、北米合衆國英國等へも若干の輸出あり合計額千七百十四斤價格三萬一千四百六十圓である、本年一月以降の累計額は百二十三萬三千二百圓に達してゐるが鮮內への輸入は六月中支那より白參十斤二十七圓のみで一月以降輸入累計三千五百九圓に過ぎない

上海標金續落

上海標金は當地の圓急落、銀塊高見越しに投げ續出し續落を呈しつゝあつたが今朝は六百三十七兩八分の安値に寄付き標金と磅との開きは四十五兩、圓との開き五十兩以上となつたため磅賣り標金買ひ有利となり稍々戻り氣味である。が戻りは賣られる見込みである

關東廳辭令（十五日付）

依願免本官　關東廳海務局屬兼關東廳屬　山口倭太郎

任關東廳事務官補　免本官專任關東廳屬　川島清治

依願免本官　從六位勳六等　入江武男

敍勳五等授瑞寶章　正七位勳七等　馬淵俊一

敍勳六等授瑞寶章　正七位勳八等　立花知太郎

敍勳七等授瑞寶章　前田信二

同　增田隆治

敍勳八等授瑞寶章（各通）　森館吉

同　勳八等　岩本宗太郎

同　村上元吉

敍從七位（各通）　永田シゲ

敍正八位

安藤陽子

「學課時間を短縮せよ、文法の詰込みを止めよ、學校の課程を縮小して自習を獎勵し個性を發達せしめよ」最近ブラッセルに開かれた第十二回國際中等教育會議で數日に亘る審議の結果同會議は中等學校に於ける生徒は世界各國とも詰込み主義の弊害に災されて居るといふ結論に達したが時間が餘り多過ぎる爲めの犧牲者は特に優秀な生徒に著るしいといふ▲報告者は次いで曰く「富豪の子弟はやゝもすれば依賴心のみ強く自ら努力せずして何事も成就すると信じて居る傾向がある、この點に就ては子弟自身は勿論親達にも一半の責任がある、一學級一單位は卅名を最高限度とすべく一週の授業時間は廿四時間で充分でその他學校は義務的な運動種目を定め校外に於ける生徒の行動を拘束することは避けねばならぬ、教育は單なる知識の詰込みを目的とせず一般の教養の養成を趣旨とすべきものである、但し茲に教養といふはフランス前首相エドワール・エリオ氏の所謂「すべて學習したものが忘れられて了ふ際に、依然として腦裏に殘るものである」を言ふのである

錢鈔

錢鈔後場（單位弗）

寄付　高値　安値　大引

期近　六四五　六四〇　六四〇　六四五

鈔物後場（單位弗）

出來高　期近　三百五十七萬圓

商品

後場

出來高　銀對金　五十九萬圓

一時半　銀對金　六四五　銀對洋　一一　金對洋　九四〇

二時半　六四五　一一　九四五

出來不申

神戸特產（九日）

銘柄	値
大豆現物	五九〇
先物	四九〇〇
豆粕現物	一五二〇
先物	三一六〇
滿洲小麥	四八〇
豆油現物	八九〇

大阪綿糸

限月	後場寄	後場引
八月	一二二九〇	一二二四〇
九月	一二二九〇	一二三九〇
十月	一二三四〇	一二三六〇
十一月	一二三一〇	一二〇一〇
十二月	一二〇一〇	一二一九〇
一月	一一九九〇	一二一七〇
二月	一二〇一〇	一二〇〇〇

橫濱生糸

限月	後場一節	後場二節
八月	七三一〇	七三二〇
九月	七一一〇	七一二〇
十月	不申	不申
十一月	七〇五〇	七〇六〇
十二月	七〇一〇	七〇四〇
一月	七〇〇〇	七〇二〇

東京株式（長期）

銘柄	後場寄	後場引
東新	一〇三七〇	一〇三七〇
東新	九〇七〇	九〇七〇
五品中	先不申	
五品當	先不申	
豆新中	一〇三〇	
豆新先	中不申	不申

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
株新	六一六〇	不申
紡新	四七〇〇	四七四〇
鐘紡新	一三三五〇	一三四七〇
大紡新	五七八〇	五八四〇
日糖新	不申	三七九〇
東新	九〇一〇	九〇一〇

大阪期米

限月	後場寄	後場引
八月	三〇五八	三〇五八
九月	二九一八	二九二二
十月	二六二〇	二六一一

東京期米

限月	後場寄	後場引
八月	三一七〇	三一六一
九月	二八九一	二九九八
十月	二六六六	二六六九

神戸期米

限月	後場寄	後場引
八月	三〇三六	三〇四〇
九月	二九二〇	二九二九
十月	二六一一	二六一一

滿日地方版

旅順の惱み（十二）
一記者

戰跡の宣傳

◎旅順を聖地或ひは靈地と呼ぶのは云ふ迄もなく戰跡を有するが爲めである、而も其戰跡たるや、國の存亡を賭した日露戰爭の涙ぐましい勝利を記念する尊い戰跡に充たされてゐるからである

◎昨年滿鐵が米國記者團を招いた時に、旅順の戰跡を視た彼等記者團は感激の極「旅順は日本にとつてヴエルダンにも米國の獨立記念碑にも比すべき大記念碑である」と述懐したのであつた

◎近頃米國の或新聞は「日本が旅順の戰跡を保有する限り、滿洲に有する日本の權益を放棄せしむる事は不可能である」と論じてゐると聞く

◎米人にして尚且斯くの如し、況んや日本人にして旅順の戰跡を見學したる場合、これに數倍する感激なしに居られる筈はない

◎日露の戰跡は、金州、得利寺、遼陽、奉天、安奉線等到る處に存在し、殊に奉天は日露戰爭の關ヶ原であつたが、多くは廣漠なる他國領土内にあり、旅順ほどまとまつた場所に陸海軍の壯烈なる多くの戰ひの跡を、而も國權の及ぶところに集中してゐるのは絶無である

◎茲に於てか旅順の戰跡は、たゞに日露戰勝の記念碑としてに止まらず、國民的感激を呼び起すべき教育の一大道場として日本の存する限り永久にこれを保有すべきは勿論であり、同時に此道場に出來るだけ多數の見學者の招來に努めることは、大にしては國民教育上頗る大切であり、小にしては旅順の繁榮に資すべき、一擧兩得の要務である

◎「そんな理窟は百も承知だ、歷代の旅順市當事者は戰跡見學者の招致には十分努力してゐる」と云はれるならば實に結構至極、願はくはさうありたいものであり又さうあるのが當然でもある

◎そこで其誠意に甘へて、記者の耳にする市民の聲を列擧し、出來ることなら着々實行して頂き度い

◎第一は内地に對する旅順戰跡の宣傳である、昨年早大野球選手來滿の折、或歡迎會の席上で市岡監督は例の眞黑な併し嚴肅な顏で「今日旅順戰跡を見學して選手一同泣いて來ました」と述べてゐた

◎日露戰爭以來既に廿有五年、内地の人達は戰後に生れた人若くは旅順の肉彈戰の最初には物心も付かなかつた人が多數であり、これを知つてゐる少數者は、そろ〳〵忘れかけた頃である、併し若い選手達も來て見れば皆泣くのである此知らない人々及忘れかけた人々に知らせる方法を取り、見學者の增加を期する事は、旅順市の尊い義務の一つである

◎然らば内地人に對する宣傳の具體案は果して如何、内地主要地の博覽會等を利用して最近の進歩せる技術による戰跡の模型を陳列し、寫眞も見せ戰跡の說明を配付する等も其一方法ではなからうか

奉天

視察團のために戰蹟名所案内所
一切無料で献身的に

在郷軍人會奉天西分會では今回社會奉仕の一端として奉天戰跡名所案内所を設置し一般視察團並に見學團の利便を圖るため案内は勿論車馬の供給旅館その他飲食の準備に至るまで献身的に奉仕し視察團をして奉天の眞髄を理解せしめ且つ經費を節約し得るやう取計らうことになつた從來折角多數の視察團が來奉しても專門の案内者がゐないため視察團に滿足を與へることが出來なかつたが今後は是等視察團のためには大いに惠まれて來た譯である尚視察希望者は人數の多寡に拘らず左記へ申込まれたいと

▲奉天松島町十六番地在郷軍人會奉天西分會
▲奉天浪速町八番地吉田方在郷軍人會西分會事務取扱所

因に視察團よりの謝禮金は一切お斷りする由

民會長に野口氏
評議員會で推薦す

奉天居留民會の評議員會は十八日午後四時から民會に於て開催され民會長の辭任問題につき協議をなす處あつたが結局守田民會長の辭任は已むを得ぬものとして新に民會長を選擧することになり選擧の結果野口多内氏が滿場一致を以て推薦され五時半散會した

夏季大學開期

滿鐵夏季大學第二、三講座は左の如く開催されるが希望者は五十錢を添へ奉天地方事務所學務係まで申込まれたいと

▲第二講座　講師安部磯雄氏、演題社會問題の科學的檢討、期日八月廿六、七の兩日、會場滿鐵社員俱樂部

▲第三講座　講師東北帝大教授河村又介氏、演題國際學の諸問題、期日九月四、五の兩日會場前回と同じ

鳥巢中將一行

佐世保鎭守府司令長官鳥巢中將は旅順駐在武官久保田中佐以下を隨へ十八日午前十一時四十分當來奉し直ちに奉天神社忠靈塔に參拜し

寫眞は十九日鐵嶺における四地對抗陸上競技大會の開原軍・優勝旗授與式（上）選手入場式（下）

町の便り

のため安東へ出張中の處十八日朝歸奉

▲鈴木特務機關長　十七日撫順より歸奉
▲日下部東拓殖産課長　十八日長春より來奉
▲本田大阪外語校長　十七日來奉
▲重松哈爾賓領事　十七日過奉釜山へ

奉天商議では十九日午後三時から役員會を開催し長春に於て開催の全滿商議聯合會提出議案と經費組合問題につき協議する處あつた

◇

市内南部佐太郎氏は十七日夜八時から九時迄の間に於て自宅不在中トランク外數點價格三百餘圓の盜難に罹る

◇

滿鐵大連醫院看護婦養成所にては生徒募集を開始したが試驗期日は九月廿六、七の兩日願書締切り九月二十日までゞあ、尚沿線受驗者には汽車賃五割引證を給すると

◇

東京救世軍本營社會部長□川中佐は南滿大　長酒井參謀を隨へ來る八月二十日來奉同夜七時半から滿鐵社員俱樂部に於て講演會を催すことゝなつた

◇

日吉町五番地鎌田茂市氏は先に逝ける長男秀儀の香典返し貧困者救濟資金として十八日金一封を奉天署に寄附して出た

◇

朝鮮晋川郡美川面安渦里居住朴在元は親族相談の上女朴□辰（二三）を大西關朝鮮料理金川館に住み込ませたが愛娘を遠くの地に置くに忍びず歸郷方の說諭願ひをその筋へ出した

◇

十八日午前一時十分頃南滿中學堂校舍内の狹路に露人男女を乘せた自動車が徘徊してゐるのを巡視中の支人ボーイが發見し注意した處該露人は却つて喰つてかゝり遂にそのボーイを毆打したので係官は現場に出張し該露人を取調べて見ると何處で飲んだか泥醉してゐたため說諭を加へ放還した

◇

京城旭町小紅家辨□事二村やえ子（二一）と判明、關係者に引渡した

◇

は同地本檢番で藝妓を稼業中自己の遊興費に當てるため數回に亘りその都度甘言を弄して京城檢番に支拂ふべき遊興費百十八圓五十三錢、龍山料理店□華事坂井□きんに負擔せしめたので坂井田はその後再三催促するも返濟せめのみか昨年夏姿を晦し奉天柳町東料理店□藝妓として住込んでゐるのを聞きこみ奉天署に該金支拂方の說諭願ひを出した

花谷少佐着任

森岡中佐の後任として特務機關に勤務の花谷少佐は家族同伴十八日午後三時四十八分官民多數の出迎へを受けて着任した

長岡聯隊長着任

新任奉天駐屯歩兵第三十三聯隊長岡壽一大佐は十八日午後一時着安奉線で着任した

金谷部長に燈籠

岡山縣人會では故金谷巡査部長に對し花燈籠一對を内地墓前に贈る事になり目下基金募集中である

入事

▲石射吉林總領事　歸朝の途十八日過奉安東へ
▲森島奉天領事　鮮人問題打合せ

撫順

中部青年團捷つ
分團對抗野球決勝戰

撫順青年團分團對抗競技の呼物硬球野球決勝戰は十八日中學グラウンドにおいて森山、村上兩氏審判の下に中部對西部戰が行はれ、六回まで十二對八にて西部旗色よかつたが、中部七回裏に好機來り一擧に飛ばし一擧四點を得形勢全く逆轉、十三A對十二の接戰にて中部勝つ

川上守備隊長
十八日着任

新任川上撫順守備隊長は十八日十一時列車にて着任、驛頭には澁島次長、大垣庶務課長、中島實業協會長、寺西地委議長等官民多數の出迎へあり新任挨拶の上出迎への將卒と共に營舍に入つた

線路を枕に
首がころり

十八日午前九時十五分頃永安臺停留場中央事務所前停留場中間分院前を運輸課木村靜夫運轉の百四號の電車が進行中、身なり小綺麗な一見二十七、八の支那人がレールを枕に突如寢ころんでしまつたがブレーキをかけても及ばず首は切斷され死を遂げた、取調べの結果指紋調査に依り古□子撫炭□華工□會章

長春

1A―0 接戰をつゞけ長春快勝
十七日西公園の球場で擧行
新義州の追撃成らず

全長春軍對全新義州軍野球戰は十七日午後四時廿分より西公園球場に於いて熊本（球）武居（壘）兩審判のもとに新義州先攻で開始され一點零で長春快勝試合經過左の如し

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
長春	0	1	0	0	0	0	0	0	A	1A
新義	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

△第一回　新、三者凡退▲長、一死後小野遊撃高投に生き久保田の左翼安打を左翼手ファンブルする間に小幡三進久保田二進せしも小野三直し小幡と併殺

△第二回　新、三者凡退▲川上三振高橋左翼打し（代走川上）二盜、山根四球川上三盜藤戸第一球をバントして川上生還原一飛

△第三回　新、金中四安せしも神崎のバンド投飛となり金は投手牽制球に死し高田二直▲長、三者凡退

△第四回　新、三者凡退▲長、一死後川上の左翼安打ありしのみ

△第五回　新、二死後志津四球に出でしのみ▲長、藤戸左前安打原三振淺香三匍失に藤戸二進せしも小幡の投匍藤戸を封殺し久保田も投匍

△第六回　新、一死後高田四球に出でしも投手牽制球　刺され今西一飛▲長、一死後川上三遊間安打高も三鼓安打に續きしも川上三盜に死に、山根四球を利せしも藤戸左飛

△第七回　新、一死後川左翼安打し二死後捕手ファンブルに初めて二壘を踏みしも三好一飛▲長、無得

△第八回　新、三者凡退▲長、一死後小野、壘右安打せしのみ

△第九回　新　PH宗木三遊間安打し今西のバントに二進小野中堅安打中川三匍で死ぬ間に高田小野三二進し最後の機を迎へたるも小口三振

兩軍メンバー左の如し

長春―香幡田野上塵根戸　保　宗
　　　淺小久小川高山藤
　　　9 6 7 4 8 1 2 5 3

新義州―西野川口好津　崎田木
　　　今小中小三志　金　PH宗

鞍山

製鐵所員異動
十七日附發表

鞍山製鐵部の職制改革は十七日附社報を以て發表された、主なる者左の如し

△銑鐵工場長を命ず淺輪三郎△選鑛工場長古江茂橋△化學工場長深山達藏△動力水道工場長（兼務）嶋根三郎△工作工場長楠田喜久二

岳風子演奏會
けふは守備隊で

樂振興會々員木村岳風氏は滿鐵勞務課の後援にて十九日午後七時三十分より演藝館において二十日は守備隊慰問の爲め午後七時より守備隊において催され詩吟及び信濃琵琶彈奏會を催し廿一日は湯崗子溫泉で演奏すると

大石橋

公安局總出動で支那街の大恐慌
紅旗山に馬賊團現る

十八日午後六時大石橋の東僅に支那里五六里の地點にある紅旗山に四五十名より成る馬賊團現れたりとの報告に大石橋支那公安局より全員三十餘名の巡警總出動をなせるため市街には一名の巡警も見ず市中商家は大恐慌で日もまだ沒せざるに早くも門を閉ざして往來するもの無く宛然死の市街を見るが如き狀態を呈した、大石橋警察署は大津署長以下總員にて市の内外を警戒せるため附屬地だけは平日同樣で華商も安堵して商賣をしてゐるが該馬賊團の消息は午後九時本稿締切りまでは何等の報告に接しなかつた

蟠龍閑話

原因は銀安と不景氣のためだと云はれてゐる▲本年の匪賊は頗るべき現金が乏しいため人質を捕へ其上日ぼしい品物を手當り次第持つて行くとの事である附屬地外の馬賊横行のため我が警察は晝夜總動員を爲して豫防警戒に努めてゐるが某警官は早く馬賊團が何處かへ逃げて呉れねば助からぬとこぼしてゐた、不眠不休の連續では無理ない

匪賊跳梁の烈しき本年の如きは過去においても嘗て無かりしとは支那古老の言、

派出所で口論中急死
支那老人が

十八日午前九時四十分ごろ長春驛前派出所へ二人連れの支那人が入り來り云ひ爭つてゐる中に突如一人が打倒れ間もなく絶命した、急報に接した本署では田畑司法主任警部等が臨行臨檢したが、頓死した支那人は五十歳位田舍風の老人で一方の支那人は市内日本橋通十一果物商東華新事段日昇（三七）と云ひ段の店先路上でその老人男が他の男と喧嘩をしてゐるので他へ行つてくれと云つた處、老人は段に喰つてかゝり毆り合ひの末驛前派出所に訴へ出て來たものであるが段の申立や其が頗る怪しいので關係者四名を本署に引致し目下取調中であるが老人の死因が頓死か或は毆打されしための死かは不明の際は死體を解剖に附する筈だと

本溪湖

安奉線庭球大會
安東軍、本溪湖A組に惜敗す

滿鐵安奉線庭球大會は十七日午前九時半より驛前コートにて擧行されたが、出場チームは遠來の安東チームを加へて七組、四十餘名の選手は炎暑にもめげず元氣一杯に戰つたが强豪安東チームは優勝戰に於いて本溪湖Aに敗れて怨みを呑んで退いた、當日の成績左の如し

第一回戰
○橋頭A―本溪湖B×
○鷄冠山A―□□B×
○安東―□□□B×
○本溪湖A（不戰勝）

第二回戰
○本溪湖A―橋頭A×
○安東―鷄冠山A×

優勝戰
○本溪A―安東×

小宮（四―三）長谷川
進山下（四―二）宍戸
田淵（四―二）適名
高野（四―二）同
桃島

國調講習會

長春□□□□に於て十七、十八の兩日國勢調査の講習會が催された

小學兒童商業實習

室町小學校高等科生十餘名は十七十八の二日間商業實習見習ひとして左腕に「室町小學校實習生」と記した腕章を付して各戸を廻つてゐるが實行頗る良好で二十日學校において賣上計算を行ふ事になつてゐると

營口

馬賊に大警戒
練軍營から討伐隊出動

黑山、綏中兩縣から最近營口、海城、蓋平の三縣下に潛入した馬賊の數は二百五十餘名に達せしこと判明したので、當地の練軍營では騎第一團長の率ゆる步兵□十名を周家平房に、騎兵團長の率ゆる六十名を五臺子に派遣し賊の當地侵入を警戒せしめて居るが、尙同營中の優等射手百名を選拔し義勇隊を組織し第二團長高鴻勳氏之が隊長となり徹底的に匪賊を討伐する筈にて既に現場に向け出發した

協議し之が實行を期するため十數項から成る誓約書を竝べから徵する事にした

防火、盜難に關する件▲保健衛生に關する件▲規律に關する件▲舍宅管理に關する件▲其の他一般發生活に關する件

人事

▲栗堀大佐（第十六師團司令部附）十八日各所歷訪着任挨拶

改定の車賃は市内片道十錢、臨時兵營、畜産部、農業學校方面は片道十五錢、待一時間十錢の割合にて降雨其他は別に規定せず此點は驛前である

森司令官
十九日着任

獨立守備隊司令官森中將は十九日午後二時五十五分營口驛着列車にて來公、多數日支官民の出迎へがあつた

幸田副官着任

獨立守備隊司令部高級副官山田氏の後任として第一師團副官幸田少佐は十七日十一時五十一分營口驛着列車にて着任した

洮南

馬賊跳梁
各所で人質を拉致す

十六日午前零時西潮藩王吉洋方に二名の匪賊闖入し當年六歲の長男を人質として拉致し、十七日午前四時半ごろには新市街南方四里の昌邑屯に三十餘名の匪賊は、同屯より人質六名を拉致逃走し、なほ縣下各村落には匪賊の被害日々頻出してゐる

圖書館休館

公主嶺滿鐵圖書館は曝書のため二十二日より二十六日までの五日間休館すると

簡閱點呼と成績

公主嶺の簡閱點呼は十七日午前七時時校集會所において執行、既教育者二十名、未教育十二名、計四十三名で非常に優秀の成績であつたと

錦州

洪水被害激甚
管内の溺死者千八百名に達す
邦人損害は二萬元見當

去る三、四兩日に亙る錦州地方の水害は六十年來の大洪水にして被害は城外全部に及んだが支那官憲の發表によれば錦州管内を通じて溺死者一千八百人、家屋全滅せるもの市内だけでも六千餘間房子に達し、村落の被害は目下調査中なりと、罹災民は續々雪崩込み來り南關において四百名、西關において七百名に夫々施療しつゝあると尙邦人側には幸ひに死傷者なかりしも城外在住者は殆ど被害を受け其の主なるものは左の如し

警官派出所、小早川正登氏方（以上全滅）柳瀨佐市氏、高畑、持永、岩本、金錫禧、阿□、金興任、賞春（以上内部全滅）其他在住民の被害合計大洋三萬元の見込である

憲兵隊急行
三家子にも馬賊

十八日朝侯家油房に六十名の馬賊現はれ三家子を包圍して居るとの情報に練軍營では直に百名の兵を出動せしめたが、家子の包圍は誤傳で有力なる匪賊團が出沒して居るのが事實らしく、十八日午後六時頃、家子郷へ煉瓦工場より十五六名の馬賊が現はれたと云ふ情報により警察、憲兵隊は全力を擧げて同方面に出動した

鐵嶺

今井旅團長
十九日着任

新任鐵嶺駐箚旅團長今井清氏は十九日十二時二十分着列車にて官民多數の出迎を受けて着任した

選手慰勞宴

鐵開四公陸上競技大會は既報の如く盛會裡に終了したが第一位を得た鐵嶺軍選手の奮鬪は目覺ましく人事の最大を盡したものとしてその努力に對し全鐵嶺ファンは十七日午後五時より民會俱樂部において慰勞會を開催したが、出席者八十名、近藤領事慰勞の辭を述べ選手一同を代表して小野運動協會長謝辭を述べて閉宴盛會を極めた

鐵嶺

吾等の町を語る
前途は悲觀しない
新聞人の自重を切望する
居留民會長　紀藤義也氏談

面白い宿題ですが答となる難かしい問題ですね、何處も同じ秋の夕暮、不景氣な話も食傷します、と言つて現在の鐵嶺で景氣の好い話と言つても皆目ありません、せめて支那側も景氣が好い話題もあらうけれど支那側と言つたら日本側以上の不景氣で、龍首山の下町からあのあたり一帶に昨年頃迄まで七十軒餘りの手機織業者があり盛んにオサの音を響かせてゐたものだが、此頃ぢやそれが二百軒足らずになつて了つた、其の二百軒も今まで織機五六臺を据ゑたものが二三臺に減らすといつた工合、鐵嶺唯一の家庭工業が此有樣です、他は推して知る事が出來ませう、不景氣は日支共通です、否世界一です、口で不景氣々々々といつて見たつて景氣が立ち直るものぢやなし、それよりも此の不況時代に充分に自重して他日大いに爲すために準備をするのが大切ぢやありますまいか、

◇

私の最も憂慮してゐるところは餘り不景氣〳〵と言ひすぎてゐるので、鐵嶺在住者最近の氣分が全く沈衰し切つてゐる事です、これでは他日大いに爲すべき準備どころ、機運到來した頃はみんな民古垂れて了つてゐませう、居留地も此頃は大分在住者が減つて行きますので中には何とか在住者の足止め策は無いかと言ふ人もあります、水道敷設など名案だといふ人もあります、勿論水道が居留地に敷設出來れば道路は立派なものになるし便利はよくなるし、足止め策のみでなく居留地在住者は殖えるかも知れぬ、けれど居留地だ附屬地だといふ見解を除いて、モツト大きく全鐵嶺といふ問題について私共は充分の研究をする必要がありませう、今のやうに泣きごとばかり並べてゐては始まらぬ、元氣が無い、全く意氣銷沈といふ態です、此處は新聞に携はる人達の大いに考へて貰ひたいところです、或るかも知れませんが鐵嶺の人達は餘りに極端だとお叱りを受けるのを今日のやうに去勢して了つたのは新聞人に其責任の大牢があらうと思ひます

◇

此頃の新聞を見ると、鐵嶺の不景氣の宣傳ばかりぢやありませんか？ヤレ駐箚師團も長春に取られる、旅團司令部も引揚げる、衛戍病院は長春が本院になるだらう、機關區も早晩撤廢されるに相違ない、鐵嶺四百人近くの人が減る、宿舍はガラ空代用社宅は解約になるだらう、考へねばなるまい、等々、これぢや現在鐵嶺に住んでゐる私共自身が堪らなくいら〳〵するぢやありませんか、現に事情を知つてゐる在住者でさへ此有樣だもの、況んや何も知らぬ他地方の人達はなんてまあ鐵嶺は不景氣なところだらう、鐵嶺へ行つて何かやつて見たいと思つたがこれぢや見込みが無い……と早い話が、鐵嶺へ來たい人まで二の足踏んで來なくなりませう、これでは鐵嶺の發展ところか、寂れるやうに導くやうなものです

◇

殊に先日内地へ引揚げた某氏を賞めるに辭もあれ「功成り名遂げて内地へ引揚げ云々…」など書かれるに至つては、新聞に携はる人達が果して在滿邦人の眞使命を知つてゐるかどうかが疑はれる程です、私共は骨を此地に埋め子孫永住の地を築く覺悟で居るのに、内地へ歸る人を功成り名遂げて内他に引揚ぐ……は聊か非哀を感じましたよ此處は非とも筆執る人達が鐵嶺の發展の第一線に起つといふ雄々しい覺悟を以て、寂れ行く鐵嶺、沈み行く人の意氣をグンと引締めて貰ひたいものです、最近鐵嶺を見棄てゝ行く人が急に殖えたといふ一因は、斯うした新聞記事によつて鐵嶺の將來に見限りをつけ新しい天地を拓くべく去つて行くのでは無からうかと思ひます

◇

飛んだところで貴方を前に新聞人を惡く言ひましたが、江戸の仇を長崎で討たぬやうにお願ひします、他の人はどうか知りませんが、事實私は鐵嶺の將來に就ても決して悲觀はしてゐません、在住する人達の頭に再び起ち得るといふ元氣さへシツカリとあつたら必ずや繁榮を謳歌する時代の來るを信じて疑ひません、藤崎さんの說を借りる譯ぢやありませんが他の都會に比して鐵嶺が寂しく見えるのは鐵嶺自ら寂れたのでなく、他の都會が鐵嶺以上に急速の發展を見せてゐるのです、鐵嶺は進み方が遲いといふに過ぎません只在住する人達に元氣の無いのが鐵嶺を一層寂しく見せてゐるのです（寫眞は紀藤氏）

遼陽

優勝盃は三宅組
庭球選手權大會了る

遼陽滿鐵運動會庭球部主催の選手權大會は十七日午前九時から滿鐵コートで開催、各組共頗る緊張裡に午後四時過ぎまで健鬪を續けた結果、三宅（市中）八木□（警）組が最後の勝利を占め、體育會の優勝カップと副賞が授與され散會した

地事コート開き試合
十九日擧行

遼陽地方事務所員は十九日午後三時から同所前においてコート開きに際し渡□□理係長の送別を兼ね、過般鞍岳城に遠征□事對抗試合に優勝した優勝旗披露試合を催した

慰安映畫會
卅日遼陽座にて

滿鐵勞務課主催の第十五回家族慰安活動寫眞會は三十日午後七時から遼陽座において開催、入場料は大人卅錢、軍人學生十錢、小人五錢で、プログラムは□□劇「太平見」十卷時代劇「血煙荒神山」九卷

麥酒とサイダ値下

遼陽飲食店組合は時代の趨勢に鑑みビール一本從來六十錢を五十五錢、サイダー一本卅錢を廿五錢に値下斷行を申合せ十六日附警察署の認可を受け發表した

兩寮役員會

遼陽滿鐵社會係では十八日午後一時から曙平寮、白塔寮の全幹事を社員俱樂部に招集して左記事項を

海城

岳風氏吟唱會

國樂振興會員木村岳風氏は十八日來海し午後七時三十分より野砲兵隊及び海城市民のため詩吟並に薩摩琵琶を開催し□隊慰問の信濃琵琶を彈奏したが聽衆多數にして頗る盛況を呈した

鳥巢司令官

鳥巢司令官　十七日午後二時三十五分來營海軍用地及び施設を視察し十五時二十五分發列車にて北行した

四平街

車夫の罷業
近く解決せん

賃金値下げに憤慨して同盟休業の擧に出でた車夫連も働かねば其日のパンも得られぬ處から十八日より弗々局に泣きを入れて鑑札下附を出願せるに至つたが近く圓滿解決をみるものと觀測されてゐる

公主嶺

車馬賃値下
今月中に斷行

當市に於ける人力車と馬車賃は他沿線に比し高いので警察でも各地の調査を遂げ當業者に注意を與へ本月中に値下げを斷行する、

開原

優勝旗
晴れやかに選手も還る

鐵開四公陸上競技大會に優勝の勢を以て三度び勝利を握つた出場選手及び應援團一同は十七日九時二十八分驛着列車にて歸つた、驛には官民有志數百名出迎へ凱旋した優勝旗の下に萬歲を三唱して喜悅びの言葉、熱、握手をした

中華青年會員の視察

當市支那側中華青年會の日本側各機關參觀は日本青年團の斡旋により來る二十日、二十五の兩日に亙り機關區、病院、驛を始め附屬地内十個所の見學をなす由、參加者は城内の學校職員十名、小學校職員十名、青年會幹部十名であると

入事

▲岡本勇氏（遼陽支庫長一等主計）十五日着　各方面歷訪

蔦による 住宅の美化

大連あたりでも七八年前までは蔦を匍はせた家は滅多に見られなかつたが、最近南山麓あたりの文化住宅街を歩いて見ると蔦を墻壁に匍はせた頗るモダーンな洋風の家屋を随所に見ることが出來る、そして最近では建築物に蔦を利用することは近代的な庭園住宅からは忘れることの出來ない一つの條件のやうになつて來た、蔓性植物がこのやうに庭園住宅に喜び迎へられる原因にはいろ〳〵あるが、誰でも直ちに頷ける點は他の植物に見られない形態上の異觀と葉の美しさである、墻壁の面を覆ふて重疊とした葉の一枚々々が今にも綠光の滴りを滴らすかと思ふばかりに水々しい光澤を持つてゐるとはたしかに此の種の植物の特色である、そして此の蔓性植物の喜ばれる所以は夏季中殆ど休みなく成長し所嫌はず新葉を萠え出させて濃綠或は紅綠色の古葉の間を點綴して清新さを添へることゝもう一つは葉面が滑らかであるため滿洲のやうに埃の多いところでも決して埃にまみれず常に艶麗な綠色を呈して居るためである、そして此蔦が極微かな風にもさや〳〵と擦れ合ふ樣は他の樹木などには見られない一種の美しさでこれも人々から喜ばれる原因である

人間の壽命は……？
健康な人は七十歳位が普通
人生僅か五十年では餘りにあつけない

我が國に「人生僅か五十年」といふ言葉があるが此の意味はハッキリ分らない、勿論普通の生活をしてゐる家庭に生れた人間の多數についてその平均壽命を見ると男子は四九、四七年女子は五三、七一年となつてはゐるが然しこの壽命中には生れて直ぐ死亡する多數の短命者を含んでゐるので

あつて普通人生五十年と云ふのは斯樣な短命者を含んだものとは解釋して居らない、寧ろ成人して活動してゐる人が何歳まで生きるかを問題としてゐるやうである、例へば五十歳の男子が六〇、〇一二人なればその内六十歳迄生殘るは四九、三三五人、七十歳迄生殘るは三三、六六六人の割合である、即ち五十歳まで生きた者の八割二分は六十歳迄生きるのである、若から

人生僅か 五十年と云つて五十歳迄生きることを普通と考へ七十歳の事を古稀と云ひ之迄生きる人は古來稀なりと云はれてゐるが前記の如く五十歳迄生きる人の半分以上が七十歳以上迄生き殘るのであるから人間は普通考へられてゐるよりは長命なものと云ふ事が分る、女子になると尚更長壽で五十歳の女子六三、二九七人中六十歳迄生殘るは五五、五八五人、

七十歳迄 生殘るは四二、〇〇七人で五十歳の女子の一割六分は七十歳迄生殘る、斯樣な人については人生六十五年とか七十年とか云ふのが當つてゐる、斯く社會に活動してゐる者は通俗に考へられてゐるより遙かに長壽なのである

足を冷やすと寝冷えする
夏季に於ける子供の寝せ方

夏 子供を寝せるには寝冷させぬやうにとの心使ひから、むしろ厚着——例へば腰の周りなどに繃帶を捲きつけるお母さんを見受けますが、これは子供を苦めるばかりで安眠の妨げになります。只足と腰を冷さぬやう注意するがよいのです。普通腹を冷やさぬやうにと云ひますが、腹ばかりでなく足も冷やすことは禁物です。何故かと申しますと、足を冷せば下肢を流通する冷た靜脈血が腹腔を通じて

心 臓へ行く際に内部から腸を冷しますから足が冷えてゐてはやはり腹が冷えるのです。これは冬腹を温める時に腰湯を使つたり、湯たんぽで足を温めるのと同じ理窟です。寝卷はすべてゆつたりしてゐるものを用ひなければなりません。そして寝てゐる間に子供が轉げ出さないやうに夜具の襟

聚落場めぐり
響水寺の聚落へ……（三）
風呂を浴びながら「林間學舍」の由來を聴く

先づ一ト風呂と勧められる、旅塵を拂ふためには浮世の俗塵を落すことが肝腎だ。

カナ〳〵の音が松籟に交つて流れて來る、響山を背に一棟別に立てられた風呂は贅澤そのもの樣だ。勞草と楊柳の中に白いテントが覗いてゐる。

▽——△

——今日開業したばかりのテントです、大連一中の三年生が二人、鍋、釜、毛布等々、一世帶分も背負つて來てゐるんですョ夜露が多く、時々驟雨が襲つちやア先生方も閉口ですよ。

やんわりと湯槽に仰向けになつた村上先生は呟く様に山を說く、勇敢なこの一中生は雜誌をしこたま持込んでテントの中に寝ころんでゐる樣子だ、驟雨だからテント下をと云つたが、この山の征服者は頑として雨中に寝そべつてゐるのだとか。

▽——△

聚落學舍の由來を聴く、日本晶負の富豪部尚儉氏が響水寺の裏手に家を建てたのだ、誰か來て仙境を樂めば良いといふので日本座敷二間に支那間一つ、紫檀の脇机、籐の脇掛椅子、退屈しない樣にと麻雀臺まで贅澤に備へ付けてサテ一切の管理は民政署にと熨斗を付けて献上したものだ、早速喜こんで使用したのが金州兒童で夏休みをこの家で過ごすべく登つて來た、それが濫觴で親達も來る樣になりスマートで愉快な銷夏地になつたのだ。

▽——△

この簡單で便利な家の存在を發見した關東廳の武田技師は、お職柄で兒童の林間學舍には持つて來いだと折紙を付け、昭和三年春になつて學務課當局が此の家の眞向ひに林間學舍を建てたのだ、中廊下を仕切つて左手に二十七疊、右手に四十九疊、雜魚寝すれば百二、三十人は河岸の鮪の樣に轉がれる廣さだ。

▽——△

——聚落學舍の兒童は大連に限られてゐる樣です、沿線は滿鐵でやつてゐますからコヽを利用するのが少ないのですが惜いことだと思ひます、今年は大連の大口が二校も來なかつたので淋しいことです

村上さんは客がカモを逃がしたやうに感慨を洩らす、コヽの兒童は山の靈氣に浸ることが主眼で、暢氣に暮すのだ、胴亂、捕蟲器が備へつけてあつて兒童の使用にまかせてある（未完）

旅大道路突破 夜行記（三）
大連二中五年 近藤重克

及【痞】の兩側とに丈夫な紐をつけて蒲團と結びつけてしまへば安心です。なほ幼兒は晝食後三時頃までの間に午睡をさせるのもよい休養になります。しかしあまり長く眠らせると怠け癖がつきます

道は遂に山にぶつかつた、トンネルだ、中に入ると下が妙にじめ〳〵して居る。今迄アスファルトの心地よい足ざはりのした道を、通つて來た僕等には隨分氣持ちが悪かつた。

向つて左側に步道らしくテスリを設けた細い道がある。電燈がついて居るので明るい。話聲が反響して、氣味わるく聞える。此の時下級生の數名の者が僕達に追ひ付いて來た。大變な元氣だ三人となつてゐた僕等も決して元氣は劣らぬ。詩吟が誰かの口から出る。

トンネルを出た。サット月光がもう旅順の町は見えなかつた、又單調な道に戻る、下級生が後から來てどん〳〵拔いて行くが五年生としては僕等が一番だと思ふと嬉しい。

兩軒の石標が見えた。やつと一里だ。あゝと嘆聲を洩らす。少し足が痛くなつて來た。僕達は一途に此の石標（一粁毎に立つて居る）を唯一の頼りとも、勵みともして進んだ。

五粁六粁と石標の數が多くなるにつれて、僕等は元氣を付けて進む、大分疲れた、と遙か右手の方に、黄色に光る雲を見出した、がそれは雲ではなかつた海だつた。海が月に反射して光つてゐたのである。それは又此の進軍の單調さを破るに十分であつた（未完）

童詩 海邊のキャンプ
北村しげる

キャンプを出て
見上げた
夜の空に
流れ星が
スーッと消えた

海の音が
とても靜かだ
何處かで
チヂと虫が鳴く

秋が近い
海にも　もう
さよならだ

女に兒を生んだ
眞の美しさが現れる
營養さへよければ容色は決して衰へぬ
醫學博士 福井正憑氏談

▼▼……**出産** は美貌を傷けるといふ昔からの言ひ傳へで、新らしい近代女性の多くは避姙の方法を講じてゐる、これは又一方經濟的理由による事もあるが、最近に至つて此の說は根こそぎに覆へされるやうになつた。否、寧ろ却つて出産によつて美しくなるといはれて來た。純心無垢の處女のはり切つた肉體が彫刻家や畫家の間に賞美されてゐるが、女としての美しさ即ち魅力はやはり既婚の婦人、殊に一、二度位お産した婦人に眞のイットがある。貧弱さうな娘が

▼▼……**結婚** したらどんなに悪くなるだらうと、よく親達が心配されるやうであるが、勿論弱い原因の性質にもよるが、あながちそれ程心配したものでもない。弱い身體の持主でも時として結婚し兒を生むと見違へる程丈夫になつた例がよくある、然らば何故結婚し、姙娠したりすると却つて美しく丈夫になるかと云ふと即ち男子のホルモンが女性の肉體に入つてから營養的効果をなすとの說もあるが、一度性生活に入ると

▼▼……**女子** の體質は一變してしまふのである、殊に姙娠するからとて決して母體が衰へるものではない、しかし生活に困つてゐる人は多くの子供を産むと營養が充分に行屆かぬ關係から、所謂世帶やつれをするのである、要するに榮養食に注意しさへすれば女性の眞美を發揮する事が出來るわけである。

▼▼……**子供** に乳を飲まれたからとて……であるから
た今日に於て殊にお乳の出る頃は食慾が進むもので、子供に飲ませる乳以上の滋養を攝る事になるのであるから

新刊教育兒童書紹介

▲子供の友（九月號）「影法師」（河井醉茗詩、川上四郎畫）科學グラフ「ムカシトイマ」は汽船の發達を示したもの「十五夜」（上澤謙二作、竹久夢二畫）等（定價廿五錢東京雜司ヶ谷上り屋敷婦人之友社發行

ラヂオ英語講座

（大連放送局八月二十日午後七時放送）

講師　大連商業學校　上村又一

（第八回）

Treat Your Time Well

(1)

It Will Pay You Back Many Times Over

If Time is money, as the old saying goes, how many are there who waste this precious gift! The Osaka Mainichi, Japanese edition, carrying out part of its press campaign as announced on January 1 this year, will start a nation-wide campaign on May 1 for impressing the people with the need of better appreciation of this fleeting treasure. The grand climax will come on June 10, the annual Time Day.

Section 1 of the campaign will call for public contributions of slogans that will emphasize the need of our making best use of Time. The slogan should be snappy and bright; instead of, for instance, "Let's Keep the Correct Time" type, make it something like "Let Every Minute Count."

PRIZES

First Prize: ¥200 (one) Second Prizes: ¥20 (10)

One slogan only must be written on a Government post card, although one contributor may send as many as he wishes. A post card with more than one slogan will be rejected.

主要原料が歐米品以上 化粧効果も立優つてゐる

科學的製品…「美顔」の白粉類

良い原料が無ければ良い製品は造れません。それで何品に限らず製造には先づ原料を重んじる譯ですが、それを白粉に就て申しますと、

獨逸メルク會社製造の

白粉原料が極めて優秀な品位高きものとして世界に聞ゑてゐるものですが「美顔」の桃谷化粧品研究所では白粉を造るからには原料から自家の手で…この方針の下に白粉原料に就て研究を進め、多大の犠牲を拂ひ、科學的研究を重ねた結果、獨逸メルク會社のものよりも更に一段品位高き主要原料を完成する事が出來ました「美顔」の白粉類が何れも

純粹無鉛で絶對に安心

でありそして品位に於ても最高の白粉として推奨されてゐるのは此樣な科學的研究からですが、この主要原料は更に幾段の嚴密な研究によつて、水白粉用、粉白粉用、煉、固煉用、肌色向き、純白向きといふやうに、白粉の種類に應じそれぞれ專門の原料として造つてあります。斯樣に歐米の優良品以上の主要原料を專用し、製造工程の一々も飽くまで科學的方法によつて造られるのが「美顔」の白粉各種であります。從つて「美顔」は品位に於て決して歐米の一流品に劣らないばかりでなく

日本婦人にぴつたりと

適合して化粧効果を十分に現し婦人美を高める點ではずつと立優つてゐるわけであります。因に「美顔」の白粉各種と言ひますと〔水白粉〕白色美顔水、肌色美顔水、淡紅色美顔水〔粉白粉〕美顔粉白粉（肌色）と（純白）〔煉白粉〕美顔白粉（肌色）と（純白）〔固煉白粉〕固煉美顔白粉（肌色）と（純白）等で何れもお化粧上手の方々を始め廣く婦人間に賞用されてゐます。尚は「美顔」は安全優良な白粉として醫家の間にも推奨され、内務省衛生試驗所に於ても無鉛白粉として證明されてゐます。

きつと皆様のお氣に召す 美顔の新製品が五つ出來ました

もうお試しになりましたか…？

今回「美顔」の新しい製品が五つ出來ました。何れも桃谷化粧品研究所の科學的研究から出來上つたもので、それぞれの使ひ途に應じて優れた化粧効果を持つてゐますから、必ず皆様の御滿足を得るに違ひないこ信じます。（「美顔」の品々は信用ある化粧品小間物店に賣つてなります。）それを簡單に御紹介申し上げますこ

美顔化粧下クリーム

これは粉白粉のお化粧下には勿論、水白粉の下にも用ひられる獨特の化粧下です。お化粧を非常に美しくまた保ちをよく致しますから、お外出のお化粧などには極めてよいものです。そして日燒けを防ぐにもよく、また皮膚を整へる力も優れてゐます。從來、粉化粧の下には歐米製のバニシング・クリームが特によいものとして使はれてゐたやうですが、多くは高價で不適當でしたが、今度出來ました「美顔化粧下クリーム」は粉白粉及び水白粉の下に用ひられ、常用に適する値段で、化粧効果は歐米の優良品以上です。（定價四十錢）

美顔おしろい下

これは固煉白粉の下に用ひて頸化粧を非常に美しくそして保ちをよく致します。頸の白粉下はごうかするこ白粉がて十分な美しさを現さない事もありますが此の白粉下を使つた使ひ心地のよい事は必ず皆様の御滿足を得る事こ信じます。

新發賣 淡紅色美顔水

顔色のよくない方の美を生々甦らせる……科學的白粉！

▼桃谷化粧品研究所創製▲

定價 三十錢

この白粉のお化粧のほんのり微な櫻色を含んだ清い〳〵白さこそ、眞に若さ美しさを見せるお化粧です。最近の科學的研究がこの新しい白粉を造つたのです！

美顔（びがん）

優秀なる科學的製品

美顔白粉
同 肌色
固煉美顔白粉
同 肌色
白色美顔水
肌色美顔水
淡紅色美顔水
美顔粉白粉
同 肌色
美顔化粧下クリーム
美顔おしろい下
化粧用美顔水
美顔ユーマー
美顔クリーム
美顔洗粉
美顔石鹼
にきびとり美顔水

桃谷化粧品研究所創製

▼美顔の白粉は…純粹無鉛▲

肌色の……美顔固煉白粉が出來ました！

純粹無鉛…品質は勿論優秀…御愛用下さい！

▽美顔（煉）白粉の肌色も新に出來ました！▲

現代婦人方のお化粧の要點と

選ばれた白粉…白色美顔水

▲お化粧の手早さ

現代の婦人方のお化粧の要點こなさる一つはお化粧の手早さです。鏡の前に長く坐つてゐるのは時間の不經濟でもあり變にお洒落のやうでもあり、そして如何にも氣が利かない、お化粧は先づ敏活に…このお好みに適應したのが白色美顔水です。此白粉ですこお化粧に馴れない方でも、またお顔の生地の工合でお化粧のしにくい方でも、本當に努なくすら〳〵こ、手早く氣持よくお化粧が上ります。

よく附く事はよく附いても、白粉の色が薄黑くなつたりしひますこそんな事がありません。その化粧効果の優れ、ま

す。（定價二十五錢）

淡紅色美顔水

折角の若さ美しさは持ちながら、色艶がわるいため美しさが榮えないやうな方に生々とした美を甦らせる水白粉です。また從つて丈夫な方が健康美を見せるお化粧にも、また夜分のお化粧にも適します。（定價三十錢）

肌色美顔白粉、肌色固煉美顔白粉

何れも卓越せる科學的製品として、優秀なる化粧効果を有するこ共に、純粹無鉛、衛生上絶對に安心なここも申すまでもありません。（肌色の煉は定價三十錢、肌色の固煉は四十五錢）

▲歐米品より良い

また白色美顔水は歐米の高價な水白粉よりも一層よく日本婦人の肌に合ひます。歐米品は、風俗、習慣、體質の違ふ歐米婦人向きに造つてあるのですから、素よりその儘は申せませんが、その上にも白色美顔水の主要原料は、有名な獨逸メルク會社のものよりも一段こ優秀なものを使つてゐる程で、學術的研究に於ても歐米品に讓りません。この主要原料は桃谷化粧品研究所で、完全な白粉を造るには完全な原料から…この方針の下に、多大の犠牲を拂ひ科學的研究を積んで完成したものであります。

▲素顔美とお化粧

素顔は然う綺麗でなくてもお化粧で美しくも見られますがさて然う四六時中お化粧顔ばかりでもをられません。それで、出來ればお化粧こ同時に素顔の美をも養ひ、お化粧なしの時も綺麗に美しく…この美容上の要點がまた白色美顔水に備はつてゐます。白色美顔水は清新に美しいお化粧美を現す水白粉ですが、用ひる時に、顔の地に輕い刺戟を與へて皮膚に生氣を與へ、澤を養ひ、活々こさせる美容作用が優れてをります。

▲お化粧の白さ

お化粧上りの白さにも態こらしく不自然なのや、ごこか濁り氣味のあるのなごがあつて、一口に白いこいつても種々ですが、白色美顔水のお化粧上りの白さは如何にも品位のある、混りけのない、純な本當に美しい白さです。薄く附けた時なごは地肌の色の白いのこ見紛ふほごです。

懸賞 募集

經驗感想を募ります

▼▼肌色美顔水に就て▲▲

甲賞金拾圓宛十人
乙賞金五圓宛廿人

▲「肌色美顔水」を用ひて實際に御感じになつた事や實地に御經驗になつた事を左の規定にて募集致します。振つて御應募下さい
▲應募者は婦人に限ります…文章は二十字詰二十行以內…締切八月末日限り…御住所氏名は原稿の餘白へ御明記の事…應募文は當廣告部にて銓衡の上優秀三十篇に對し上記賞金を贈呈…尚選外佳作には粗品を贈呈致します。
▲應募文はすべて返送致しません。
▲入賞者氏名は十月の本紙上「美顔」の一頁記事廣告面に發表…入賞文發表の場合は御本名を以て致したきも若しお差支ある方は別に變名をお記しおき下さい…賞金は發表月の中旬にお送り致します。 以上

美顔化粧品本舖
桃谷順天館 廣告部
大阪市港區市岡元町五丁目

頸に……美顔おしろい下 (定價[illegible]錢)

顔に……美顔化粧下クリーム (定價四十錢)

お化粧がずつと美しくなり…保ちもずつと良くなります！

桃谷化粧品研究所新製

日燒けした方はどうすればよいか……？

『先づ手入れ』

日燒けは單に色が黑くなるだけではなく、同時に地肌が荒れるのが普通ですから、日燒けした方は先づ第一に皮膚を養ひ整へる事が大切です。良い手入れをして荒れが治れば、自然燒けた皮膚の色も元に戻ります。その御注意には洗顔には成るべく良質の洗粉を用ひ、靜かにやわ〳〵こお洗ひになる事（洗粉は純良な中性脂肪こ蛋白質こを適度に含む美顔洗粉なら殊に適切です）次に夜お寢み前に美顔クリーム（又は顔に脂肪の多い方は化粧用美顔水）をよくすり込んでお寢みになる事等は荒れた地肌を恢復して美しく整へるのに最も手輕な、最も効果のある仕方です。

『白粉の選定』

日燒けした方は普通の眞白の白粉ですこ、白粉の色こ皮膚の色こ離れ〳〵になる氣味でお化粧が態こらしくなりがちですから、斯ういふ方々のお化粧には眞白の白粉よりも肌色の白粉、こりわけ此頃評判になつてゐる肌色美顔水が適します。肌色美顔水ですこその微妙な肌色の作用で赭黑い日燒けの色も自然にかくれ少しも態こらしい處がなく、キジから白いやうな美しい白さにお化粧が上りますし、同時にその美容成分の作用で、皮膚を美しく整へる力も優れてゐるからです。尚ほ斯ういふ方々が粉白粉をお用ひの場合には、やはり肌色の美顔粉白粉になさいますこ、ぴつたり適合して良い美しさを現しま[す]。

美顔粉白粉の 肌色も純白も 大好評です！わけても……

肌色……の美顔粉白粉はお化粧上手の若き方々の間にも非常な歡迎を受けてをります！

▼「美顔」の「肌色」の美はまた格別▲

色の白くない方……

脂肪性の方
年ばいの方
にも適切な白粉……

肌色美顔水

微妙な肌色の作用により
生れつき色の白いやうな……
淑やかに清新なお化粧が出來ます

色の白くないのも自然にかくれ……脂のわる光も消ね……餘り白すぎずシンから色の白いやう

海の唄

仲木貞一作　一木弴畫

「二八」

醜惡の美（五）

いよ〳〵、幸吉の案内で見物に出かけた先は、道頓堀でも有名な劇場である。

秋興行のつゞきで、其の日も滿員の盛況だつた。

京子たちは、左側の二階に落付いた。眞向ふ側も、舞臺の正面側も、南地、北の新地、それから祇園邊りからも來てゐるらしい觀客が、まるで繪畫に並べられたやうである幕間になると、母親は、幸吉に向つて、以前に見た、延若や雀右衞門たちが演つた毛谷村六助の時を、思ひ出したやうに語り出した。すると、幸吉もそれを見たと云ふ。そして

「ほんまに、綺麗だした。どないにしてあんなに美しうなりやはりまんのやろ……」

などと、妙な手つきまでして追憶に耽つてゐた。

側の京子は、まだ、默々として或る影のものを、心のどこかに求めやうとしてゐる時のやうに、そは〳〵とした心の焦燥が落付かせて呉なかつたから、そんな二人の話は、何一つ聞えはしなかつた。

だが、さすがに母親は、幸吉との話の合間にも、娘の御機嫌はと思ひながら、時折、偸み見るのだつた。

彼もさうした母親らしい心遣ひは或る感謝を抑かずにはゐられなかつた。そして暫くたつと母親はたまりかねたと云ふ調子に

「京さん！」

と、彼女の方を見返つたりした然し、彼女は依然として、影のやうに默想の境をさまよつてゐる

その時、ふと、母親は思ひ出した。

毛谷村六助の、第二番目のお七吉三の場面である。

若し、今日といふ今日、あのお七吉三の場面が演ぜられるならば、少しは娘のことも考へねばならなく母親としての心遣りは當然過ぎるほど當然であるべきだのにと、今から考へて來ると、その時の綺麗な小姓姿の吉三が、そつと忍んで來て、憐しいお七に置き手紙をしてゆく處…どうぞ、自分のことは諦めて、親ごの云ふ通りになつてたもれ……と涙ながらに獨白を云つて名殘り惜さうに、見返り〳〵去つていつた後に、お七は……眞暗で、雪のしん〳〵と降つてゐる櫓太鼓の下に出て、お杉を相手に憐しい男の爲に散々だゝをこねた揚句……そこからは人形振りになるのだつたが、黑衣分け手綱に、緋鹿の子をあしらつた眼も醒めるやうな紅い振り袖を着て、戀に燃えつくやうな胸をかき抱いて、手振り足振りする姿を、今日、京子が和服に贈物しやうとした久留米がすりのこと、合せ考へて、思はずホロリとした

幸吉は急に默想に耽く他人のやうな身振りをする母親の姿を見ての今まで、元氣に語り合つてゐた母親を、何がかうさせたのかと考へさせられる位だつた。

「あんたはん！どうなはれやしたか？」

幸吉は、怪ら訊ねた。

その聲に、母親は、俄に我に返つたやうに幸吉を瞶めた。そして次に娘を再びふり返つて見た。

その時、第二幕目の開鈴が、けたましく鳴り響いた。

幕は、するつと開いた。

舞臺は、例の雁治郎が、今度、東京の方の若い文學者が書き卸したとかいふ新作物の主人公に扮して、大分の好評を博してゐるといふものだつた。

觀衆は、どつと拍手を澂つた。

京子は、まだ、觀客らしい氣持ちになり切れないらしく、只、うつ伏して默想を續けてゐた。と、思ふ間もなく、急に、彼女は泣き出した。それから笑つた。そして何かを求めた。

唇は震へ出し、瞳は血走つて、顏色は蒼々として再びうつ伏してしまつた。

「京さん！」

突風のやうに母親の聲が聞えた

滿日俳壇 募集規定

次回課題「立秋」「寡詣」

「萩の花」▲句數無制限▲用紙半紙、各題別紙▲各紙に雅號氏名記入の事▲締切八月二十五日▲封筒に「滿日俳句」と朱記▲原稿送り先、東京市牛込區若松町八二田青蜂宛

（經濟新聞社發行）

新刊紹介

▲關西文藝（八月號）定價十錢　大阪ヶ王寺東高津南之町同協會發
▲ぬかご（九月號）天の川見えず病む夜のたよりなし（不苦子）等（五十錢東京麴町丸ノ内三共社）
▲愛誦（九月號）詩篇「櫟木」井上康文、短歌「まはだか」生田蝶介等（四十錢東京小石川江戸川町ゑ蘭社）
▲海防（八月號）二十錢東京日比谷市政會館海防義會）
▲淨瑠璃（三百十七號）卅錢京都東紫野南舟岡町同世界社
▲雄辯（九月號）雛同打開の雄叫び號として、江木翼、山本悌二郎、春山作樹博士等が健筆を振つてゐる、の他「大公使の徹國退去」（板倉注博）等（五十錢東、本鄕駒込坂下町大日本雄辯會講談社發行）
▲投資資料主要會社總まくり（昭和五年度）百會社の前途を東京株式取引所の長期取引の成績によつて調べたもの（百四十七頁五十錢東京日本橋南茅場町）